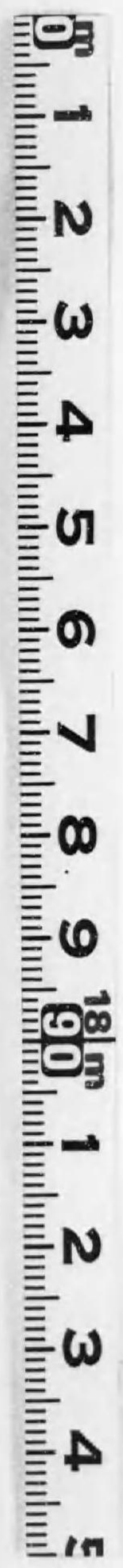
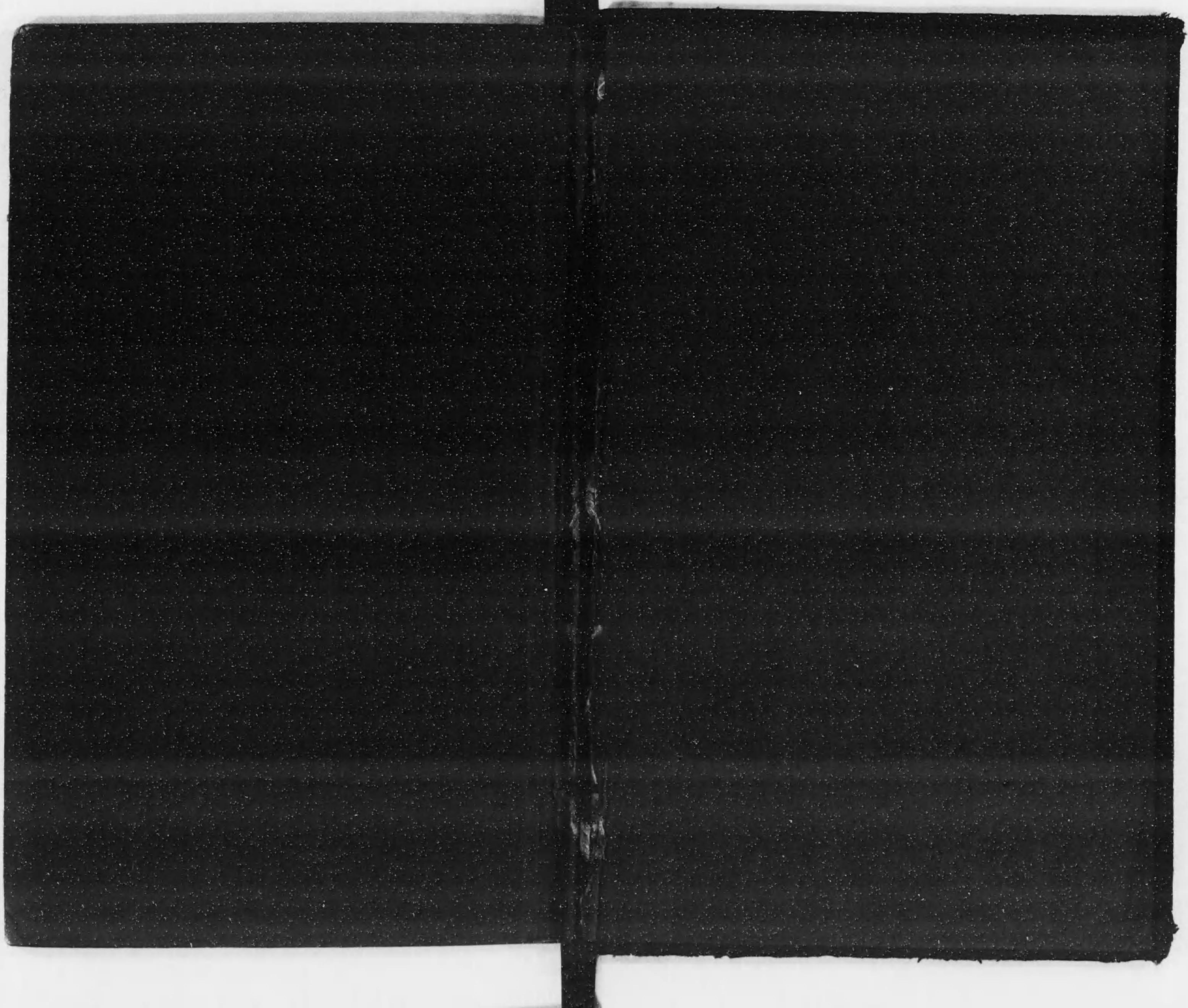


502
34



始





法律研究會編纂

改正願屆書式手續金書

附諸稅法及諸手數料提要

國益社發行

502-34

法律研究會編纂

改正願屆書式手續全書

附稅法及諸手數料提要

國益社發行

大正 10.12 內交

目次

● 戶籍ノ部

目次

出生届	一
私生子出生届	二
私生子認知届	三
死亡届	三
火葬認許證交付請求書	三
入寄留届	四
同居寄留届	四
轉寄留届	五
寄留退居届	五
寄留者復歸届	六
入籍届	六
隱居届	七
家督相續届	七
分家届	八

婚姻届	八
同意證書	九
婚烟届	九
養子縁組届	〇
廢家届	〇
入夫婚姻届	一
養子縁組届	一
離婚届	二
離籍届	三
離籍ニ因ル一家創立届	三
複籍拒絕届	四
複籍拒絕ニ因ル一家創立届	四
廢家ニ因ル一家創立届	五
絶家及一家創立届	五
絶家再興届	六
氏複舊届	六
名改稱届	七
族籍變更届	七

目 次

*

身分登記變更申請	一八
轉籍 届	一八
本籍地變更 届	一九
離婚同意證書	一九
後見開始 届	二〇
全	二〇
後見人選任證明書	二一
後見人更迭 届	二二
後見人任務終了 届	二二
全	二三
家督相續人指定 届	二三
推定家督相續人廢除 届	二四
入籍 届	二五
全	二五
全	二六
全	二六
全	二六

目 次

*

身分登記變更許可申請	二七
就籍許可ノ申請	二七
親族會員選定及親族會召集ノ申請	二八
婚姻無効ノ訴	二九
婚姻取消ノ訴	三〇
夫婦同居ノ訴	三一
離婚ノ訴	三一
緣組取消ノ訴	三二
緣組取消ノ訴ノ答辯	三三
離縁ノ訴	三三
私生子認知ノ訴	三四
子ヨリ父ニ對スル實子確認ノ訴	三五
親權喪失ノ訴	三六
推定家督相續人廢除ノ訴	三七
全取消ノ訴	三八
隱居取消ノ訴	三九
準禁治產宣告ノ訴	四〇

目 次

*

全不服ノ訴	四〇
禁治產宣告取消ノ申立	四一
失踪宣告ノ公示催告ノ申立	四二
失踪宣告ノ申立	四二
全取消ノ訴	四三
隱居許可申請	四四
家督相續人選定許可申請	四四
廢家許可申請	四五
親族會召集申請書	四六
戶籍吏ノ處分ニ對スル抗告狀	四七
○登記ノ部	
所有權保存ニ付登記申請	四七
所有權移轉登記申請	四八
抵當權設定登記申請	四八
抵當權消滅登記申請	四九
地上權設定ニ付登記申請	五〇
永小作權設定ニ付登記申請	五〇
質權設定ニ付登記申請	五一

目 次

*

質借權設定ニ付登記申請	五一
變更登記申請	五一
更正登記申請	五二
分筆ニ付登記申請	五二
登記簿閱覽申請	五三
登記謄本交付申請	五四
地上權設定假登記抹消登記申請	五四
家督相續ニ付登記申請	五五
遺產相續ニ付登記申請	五五
土地所有權ノ一部贈與ニ付登記申請	五六
先取特權保存ニ付登記申請	五七
土地建物賣買豫約假登記申請	五七
地上權變更ニ付登記申請	五八
地上權ヲ目的トスル抵當權設定ニ付登記申請	五八
代位ニ依ル建物更正登記申請	五九
保證書	五九
商號登記申請	六〇

目次

未成年者登記申請	六二
妻登記申請	六一
法定代理人登記申請	六二
支配人登記申請	六二
支配人登記申請	六三
合資會社設立登記申請	六三
合資會社社員退社ニ付變更登記申請	六四
合資會社社員退社及加入ニ付變更登記申請	六五
合名會社設立登記申請	六六
合名會社設立登記申請	六六
合名會社社員住所移轉ニ付變更登記申請	六七
合名會社解散登記申請	六七
株式會社設立登記申請	六八
株式會社支店設立登記申請	六九
株式會社取締役任務滿了及選任變更登記申請	七〇
株式會社解散登記申請	七一

合資會社清算人撰任登記申請	七二
合資會社定款	七二

○訴訟ノ部

支拂命令申請書	七四
期日短縮ノ申請書	七六
支拂命令ニ對スル異議ノ申立	七六
假執行宣言ノ申立	七七
有体動產假差押命令申請書	七八
電話使用權假差押申請書	七九
電話使用權差押並ニ換價命令申請	八〇
動產假差押取消請求ノ訴	八一
不動產假差押申請書	八二
有体動產假處分命令ノ申請	八四
不動產假處分命令申請	八五
家屋明渡假處分命令申請	八六
供託書	八七
供託物拂渡請求書	八八
供託書下付申立	八八

目次

本案提起命令申請	八九
訴訟取下ノ申立	八九
反訴狀	九〇
訴狀	九一
強制執行停止命令申請	九二
強行執行停止命令申請	九四
全	其二
全	其三
全	其四
全	其五
全	其六
全	其七
控訴狀	九八
附帶控訴狀	九九
上告狀	一〇〇
上告答辯書	一〇一
主參加訴狀	一〇二
主參加訴狀	一〇六

從參加訴狀	一〇七
訴訟告知書	一〇八
破產宣告ノ申立	一〇八
家資分產宣告申請	一〇九
控訴答辯書	一一一
答辯書	一一二
原狀回復ノ申立	一一二
答辯書	一一三
判決正本送達申請	一一四
判決更正申請	一一四
判決補充ノ申立	一一五
執行文付與申請	一一五
管轄裁判所指定申請	一一六
裁判所管轄ニ付合意申立	一一六
和解ノ爲メ呼出申立	一一七
訴訟上救助申請	一一七
證據調ノ申請	一一八
證據提出命令申請	一二〇

證人不參屆	一二一
證人忌避申請	一二一
忌避申請	一二二
證據保全ノ申立	一二二
其一	一二二
其二	一二三
檢證ノ申立	一二四
檢真ノ申立	一二四
證言拒絶書	一二五
補佐人御許可願	一二五
執行命令ニ對スル故障申立	一二六
欠席判決ニ對スル故障申立其一	一二六
其二	一二七
費用額確定決定ノ申請	一二七
訴訟受繼申立	一二八
訴訟手續中止申請	一二九
訴訟手續中止ノ申請	全
口頭辯論期日指定ノ申請	一三〇
口頭辯論期日延期申請	全
假住所屆	一三一

公示送達申請書	一三一
訴訟記録閱覽申請	一三二
訴訟記録正本付與ノ請求	全
競賣申立書	一三三
強制競賣申立	一三四
其一	一三四
其二	一三五
強制管理開始決定申請	一三六
競賣申立取下書	一三七
抗告狀(再抗告ノ分)	一三八
不動産競落許可決定ニ對スル 抗告狀	一三九
債權差押並ニ轉付命令申請	一四〇
債權假差押命令申請	一四三
債權轉付命令申請	一四四
債權取立命令申請	一四五
告訴狀	全
控訴申立	一四六
保釋願	一四七
保釋申請書	全

假差押委託申請書	一四八
計算書(強制執行委託ニ要スル分)全	全
義務履行猶豫ニ付御届	一四九
競賣期日設定ノ申請	一五〇
執行委任取消申請	全
差押解放届	一五一
執行取消申請	全
證明願(供託金下付申立 ニ必要ノ分)	一五二
全	全
御請書(執行正本下付)	一五三
申請書(執達吏役場ニ提出スベキ分)全	全
拒絶證書作成請求書	全
償還請求通知書	一五四
優先權配當要求申立書	一五五
配當要求申立書	一五六
民事期間概要	一五七
刑事期間概要	一五九
○雜部	
金借確證	一六〇

家屋賃貸借契約證書	一六二
建物賃借契約證書	一六四
土地借用證	一六五
催告書	一六七
債權讓渡證書	一六八
債權讓渡通知書	一六九
賣藥請賣御免許願	全
賣藥請賣約定書	一七〇
租稅拂戻請求書	全
收入金調書	一七一
營業届	全
改印届	一七二
印鑑届	全
印鑑證明願	一七三
徵兵適齡届	全
渡航届	一七四
歸朝届	全

○諸稅法及諸手數料提要

目	次
民事訴訟用印紙法摘要……………	一七五
民事訴訟費用法摘要……………	一七九
民事上告豫納金規則摘要……………	全
刑事裁判言渡書謄本抄本費用摘要一八〇	全
訴訟書類郵便送達手數料……………	全
商事非訟事件印紙稅……………	全
印紙稅……………	一八一
登記稅……………	一八三
家督相續稅……………	一八六
遺產相續稅……………	一八七
所得稅法……………	一八八
營業稅法摘要……………	一八九
賣藥稅……………	一九二
狩獵免許稅……………	全
地租……………	一九三
土地臺帖ニ登錄スル登錄稅……………	一九四

土地臺帳謄本下附手數料……………	一九五
公證人手數料大要……………	全
執達吏手數料大要……………	一九六
戶籍法ニ依リ納付スベキ手數料……………	一九七
特許意匠商標及實用新案ニ關スル手數料……………	一九八

目次 (終)

改正 願屆書式手續全書

附 諸稅法及諸手數料提要

法律研究會編纂



◎戶籍ノ部

○出生届

何府縣何郡何市町村番地
戶主平民職業

父 上野昇三

母 伊藤房子

出生子長男

一出生時 大正 年 月 日 午前(午後) 時 分

一場所 大阪市北區若松町貳拾五番地

右出生届出チ爲ス

大正 年 月 日

届出人

右父 上野昇三

年月日生

北區戶籍吏 殿

(注意要項)

本届出ハ出生十日以内ニ届出チ要ス若シ届出チ意ニ時ハ戶籍法第九章第二百十條ニ依リ十圓以下ノ過料ニ處セラル

○私生子出生届

何府縣何市(郡)町村番地

戸主何職業

何某(姉、妹、何女、母)

族籍職業

母

大久保 梅子

私生子男

重雄

一出生時 大正 年 月 日午後 時

一場 所 大阪市東區谷町貳丁目五番地

右出生届出ヲ爲ス

大正 年 月 日

右母

大久保 梅子

年月日生

東區戶籍吏 殿

(注意要項)

私生子母ノ家ニ入ルヲ能ハズシテ一家創立ノ場合ハ其旨ヲ記入スベシ
本届出期間ハ前項ニ全ク

○私生子認知届

香川縣高松市本町二丁目千五十番地

戸主淺田熊吉妹(姉、長女)職業

母

淺田 キク

私生子男

退藏

右私生子認知候間此段及御届候也

大正 年 月 日

大阪市東區北濱二丁目五番地

認知者

東郷 平七郎

年月日生

大阪市東區戶籍吏 殿

(注意要項)

一母ガ戸主ナル時ハ單ニ戸主身分職業丈ケ記入スルヲ
一死亡シタル子ヲ認知スル場合ニハ私生子何某ノ上部ニ
何年何月何日死亡ト記入スルヲ
一胎内ノ子ヲ認知スル場合ニハ私生子胎兒ト記シ右胎兒
認知候間別紙母ノ承認書相添届出候也ト記スルヲ
一胎出子出生ノ届出ハ出生地又ハ父母ノ本籍地若クハ寄
留地ノ戶籍吏ニ之ヲ届出ツルヲ要ス
一庶子出生ノ届出ハ出生地又ハ父ノ本籍地若クハ寄留地
ニ届出スベシ

○死亡届

何府縣何郡市町村番地

當時何市何町何番地(滞在)寄留

平民戶主職業

上野美子長女

上野 らく

年月日生

一死亡日時 大正 年 月 日

一死亡場所 大阪市北區伊勢町貳拾六番地

右及御届候也

大正 年 月 日

右相續人

上野 さく

年月日生

大阪市北區戶籍吏 殿

(注意要項)

本届出ノ際火葬ナレバ火葬認可証埋葬ナレバ埋葬認可証交付申請ヲ別ニ爲シ該認可証ヲ受取リ置クベシ然ザレバ火葬場及寺院ハ死休受取ヲ拒ム葬式ノ時杯ハ何レモ混雜ヲ來スモノナレバ往々右手續ヲ忘レ出棺間際ニ非常ノ混雜ヲ來ス事アリ注意スベシ

◎戶籍ノ部

○火葬認可証交付請求書

大阪市北區會根崎新地參丁目貳拾壹番地

平民戶主無職業

上野 らく

年月日生

右大正 年 月 日正午拾貳時死亡ニ付キ火葬認可証御交付相成度候也

大正 年 月 日

届出人

上野 さく

大阪市北區長 殿

○入寄留届

廣島縣廣島市三川町十番地
戸主平民辯護士

木田 園三

年月日生

右園三妻

年月日生

右 年月 日ヨリ東京市下谷區二長町壹番
地德田定夫所有持家(又ハ……所有地)へ寄
留致候間此段及御届候也

年月日

右寄留者 木田 園三

家主(又地主) 德田 定夫

東京市下谷區長 殿

(注意要項)

家主ガ遠隔地ニ居住シ居ル時ハ家守ニテモ欄支ナシ

○同居寄留届

滋賀縣大津市後在家八番地
戸主渡三男士族

古川 逸吉

年月日生

右 年月 日ヨリ東京市神田區多町一丁目
八番地伊市藤吉方へ同居寄留致候間此段御届
申上候也

年月日

右寄留者 古川 逸吉

家主(差配人) 大西 吾作

東京市神田區長 殿

○轉寄留届

茨城縣水戸市上市泉町五番地
戸主平民醫士

毛利 正保

年月日生

右正保妻

年月日生

右東京市芝區花園町五番地宮崎寛所有家屋
(又ハ所有地)ニ寄留致候處 年月 日ヨリ
東京市麴町區山元町五番地朝山孝吉所有家屋
(又ハ所有地)へ轉寄留致候間此段御届申上候
也

年月日

右寄留者 毛利 正保

前家主(又ハ地主) 宮崎 寛

東京市麴町區山元町五番地

新家主(又新地主) 朝山 孝吉

東京市麴町區戶籍吏 殿

○寄留退居届

鹿兒島縣鹿兒島市上通町拾番地
戸主士族

長山 元次郎

年月日生

右ハ東京市神田區柳町參番地渡邊賢助所有地
(又ハ所有家屋)ニ寄留致居候處 年月 日
退居候間此段御届申上候也

年月日

東京市神田區柳町參番地

地主(家主) 渡邊 賢助

東京市神田區戶籍吏 殿

○寄留者復歸届

鹿兒島縣鹿兒島市上通町五番地
戶主士族

長山元次郎
年月日生

右ハ東京市神田區柳町參番地渡邊賢助所有地
(又ハ所有家屋又ハ何某方へ同居)ニ寄留致居
候處 年 月 日本籍地へ復歸候間此段御届
申上候也

年月日 右

鹿兒島市戶籍吏

殿

長山元次郎

○入籍届

大阪市北區西寺町壹丁目六百七拾八番
地戶主平民土工用器具商

入籍スベキ家ノ戶主 中村安造
年月日生

大阪市東區農人橋筋貳丁目六番地
戶主平民無職業
廢家ノ上入籍六兵衛妹キン男栗原亮藏
年月日生

右入籍届出ヲ爲ス

大正 年 月 日

右入籍者

届出人

栗原亮藏

右入籍ニ同意ヲ爲ス

右入ルベキ家ノ戶主 中村安造

右去ルベキ家ノ戶主 栗原亮藏

何村戶籍吏

殿

○隱居届

何郡市何町村番地
戶主身分何々業

何 某
年月日生

右何某何々ノ都合(理由)ニ依リ隱居

何々長男(私生子)身分何々業

家督相續人 何

某
年月日生

右隱居届出ヲ爲ス

大正 年 月 日

右届出人

隱居者 何

家督相續人 何

右家督相續單純ノ承認ヲ爲ス

何

某

何村戶籍吏

宛

○家督相續届

何府縣何郡市何町村番地
戶主身分何々業

何 某
年月日生

前戶主母何某退隱ニ因リ大正 年 月 日 家

督相續戶主トナル

右家督相續届出ヲ爲ス

大正 年 月 日

何村戶籍吏 右届出人 上野力松

宛

○分家届

何府縣何郡市何町村何番地
戸主身分何々業

本家ノ戸主 何

某

何府縣何郡市何町村何番地

戸主身分職業上野タカ私生子男
髮結業
分家ノ戸主 上野サッ

年月日生

分家地 大阪市北區寺町壹丁目百七拾八番地

所在地 全 上

右分家届出ヲ爲ス

大正 年 月 日

右届出人 上野 サッ

右分家ニ同意ヲ爲ス

本家戸主 上野 サッ

年月日生

大阪市北區戸籍吏 殿

○婚姻届

何府縣何郡市何町村何番地
身分何々業母何某長男(私生子男)

何々業

夫 何

年月日生 某

何府縣何郡市何町村何番地附籍

戸主平民農

何某(父)何女

妻 何

年月日生 某

右婚姻及届出候也

大正 年 月 日

夫 何

某

妻 何

何府縣何郡市何町村何番地

證人 何

年月日生 某

何府縣何郡市何町村何番地

證人 何

年月日生 某

何村戸籍吏 殿

○婚姻届

大阪市北區相生町貳番地戸主平民
料理店九一弟平民無職業

夫 谷川 歸一

年月日生

右父亡 谷川 捨松

タカ

右母亡

大阪市西區新町通五丁目貳番地

戸主牛肉商政吉妹平民無職業

妻亡龜吉三女 大林 キッ

年月日生

右亡父 大林 龜吉

房

右母亡

右婚姻届出ヲ爲ス

大正 年 月 日

届出人 夫 谷川 歸一

全 妻 大林 キッ

大阪市北區戸籍吏 殿

九

○同意證書

神奈川縣橫濱市吉田町參丁目六番地
平民官吏

夫 上田 又治郎

東京市本郷區向岡彌生町貳番地

戸主正治妹士族無職業

妻 高柳 艶子

右當事者ノ婚姻ヲ爲スコトニ同意致候也

大正 年 月 日

同意者右夫又治郎ノ父 上田 六平

全 母 シン

全 右妻艶子實家ノ戸主 高柳 正治

全 右母 フテ

全 右實父 忠治

横濱市戸籍吏 殿

○養子縁組届

東京府北豊島郡板橋町千番地
戸主平民農

養父 秋友太郎吉
年月日生

養母 千代
年月日生

東京市小石川區原町百番地
戸主權藏弟平民無職業

内山三郎
年月日生

右實父無職業 内山良一
年月日生

右實母 千代
年月日生

右養子縁組候間別紙同意證書相添へ此段及御届候也

大正 年 月 日

秋友太郎吉印
千代

○入夫婚姻届

東京市麴町區飯田町壹丁目貳拾六番地
戸主平民米商

妻 口上ヲト
年月日生

神奈川縣横濱市戸部町百番地

右父 口上善八
ナカ

右母亡

埼玉縣北足立郡大宮町三番戸主無職業
谷次二男平民小學校教員

夫 下屋文作
年月日生

右父亡 下屋權七
ナカ

右母 農

右入夫婚姻届出ヲ爲ス
大正 年 月 日

口上ヲト印

◎戸籍ノ部

一〇

内山三郎印
東京府北豊島郡板橋町六番地農
證人 土井好助印

全府全郡全 町五番地農
證人 下口尙次印

東京府北豊島郡板橋町
戸籍吏 殿

○廢家届

何府縣何郡市何町村何番地
戸主身分職業

北川梅吉
年月日生

何府縣何郡市何町村何番地
入ルベキ家 岩倉具助
年月日生

右廢家届出ヲ爲ス

大正 年 月 日

北川梅吉印

何村戸籍吏 殿

下屋文作印

東京市赤阪區新町壹丁目拾八番地
證人 山田乙吉印

埼玉縣北足立郡大宮町貳拾五番地
證人 秋山一三印

東京市麴町區戸籍吏 殿

○養子離縁届

大阪市南區鹽町貳丁目六番地
戸主平民系物商

養父 岡橋文作
年月日生

養母 ナカ
年月日生

養子 次郎
年月日生

大阪市北區天神橋筋貳丁目五番地

戸主平民油商
次郎カ複籍スベ
キ家ノ戸主兄 内山文藏

一一

次郎實父無職業 良一
次郎實母 マッ

右 年 月 日 縁組候處今般協議ノ上離縁候
間別紙同意證書相添へ此段及届出候也

大正 年 月 日

届出人 養父 岡橋 文作

養母 ナカ

養子 次郎

證人 山中 谷助

證人 町中 辻助

大阪市南區戶籍吏 殿

○離婚届

大阪市北區天滿橋筋參丁目五番地
戶主士族官吏

夫 青木 精一

右父 青木 嘉一

右母 ハナ

妻 勝代

年月日生

勝代が復籍ス下宿業兄
ベキ家ノ戶主

勝代實父 柴野 三郎

全 母 柴野 作三

音代

右 年 月 日 婚姻候處今般協議ノ上離婚候
間別紙同意證書相添此段及届出候也

大正 年 月 日

青木 精一

○離籍ニ因ル一家創立届

大阪市北區北野小松原町參百九拾番地
戶主平民鐵工職

離籍ヲ爲シタル戶主 辰 卯太郎

年月日生

大阪市北區北野高垣町五番地

戶主平民無職業

一家創立者 辰 クス

クニノ家ニ入ル

クニニ養女

右ハ戶主卯太郎ノ指定場所ニ居住セザル爲メ
年月 日 離籍セラレタルニ因リ一家創立

候間此段及届出候也

大正 年 月 日

大阪市北區戶籍吏 殿 辰 クス

○離籍届

大阪市北區北野小松原町參百九拾番地

戶主平民鐵工職辰卯三郎養母

無職業 辰 ッ

全 上卯三郎妹無職業 辰 ッ

年月日生

右ハ戶主ノ指定場所ニ居住セザルニ因リ離籍

候間此段及届出候也

大正 年 月 日

戶主 辰 卯太郎

年月日生

大阪市北區戶籍吏 殿

○複籍拒絶届

大阪市北區老松町壹丁目五番地
戸主平民運送業川口秀雄
(弘化元年六月 日生)養子無職業

音吉 年月日生
右音吉 年月 日戸主ノ同意ヲ得ズシテ養子トナリタルニ因リ複籍拒絶候間此段及届出候也

大正 年 月 日

大阪市南區鹽屋町參丁目五番地
戸主平民菓子商
寄留戸大阪市北區老松町貳丁目七番地
音吉實父

大阪市北區戸籍吏 殿

大北 音松 年月日生

○複籍拒絶ニ因ル一家創立届

大阪市南區鹽町參丁目五番地
戸主平民菓子商
拒絶者 大北 音松

年月日生
大阪市北區老松町壹丁目五番地
戸主平民無職業

川口 音吉 年月日生

右ハ離婚ニ因リ實家ニ複籍可致處父音松ノ同意ヲ得ズシテ養子トナリタル爲メ 年月 日複籍拒絶セラレタルニ因リ一家創立致候間此段及御届候也
大正 年 月 日

大阪市北區戸籍吏 殿

川口 音吉

○廢家ニ因ル一家創立届

大阪市北區若松町六番地
戸主平民無職業
廢家ノ最終ノ戸主 川上音二郎
年月日生

大阪市北區堂島濱通貳丁目拾七番地
戸主平民無職業音二郎妹
一家創立者 秋本梅子
年月日生

右ハ離婚ニ因リ實家ニ複籍可致之處兄音二郎 年月 日廢家シテ他家ニ入りタルガ爲メ複籍スルコト能ハザルニ付一家創立候間此段及御届候也
大正 年 月 日

大阪市北區戸籍吏 殿

秋本梅子

○絶家及ビ一家創立届

東京市淺草區左衛門河岸第六號地
戸主無職業
絶家最終ノ戸主 岡田三郎
年月日生

東京市淺草區三筋町參丁目壹番地
戸主平民賣藥商
一家創立者三郎甥 岡田三次
年月日生

三次妻

右三郎家督相續人ナキニ因リ 年月 日絶家候ニ付一家創立候間此段及届出候也
大正 年 月 日

東京市淺草區戸籍吏 殿

岡田三次

○絶家再興届

大阪市北區曾根崎中壹丁目五番地
戸主無職業

絶家最終ノ戸主 阿波ハナ

大阪市北區伊勢町貳拾四番地

戸主平民洗張業上野伊藏弟

絶家再興人 上野拾藏

年月日生

右ハナ家督相續人ナキニ因リ年月日絶

家候處今般同家ヲ再興候間此段及御届出候也

右絶家再興ニ同意ヲ爲ス

大阪市北區伊勢町貳拾四番地

戸主平民洗張業

上野伊藏

大阪市北區戸籍吏

殿

○氏複舊届

複舊前ノ氏名 川合又吉
複舊シタル氏 山本

右ハ何々(複舊ノ原因ヲ記ス)ニ因リ年月

日東京府ノ許可ヲ得テ前記ノ通り複舊候間

別紙許可證ノ謄本相添ヘ此段及届出候也

大正年月日

東京市牛込區矢來町六番地平民戸主

湯屋業 山本又吉

東京市牛込區戸籍吏

殿

○名改稱届

改稱前ノ氏名 元木爲藏

改稱シタル名 長之助

右ハ何々(改稱ノ原因ヲ記ス)ニ依リ年月

日大阪府ノ許可ヲ得テ前記ノ通り改稱候間

別紙許可證ノ謄本相添ヘ此段及届出候也

年月日

大阪市東區谷町三丁目拾五番地

戸主元木爲右衛門長男平民

元木長之助

年月日生

大阪市東區戸籍吏

殿

○族籍變更届

東京市神田區神保町壹番地戸主官吏

舊族籍 士族 陸奥太郎

新族籍 華族 年月日生

右ハ年月日華族ニ列セラレ候間別紙辭

令書寫相添ヘ此段及届出候也

大正年月日

陸奥太郎

東京市神田區戸籍吏

殿

○身分登記變更ノ申請

大阪市西區九條下ノ町百五番地戸主平民
鐵工業西田卯之助同人妻タツ

長男

宇一郎

大正 年 月 日 右字一郎出生登記中出生
ノ時午後五時トアルヲ午後六時ト變更

右大正 年 月 日變更許可ノ裁判確定ニ付

キ變更相成度別紙裁判ノ謄本相添へ此段及御
届候也

大正 年 月 日

右届出人

西田卯之助

西區戸籍吏 殿

○轉籍届

東京市京橋區西紺屋町貳拾六番地
戸主平民雜貨商

太田伊之助

年月日生

妻

キ

年月日生

轉籍地 横濱市辨天町四丁目八番地

右轉籍候間別紙戸籍謄本相添へ此段及御届候
也

大正 年 月 日

太田伊之助

横濱市戸籍吏 殿

○本籍地變更届

原籍地 東京市神田區有樂町貳拾七番地

新本籍地 全市全區岩本町八番地

右ノ通り本籍地變更届出ヲ爲ス

大正 年 月 日

東京市神田區岩本町八番地

戸主平民左官職

後藤大八郎

年月日生

東京市神田區戸籍吏 殿

○離婚同意証書

大阪市北區伊勢町貳拾四番地

戸主平民官吏

上田又三郎

夫

ツキ

右當事者ノ離婚ヲ爲スコトニ同意ヲ爲ス

大正 年 月 日

同意者 右夫又三郎ノ父 上田金三郎

同意者 母 コヨ

同意者 右妻ツキノ父 成瀬茂作

同意者 母 イシ

○後見開始届

大阪市東區玉造東雲町貳丁目五番地
戸主鹿二郎妹平民米商

被後見人 阪口カッ

年月日生

右カッ未成年者ニシテ親權ヲ行フ父母ハ年
月 日分家(又ハ何々ノ理由ニ因リ)其家ヲ
去リ親權ヲ行フ者ナキニ因リ同日後見開始

右カッノ戸主平民瓦商

住所本籍ニ同シ

後見人 水野龜吉

年月日生

右龜吉大正 年 月 日後見就職

右後見開始及届出候也

大正 年 月 日

届出人 水野龜吉

大阪市北區戸籍吏

殿

○後見開始届

右何某未成年ニシテ 年 月 日父何某死亡
親權ヲ行フ者ナキニ因リ全日後見開始

右何某ノ戸主平民洋酒商

住所本籍地ニ全シ

後見人 深見大次郎

年月日生

右大次郎 年 月 日後見就職

右後見開始候間及御届出候也

大正 年 月 日

届出人 深見大次郎

大阪市北區戸籍吏

殿

○後見開始届

一親權ヲ行フ者死亡ニ依リ他人カ選定セラレ
未成年者ノ後見人トナリタル場合ハ左ノ如
ク記載ヲ要ス

右親政親族會ノ選定ニ因リ 年 月 日後
見就職

見就職

右後見開始候間別紙親族會ノ選定證書相添へ

此段及御届出候也

大正 年 月 日

届出人 白井清藏

戸籍吏 殿

(注意要項)

本開始届ニ添付書類ハ親族會ノ証明書但此ノ証明書
ニ代フルニ會員ノ署名シタル親族會ノ謄本ヲ用ユル
モ妨クナシ

○後見人選任証明書

東京市本所區相生町四丁目六番地
戸主平民無職業

被後見人

池田吉太郎

年月日生

東京市小石川區小日向町拾番地
平民無職業

住所東京市日本橋區久松町參拾番地

白井清藏

年月日生

右被後見人池田吉太郎ニ對シ親權ヲ行フ者ナ
キニ依リ當親族會ハ 年 月 日前記白井清
藏ヲ後見ニ撰任致候此段證明候也

大正 年 月 日

右池田吉太郎親族會

東京市麴町區麴町壹丁目八番地

親族會員 中尾寅一郎

東京市本所區相生町壹丁目貳番地

全 瀬戸金松

東京市本郷區通三丁目五番地

全 北川芳松

○後見人更迭届

大阪市北區天滿橋筋參丁目五番地
平民戶主新吉叔母前戶主作平妹
平民農無職

被後見人 篠原カメ
年 月 日生

右カメ未成年ニシテ 年 月 日父太三郎死
亡親權ヲ行フ者ナキニ因リ同日後見開始

後任後見人 篠原新吉
年 月 日生

右新吉 年 月 日後見就職

前任後見人 篠原作平

右前任後見人戶主作平ノ死亡ニ因リ右新吉相
續戶主ト爲リタル上法定ノ後見人トナリ茲ニ
後見人更迭致候間此段及御届候也

大正 年 月 日

届出人 篠原新吉 ㊦

大阪市北區戶籍吏 殿

○後見人任務終了届

東京市日本橋區堺町九番地
大次郎弟平民無職業

被後見人 深海常吉
年 月 日生

右常吉ノ戶主平民洋酒商

後見人 深海大次郎

右大次郎 年 月 日就職

死亡ニ依リ 年 月 日任務終了

右後見任務終了候間此段及御届候也

大正 年 月 日

東京市日本橋區浪花町貳拾七番地
平民酒商

届出人後見監督人 大山岩次郎 ㊦

年 月 日生

東京市日本橋區戶籍吏 殿

○後見人任務終了届

大阪市南區新町通參丁目百五拾七番地
戶主彌吉妹平民無職業

被後見人 水野ノア
年 月 日生

右ノアノ戶主平民雜貨商

後見人 水野彌吉

右彌吉 年 月 日就職

右ノア分家戶主ト爲リタルニ因リ 年 月
日任務終了

右後見任務終了候間此段及御届候也

大正 年 月 日

届出人後見人 水野彌吉 ㊦

大阪市南區戶籍吏 殿

○後見人任務終了届

大阪市南區新町通四丁目參拾參番地
戶主太郎弟無職業

被後見人 山川二郎
年 月 日生

右二郎ノ戶主平民菓子商

後見人 山川太郎

右太郎 年 月 日後見就職

右二郎成年ニ達シタルニ因リ 年 月 日任
務終了

右後見任務終了候間此段及御届候也

大正 年 月 日

届出人 後見人 山川太郎 ㊦

大阪市南區戶籍吏 殿

○家督相續人指定届

東京市芝區三島町壹番地戸主士族
質商芳次郎弟質商
指定家督相續人

田中倉吉
年月日生

法定ノ推定家督相續人ナキニ付右倉吉指定セラル

右倉吉兄
被相續人 芳次郎
年月月生

右家督相續人指定届出ヲ爲ス

大正 年 月 日
届出人 田中芳次郎印

東京市芝區戸籍吏 殿

○推定家督相續人廢除届

東京市京橋區西紺屋町八番地
戸主平民吳服商六兵衛長男無職業
推定家督相續人

七 三
年月日生

右七三疾病ニ因リ家政ヲ執ルニ堪ヘザルベキ
爲メ廢除セラル

年月 日裁判確定
右推定家督相續人廢除別紙裁判ノ謄本相添ヘ
此段及御届候也

大正 年 月 日

届出人 南谷六兵衛印
年月日生

東京市京橋區戸籍吏 殿

○入籍届

東京市下谷區上野町壹丁目五番地
戸主平民旅人宿業

入籍スベキ家ノ戸主 小西清介
年月日生

右清介妻タケ妹

東京市淺草區千束町壹丁目六番地
戸主平民料理店業右タケ父梅吉

(一年 月 日生)三女無職業
三 上 三
年月日生

右入籍届出ヲ爲ス

大正 年 月 日

右ソメ未成年ニ付親權ヲ行フ父

届出人 三 上 梅 吉印

右入籍ニ同意ヲ爲ス
入ルベキ家ノ戸主 小西清介印
去ルベキ家ノ戸主 三 上 梅 吉印
兼親權ヲ行フ父

東京市下谷區戸籍吏 殿

○入籍届

東京市京橋區西紺屋町五番地
戸主士族無職業

入籍スベキ家ノ戸主 本庄景正
年月日生

右景正長男益雄庶子女無職業

入籍スベキ者 年月日生

右入籍届出ヲ爲ス

大正 年 月 日

右景正長男會社員

届出人右アサ父

本庄益雄印

右入籍ニ同意ヲ爲ス

同意者戸主 本庄景正印

東京市京橋區戸籍吏 殿

○入籍届

東京市牛込區細工町貳拾番地

戸主平民菓子商

入籍スベキ家ノ戸主 梅田米藏 年月日生

右米藏二女

東京市赤阪區一ツ木町五番地

戸主平民菓子商甘藏(年月日生)亡

長男早太郎妻無職業

入籍スベキ者 松川シツ 年月日生

右入籍届出ヲ爲ス

大正 年 月 日

届出人 松川シツ 印

右入籍ニ同意ヲ爲ス

入ルベキ家ノ戸主 梅田米藏 印
去ルベキ家ノ戸主 松川甘藏 印

東京市赤阪區戸籍吏 殿

○身分登記變更許可申請

大阪市北區伊勢町貳拾六番地

戸主忠藏弟平民無職業

申請人 伊藤弘文

一申請ノ原因タル事實

一申請ノ趣旨

一證據書類

右申請候也

年 月 日

右申請人 伊藤弘文 印

大阪區裁判所判事 殿

○入籍届

東京市京橋區材木町貳丁目壹番地

戸主平民靴商

入籍スベキ家ノ戸主 田上善助 年月日生

右善助伯父

東京市淺草區左右衛門町壹番地

戸主平民靴商

廢家ノ上入籍 田上廣吉 年月日生

右廣吉妻

入籍者ニ随テ入ルベキ者 ナツ 年月日生

右入籍届出ヲ爲ス

大正 年 月 日

届出人 田上廣吉 印

右入籍ニ同意致候也

入ルベキ家ノ戸主 田上善助 印

東京市京橋區戸籍吏 殿

○身分登記變更申請

東京市神田區錦町參丁目拾壹番地

戸主吳服商忠藏弟平民會社員

伊藤幸吉同人妻ナツ

長男 幸一

變更ノ事實

右身分登記變更相成度別紙裁判謄本添付申請候也

大正 年 月 日

申請人 伊藤幸吉 印

東京市神田區戸籍吏 殿

○就籍許可ノ申請

大阪市北區北野小松原町拾五番地
戸主平民鐵工業卯三郎長男

申請人 辰 退三郎

右辰退三郎ノ親權ヲ行フ父

法定代理人 辰 卯三郎

申請ノ原因タル事實

右退三郎ハ父卯三郎ノ長男ニシテ年月日午後時ノ出生セルモノナル處其當時父卯三郎ハ旅行中ニテ出生ノ事實ヲ知ラズ歸來當時母クニヨリ届出濟ト信シ別ニ届出ノ手續ヲ爲サズ母クニモ父ガ歸來出生ノ届出ヲ爲シタルモノト信シタル結果遂ニ出生ノ届出ヲ爲サズシテ今日ニ至リ(何々ノ理由ニ依リ)戸籍ニ記載セラレズ無籍者タルノ状態ニ在リ是レ全ク出生届出ノ洩ニ因リ本籍ヲ有セザルモノナルヲ以テ是ニ戸籍吏ニ對シ就籍ノ届出ヲ爲ス爲

メ右就籍ノ許可ヲ乞フ必要ヲ生シ戸籍法第貳百九拾七條ニ依リ本件ノ申請ヲ爲ス次第ナリ

申請ノ趣旨
右辰退三郎ガ大阪市北野小松原町貳番地戸主平民鐵工業辰卯三郎母クニ長男トシテ就籍スルノ許可相成度此段申請候也

證據書類

一辰卯三郎ノ戸籍抄本(若クハ謄本)壹通
一右退藏ノ分娩ニ立會シタル産婆ノ證明書

證明書

右

壹通

年月日

辰 卯三郎印

大阪區裁判所判事 殿

○親族會員選定及親族會

招集ノ申請

大阪市東區玉造紀ノ國町壹番地
前田常吉方

申請人 辰 寅三郎

申請ノ事項

一親族會員選定及親族會員招集

右ハ大阪市北區小松原町五番地辰ハツチ寅三郎推定家督相續人ニ致シ度候就テハ民法第

條ニ依リ親族會議ノ上決定仕度候間之レ

ガ會員選定ノ上親族會ノ招集相成度左ニ親族關係ヲ明記シ戸籍ノ謄本相添へ此段申請候也

大正 年 月 日

右

辰 寅三郎印

大阪區裁判所御中

大阪市東區左官町參番地

戸主平民

卯三郎實兄

安達榮二郎

年月日生

大阪市南區生玉前町五番地

戸主平民

大橋 基吉

大阪府西成郡豐崎町字本庄四番地

戸主平民

木村宗太郎

ハツ實父
右ノ外親族及本家分家ノ關係存スルモノ無之

候

右

辰 寅三郎印

○婚姻無効ノ訴

住所族籍職業

原告

氏名

被告

(夫又ハ妻) 氏名

(妻又ハ夫) 氏名

請求ノ目的

一原告被告間ノ婚姻ハ無効ナリトノ判決ヲ受クルヲ以テ本訴ノ目的トス

事實及理由

原告ハ米國出稼中 年 月 日何所何某ノ媒介ニ依リ被告ト結婚シ結婚届ニ署名捺印ノ上郵送シ被告ヲ代人トシテ戸籍吏ニ提出シ受理セラレタリ然ルニ今般歸國シテ被告本人ヲ見レハ全ク人違ニテ原告ノ結婚セントセシハ被告ノ妹タリシナリ依リテ婚姻ハ無効ニ候

一定ノ申立

原告被告間ノ婚姻ハ無効トス
トノ判決相成度候

證據方法

一媒介人某ノ證言

一戸籍謄本

年 月 日

原告

氏名

何地方裁判所長判事 殿

(注意要項) 本例ハ姉ト妹ト人違ニヨリ違キニ届出ヲ誤リタル時ニ用ユル例ヲ示スモノナリ

○婚姻取消ノ訴

住所族籍職業

原告

氏名

同

被告

氏名

請求ノ目的

一原告被告間ノ婚姻取消ヲ以テ本訴ノ目的トス

事實及理由

一原告ハ被告某女ト 年 月 日結婚シ同日其届出ヲ爲シタルニ被告某女ハ曾テ何所何某ト結婚シ離婚後六ヶ月ヲ經過セザルニ原告ト再婚シタルコトヲ發見致シ候依テ原告ハ婚姻ノ取消ヲ請求スル次第ニ御座候
一定ノ申立
原告某被告某女間ノ婚姻ハ之ヲ取消ストノ御判決相成度候

證據方法

一戸籍謄本

年 月 日

右

原告

氏名

大阪地方裁判所長判事 殿

○夫婦同居ノ訴

住所族籍職業

原告

氏名

同

被告

氏名

請求ノ目的

一被告ハ原告ト同居スベキ旨判決ヲ受クルヲ以テ本訴ノ目的トス

事實及理由

一被告ハ原告ノ妻ナルニモ拘ハラズ同居ヲ肯

ゼザルニ依リ本訴提起致シ候

一定ノ申立

一被告ハ原告ト同居スベシトノ判決ヲ受ケ度候

證據方法

一戸籍謄本

年月日

原告

氏名

大阪地方裁判所長判事

殿

○離婚ノ訴

住所族稱職業

原告

氏名

同

被告

氏名

請求ノ目的

一夫某ニ對シ離婚ヲ請求ス

事實及理由

一原告ハ 年 月 日被告ト結婚シ同月結婚届出ヲ爲シタル處爾來被告ハ非常ノ放蕩者ニシテ毎々花柳ノ巷ニ足ヲ容レ家ニ在ル時ハ些細ノ事ニモ原告ヲ打擲シ到底同居ニ堪ヘザル虐待ヲ加フルニ因リ止ムナク離婚ノ訴ヲ提起スル次第ニ御座候

一定ノ申立

依テ被告何某ニ對シ離婚ノ御判決相成度候

證據方法

人證ヲ以テ立證致シ候

年月日

右

原告

氏名

大阪地方裁判所長判事

殿

○縁組取消ノ訴

大阪市北區富田町壹番地平民酒商

原告 犬山太郎

同

被告 犬山次郎

請求ノ目的

原告被告間ノ養子縁組ノ取消ヲ請求スルヲ以テ本訴ノ目的トス

事實及理由

原告ハ明治四拾五年壹月五日被告ヲ養子トシテ縁組シタル共當時原告ハ未成年者タリシヲ以テ取消ヲ請求スル次第ニ御座候
一定ノ申立
原告犬山太郎被告犬山次郎間ノ養子縁組ハ之ヲ取消ストノ判決受度候

證據方法

一戸籍謄本

年月日

右原告

犬山太郎

大阪裁判所長判事

殿

○縁組取消ノ訴答辯書

大阪市北區富田町壹番地平民酒商

原告 上田一三

同

被告 上田太郎

事實及理由

被告ハ明治四拾五年壹月五日原告ノ養子トナリシコト及ビ當時原告ガ未成年者タリシコトハ原告主張ノ通りナリ、然レ共原告ハ成年トナリシ後六ヶ月間縁組ノ取消ヲ請求セザリシニ依リ最早取消請求權ナキモノニ御座候
一定ノ申立
原告ノ請求ヲ棄却ス

トノ御判決相成度候
年月日

右

原告 上田 一三 印

大阪地方裁判所民事部長判事 殿

○離縁ノ訴

大阪市西區新町通參丁目壹番地
平民雜貨商

原告 大島 信行

同

被告 大島 一郎

請求ノ目的

被告ナル養子大島一郎ノ離縁ヲ請求ス

事實及理由

原告ハ明治 年 月 日被告ヲ養子トシ其

三四

届出ヲ爲セシモ被告ハ 年 月 日布哇ニ
出稼シタル後三年以上生死不明ニ付離縁ヲ
請求スル義ニ御座候

一定ノ申立

被告一郎ニ對シ離縁ノ御判決相成度候

證據方法

一戸籍謄本
一人 證

年月日

右

原告 大島 信行 印

大阪地方裁判所長判事 殿

○私生子認知ノ訴

住所族稱職業

原告 氏 名

同

被告 氏 名

請求ノ目的

年月日原告ノ生ミタル私生子何某ヲ被告ニ
認知セシムルヲ本訴請求ノ目的トス

事實及理由

被告ハ原告ト 年 月 日私通シ爾來情交
ヲ續ケ居リシ處原告ハ 年 月 日頃ヨリ
妊娠シ 年 月 日何某ヲ生ミタリ依テ被
告ニ認知ノ請求ヲ爲スコト再三ナルモ被告
ハ言ヲ左右ニ托シテ之ニ應ゼズ止ナク本訴
提起致候

一定ノ申立

被告ハ 年 月 日原告ノ生ミタル私生子
某ヲ認知スベシ

トノ判決相受度候

證據方法

一被告ヨリノ書狀 何通

一人 證

年月日

右原告 氏 名 印

大阪地方裁判所長判事 殿

○子ヨリ父ニ對シ實子
確認ノ訴

住所族稱職業

原告 氏 名

同

被告 氏 名

請求ノ目的

被告ニ對シ原告ハ被告ノ實子タルコトノ確

認テ請求ス

事實及理由

原告ハ原告ノ母ガ被告ト結婚中懐胎シ離婚後貳百日内ニ何處ニ於テ生ミタルモノニ御座候依テ原告ハ被告ノ子タルニ相違ナキヲ以テ本訴提起致シ候

一定ノ申立

被告ハ原告某ガ被告ノ實子タルコトヲ確認スベシ

トノ御判決相成度候

證據方法

一戸籍謄本

一人 證

年月日

右

原告

何地方裁判所長判事

殿

氏

名

○親權喪失ノ訴

住所族稱職業

原告

氏 名

同

被告

氏 名

請求ノ目的

被告ガ其子何某ニ對スル親權喪失ヲ請求スルヲ以テ目的トス

事實及理由

被告ノ長男某未成年ナルニ因リ被告ニ於テ親權行使中ノ處被告ハ遊蕩ニ耽リ子ノ監督教育ヲ毫モ顧ミザルノミナラズ親權ヲ亂用シテ子ノ財産ヲ抵當ニ入レ借金シテ遊蕩ノ費ニ充ツル等ノ行跡有之候間本訴提起致候而シテ原告ハ被告ノ長男某ノ親族ナルニ依リ本訴ノ原告ト相成候

一定ノ申立

被告ガ長男某ニ對スル親權喪失ノ宣告相成度候

證據方法

一戸籍謄本

一人 證

年月日

右

原告

氏

名

何地方裁判所長判事

殿

○推定家督相續人廢除ノ訴

住所族稱職業

原告

氏

名

同

被告

氏

名

請求ノ目的

被告何某ノ推定家督相續人ノ廢除ヲ求ム

事實及理由

被告ハ原告ノ長男ニシテ嫡出子ナルニ因リ法定推定家督相續人ナレ共金錢ヲ浪費スルヲ以テ禁治産ノ宣告ヲ受ケ已ニ數年ヲ經過スルモ尙改悛ノ狀ナク到底原告ノ家督ヲ相續セシムベキモノニ無之候

一定ノ申立

被告ニ對シ原告ノ法定推定家督相續人タルコトヲ廢除スル

トノ御判決相受度候

證據方法

一準禁治産宣告書正本寫

一人 証

年月日

右

原告

氏

名

何地方裁判所長判事

殿

○推定家督相續人廢除
取消ノ訴

住所族稱職業

原告 氏 名

同

被告 氏 名

請求ノ目的

原告カ被相續人何某ニ對スル推定家督相續人廢除ノ取消

事實及理由

原告ハ被相續人何某ノ長男ニシテ法定推定家督相續人タリシ處病氣ノ爲メ家政ヲ執ル能ハズ年月日親族會ノ同意ヲ得父ノ訴ニ因リ推定家督相續人ヲ廢除セラレ次男タル被告カ推定家督相續人トナリ居タリ然ルニ原告ハ爾來療養ノ結果全ク平癒シ身體精神共ニ舊ニ復シ候依テ茲に廢除ノ取消ヲ求ムル

所以ニ御座候

一定ノ申立

右ノ次第ニ付原告カ被相續人何某ニ對スル推定家督相續人廢除ハ之ヲ取消ス

トノ御判決相受度候

證據方法

一鑑定ヲ申請シ原告ノ推定家督相續人廢除理由タリシ病氣ノ全癒セシコトヲ立証ス

年月日

右

原告 氏 名

何地方裁判所長

判事 殿

○隱居取消ノ訴

住所族稱職業

原告 氏 名

同

被告 氏 名

(隱居者)

同

被告 氏 名

(家督相續人)

請求ノ目的

被告某ノ隱居ノ取消ヲ求ムルヲ本訴ノ目的トス

事實及理由

被告某ハ疾病ノ爲メ家政ヲ執ル能ハストノ事由ヲ以テ何年何月何日何地方裁判所ノ許可ヲ得テ隱居ヲ爲シ被告某其家督ヲ相續シタリ

然ルニ被告某ノ疾病ハ極ノテ輕ク決シテ家政堪ニハサル程ノモノニアラズ全ク被告某ガ早ク家督ヲ相續セントノ野心ヨリ被告某ヲ欺キ隱居スルコトノ承諾ヲ得タルモノニ御座候依テ茲ニ隱居取消ノ訴ヲ提起致候而シテ原告ハ被告兩名ノ親族ニ御座候

一定ノ申立

被告ノ隱居ハ之ヲ取消ス

トノ御判決相成度候

證據方法

一戸籍謄本

一人 証

一鑑定ヲ申請シ被告某ノ疾病ノ輕キコトヲ立証致候

年月日

右

原告 氏 名

何地方裁判所長判事 殿

○禁治産宣告ノ申立

住所族籍職業

申立人

氏名

同

被申立人

氏名

原因タル事實

被申立人ハ數年前ヨリ腦病ヲ患ヒ居リシガ近時病勢募リ白痴ト相成リ全ク心神喪失ノ狀況ニ陥リ候

申立ノ趣旨

依テ被申立人父某ニ對シ禁治産ノ宣告相成度候

證據方法

一人 證

一鑑定ヲ申請シ被申立人ガ心神喪失ノ狀態ニアルコトヲ立證致候

年月日

何區裁判所監督判事

殿

氏名

右申立人

四〇

○禁治産宣告ニ對スル

不服ノ訴

住所族稱職業

原告

氏名

同

被告

氏名

一定ノ目的

何所何某ノ禁治産宣告ヲ取消サレンコトヲ求ム

事實及理由

何地方裁判所ハ被告ノ申立ニ因リ何年何月何日某ニ對シ禁治産宣告セラレタリ然レ共之レ全ク醫師ノ鑑定粗漏ニ基因スルモノニ

候依テ茲ニ親族ナル原告ヨリ不服ノ訴ヲ提起致候

一定ノ申立

何所何番地何某ノ禁治産宣告ヲ取消ス
トノ御判決受度候

證據方法

一更ニ鑑定ヲ申請シ何某ガ心神喪失ノ狀況ニアラザルコトヲ立證致候

年月日

右

原告

氏名

何地方裁判所長

判事 殿

○禁治産宣告取消ノ申立

住所族稱職業

申立人

氏名

同

被申立人

氏名

原因タル事實

何所何番地某ハ被申立人ノ申立ニ依リ何地方裁判所ニ於テ禁治産宣告ノ決定ヲ受ケタレドモ療養ノ結果何某ノ病氣全快シ心神舊ニ復シタリ依テ茲ニ該宣告ノ取消ヲ求ムル所以ニ御座候

申立ノ趣旨

右ノ事由ナルヲ以テ何所何番地何某ノ禁治産宣告ヲ御取消相成度候

證據方法

一人 證

一鑑定ヲ申請シ何某ガ心神喪失ノ狀況ニアラ

ザルコトヲ立證ス
年月日

右
申立人 氏 名^印
何地方裁判所判事御中

○失踪宣告ノ公示催告
ノ申立

住所族籍職業
申立人 氏 名
同 被申立人 氏 名
事實及理由
申立人ハ被申立人ノ養子ニシテ 年月 日
日米國渡航後音信更ニ無之拾ヶ年以上所在
ヲ知ラサズ生死不明ニ御座候間申立人ヨリ
失踪宣告ノ申請ヲナサント存シ候

申立ノ趣旨

依テ被申立人ニ對シ失踪ノ公示催告相成度
右申立候也
年月日
右
申立人 氏 名^印
何區裁判所監督判事 殿

○失踪宣告ノ申立

住所族籍職業
申立人 氏 名
同 被申立人 氏 名
事實及理由
申立人ハ去ル 年月 日申立人ニ對シ失
踪宣告ノ爲メ公示催告ノ申立ヲ爲シ已ニ期

間中公示催告相成候モ今ニ何等ノ申出無之
候

申立ノ趣旨
依テ被申立人ニ對シ失踪ノ宣告相成度候
右申立候也
年月日
右
申立人 氏 名^印
何區裁判所監督判事

○失踪宣告取消ノ訴

住所族籍職業
原告 氏 名
同 被告 氏 名
一定ノ目的

年月日何裁判所ニ於テ原告ニ對シ言
渡サレタル失踪宣告ノ取消ヲ求ム
事實及理由

何裁判所ハ被告ノ申立ニ依リ 年月 日
原告ニ對シ失踪ヲ宣告セラレタリ
然レドモ原告ハ去ル 年月 日米國ヨリ歸朝
致候ニ付該宣告ノ取消ヲ請求スル次第ニ御
座候
一定ノ申立
原告ニ對スル失踪ノ宣告ハ之ヲ取消ス
トノ御判決相成度候
年月日
右

原告 氏 名^印
何區裁判所監督判事 殿

○隱居許可申請

大阪市北區伊勢町壹番地
平民雜貨商

申請人

山田信行

大阪市北區伊勢町壹番地

法定ノ家督相續人又ハ家督相續
人トナルコトヲ承認シタル者

山田藤行

申請ノ原因及事實

右申請人ハ山田家ノ戸主ナルモ大正 年
月 日ヨリ腦病ニ罹リ別紙診斷書ノ通り全
ク家政ヲ執ルコト能ハズ然ルニ申請人ハ年
齡六十歳未滿ナルヲ以テ民法第七百五十條
ニ依リ家督相續人ノ承認ヲ得テ本件許可申
請ヲナス所以ニ御座候

申請ノ趣旨

右隱居御許可相成度候

證據書類ノ表示

一戸籍謄本 壹通

一醫師ノ診斷書 壹通
年 月 日

右

申請人

山田信行

相續承認者

山田藤行

大阪區裁判所判事御中

○家督相續人選定許可

ノ申請

住所族籍職業

申請人

氏 名

同

被相續人

氏 名

右被相續人何某ハ 年 月 日死亡シタル
モ其法定(又ハ指定)家督相續人ナキヲ以テ
民法第九百八十三條ニ依リ被相續人ノ弟何
某ヲ其家督相續人ニ選定致候

申請ノ趣旨

右被相續人何某ノ相續人トシテ被相續人ノ
弟何某ヲ選定スルコト許可相成度候也

證據書類ノ表示

一戸籍謄本 壹通

年 月 日

右

氏 名

何區裁判所御中

○廢家許可申請

住所族籍職業

申請人

何 某

申請原因及事實

申請人ハ先代何某ノ家督ヲ相續シテ戸主ト
ナリタル者ナレ共申請人ノ本家ハ何々事由

○戸籍ノ部

ニヨリ絶家セシヲ以テ分家ノ戸主タル申請
人ハ之ヲ再興致候依テ民法第七百六十一條
第二項ニ依リ茲ニ廢家ノ許可ヲ申請スル次
第二御座候

申請ノ趣旨

申請人ノ廢家許可相成度候也

證據書類ノ表示

一戸籍謄本 貳通

年 月 日

右

何 某

何區裁判所判事何某殿

○親族會招集申請書

住所族籍職業

申請人

同

事件ノ本人

申請ノ原因及事實

右會議ヲ要スル本人何某ハ未成年者ニシテ親權者タル父(又ハ母)ノ親權ニ服シ居タル處年月日親權者何某死亡シ右未成年者何某ニ對スル後見開始シタルモ法定ノ後見人タルベキ者無之ニ依リ茲ニ後見人ヲ選任スルノ必要ヲ生シタルニ付キ民法第九百四十四條ニ依リ其選任ノ爲メ親族會ノ招集ヲ申請致候

申請ノ趣旨

右未成年者何某ノ親族會ヲ何所ニ於テ招集相成度別紙親族會員指名書及親族會ノ招集ヲ通知セラルベキ者ノ氏名書相添ヘ右及申請候也

證據書類

一戸籍謄本

壹通

年月日

右

氏名

何區裁判所御中

○戸籍吏ノ處分ニ對スル抗告狀

大阪市北區天神橋筋西貳丁目五番地
戸主平民足袋商

抗告人

足立助三郎

年月日生

抗告ノ原因タル事實

一何々

一定ノ申立

一何々

證據方法及附屬書類ノ表示

一何々戸籍吏ニ届出シタル何々届書謄本壹通

一何々戸籍吏ノ受理拒絶ヲ表示セル何々

右

足立助三郎印

大阪區裁判所判事御中

○所有權保存ニ付登記申請書

一不動産表示

末尾記載通

一登記ノ目的

所有權保存ノ登記

一不動産價格

金何千圓

一登録稅

金何拾圓

一附屬書類

土地台帳謄本

右不動産登記法第百五條第一號第百六條第一號ニ依リ登記申請候也

大正 年 月 日

何縣郡市何町何村何番地

何 某印

何區裁判所御中

(注意要項)

一筆ナレバ不動産表示ノ下ニ數筆ニ涉ル時ハ末尾ニ

記載スルコト

○所有權移轉登記申請書

一物件ノ表示 末尾記載ノ通
 一登記原因 賣渡証書若シクバ家督
 及其日附 相續遺產相續
 一特約
 一登記ノ目的 所有權移轉ノ登記
 一課稅標準 時價格金何千圓
 一登錄稅 何拾圓也
 一附屬書類 土地建物賣渡証書何某ノ權利ニ關
 第四拾五條ニ依ル事由 スル登記濟証及買主何某ノ委任狀

右登記申請候也
 大正 年 月 日
 住所 賣主 何 某印
 住所 買主 何 某印

右代理人 住所

何 某印

何區裁判所御中

何郡何村大字何番地
 一田 壹反五畝拾六步 壹反何圓割
 全所番地
 何郡村番地參畝步
 地上第壹號
 一木造瓦葺平屋本家 壹棟
 建坪何坪
 價格金何百圓(壹坪何圓割)
 印紙貼用所

○抵當權設定登記申請書

一物件ノ表示 末尾記載ノ通リ
 一登記原因及其日附 大正 年 月 日付抵
 一登記ノ目的 當權設定金圓借用証書
 一債權額 抵當權設定ノ登記
 金壹万五千圓
 一辨濟期 大正 年 月 日
 元金拾圓ニ付壹ヶ月金九錢
 一利息 利息發生期又
 支拂ノ時期
 一特約ノ事項
 一債務者
 一課稅標準
 一登記稅
 一附屬書類 不動產登記法施行細則
 第四拾條第四拾五條ニ依ル事由
 金圓借用証書

右登記申請候也
 大正 年 月 日
 住所 抵當權設定者 何 某印
 住所 抵當權者 何 某印
 何區裁判所御中

○抵當權消滅登記申請書

一物件ノ表示 末尾記載ノ通リ
 一登記ノ原因 何年 月 日貸金領收証
 及其日附 大正年月日登記債務者ニ對スル債
 權金額金 圓ノ抵當權登記抹消
 一登記ノ目的 金 何 拾圓也
 一登錄稅
 一附屬書類 不動產登記法施行細則
 第四拾條第四拾五條ニ依ル事由
 貸金領收証及何某ノ權利
 ニ關スル登記濟証

右登記申請候也
 大正 年 月 日
 住所 抵當權者 何 某印
 住所 抵當權設定者 何 某印
 何區裁判所御中

○地上權設定ニ付登記申請

- 一 不動産ノ表示 末尾記載ノ通
- 一 登記原因及其日付 大正 年 月 日 地上權設定證書
- 一 登記ノ目的 地上權設定ノ登記
- 一 地上權設定ノ目的 建物ノ所有
- 一 地上權ノ範圍 土地全部
- 一 存續期間 大正 年 月 日ヨリ向
フ參拾ケ年
- 一 地代 壹ケ月金何百圓
- 一 地代支拂時期 毎月末日
- 一 土地ノ價格 金何千圓
- 一 附錄稅 金 圓
- 一 附屬書類 地上權設定證書及何某ノ
權利ニ關スル登記證書

右登記申請候也
大正 年 月 日

住所 地上權設定者 何 某
住所 地上權者 何 某
何區裁判所(若シクハ出張所)御中

○永小作權設定ニ付登記申請書

- 一 不動産ノ表示 末尾記載通り
- 一 登記原因及其日付 大正 年 月 日付
- 一 登記ノ目的 永小作權設定ノ登記
- 一 存續期間 永小作權設定ノ登記
ケ年 月 日ヨリ向貳拾
ケ年
- 一 小作料 一ケ年何圓
- 一 小作料支拂時期 毎年拾貳月參拾壹日
- 一 土地ノ價格 金何千圓
- 一 附錄稅 金何 圓
- 一 附屬書類 永小作權設定證書及何某ノ
權利ニ關スル登記證書

右登記申請候也
大正 年 月 日

住所 永小作權設定者 何 某
住所 永小作人 何 某
何區裁判所
又ハ(何々出張所)御中

○質權設定ニ付登記申請書

- 一 不動産ノ表示
- 一 登記原因及其日付 大正 年 金員借用證書
- 一 登記ノ目的 質權設定ノ登記
- 一 債權額 金何千圓也
- 一 辨濟期 大正 年 月 日
- 一 附錄稅 金何圓也
- 一 附屬書類 金員借用證書及何某ノ權利
ニ關スル登記證書

右登記申請候也
大正 年 月 日

住所 質權設定者 何 某
住所 質權者 何 某
何區裁判所
又ハ(何々出張所)御中

○賃借權設定ニ付登記申請書

- 一 不動産ノ表示
- 一 登記ノ原因及日付 年月日何々賃借證書
- 一 登記ノ目的 賃借設定ノ登記
- 一 借賃 壹ケ月金何圓
- 一 借賃支拂時期 毎月末日
- 一 賃借期間 年月日ヨリ向貳ケ年
- 一 不動産ノ價格 金何千圓
- 一 附錄稅 金何圓
- 一 附屬書類 賃借證書及何某ノ
權利ニ關スル登記證書

右登記申請候也
大正 年 月 日

住所 賃借人 何 某
住所 賃借人 何 某
何區裁判所
又ハ(何々出張所)御中

○變更登記申請

一 不動産ノ表示

一 登記原因及其日付

一 登録税

一 附屬書類

右登記申請候也

年月日

住所

何 某印

何區裁判所

又ハ(何々出張所)御中

記

何郡何村大字何

字何番地

一 郡村宅地壹畝貳拾五歩

年月日申請登記第何號所有權
保存登記中所有者何某ノ住所
左ノ如ク變更ス
何市何區何町何番地

金何拾錢

戶籍抄本

○更正登記申請

一 不動産ノ表示

一 登記原因及其日付

一 登記ノ目的

一 登録税

一 付屬書類

右登記申請候也

大正 年 月 日

住所

何 某印

何區裁判所

又ハ(何々出張所)御中

末尾記載通り

大正 年 月 日 誤謬發見

有權登記申請中所有者伊藤甲
次郎トアルヲ左ノ如ク更正ス
伊藤甲次郎

何拾錢也

戶籍抄本

○分筆ニ付登記申請

一 不動産ノ表示

一 登記原因及其日付

一 登記ノ目的

一 登録税

一 附屬書類

右登記申請候也

大正 年 月 日

住所

何 某印

何區裁判所

又ハ(何々出張所)御中

分件表

一 分割前ノ土地

一 分割シタル土地

一 現在ノ土地

以上

末尾記載ノ通

大正 年 月 日 分別

分筆ノ登記

金何拾錢

土地台帳謄本

何郡何村何番地

一田二反七畝五歩

全所全番ノ二

一田二反五歩

全所全番ノ一

一田參畝五歩

○登記簿閱覽申請書

一 物件ノ表示

一 目的

一 利害關係

一 手数料

右登記簿閱覽申請候也

大正 年 月 日

申請人 山中 一郎印

大阪區裁判所御中

表 示

大阪市北區若松町壹番地

一 宅地參拾七坪五分

右地上ニアル建物

一 木造瓦葺貳階家本家 壹 棟

建坪參拾七坪

外二階坪 貳拾坪

○登記簿謄本交付申請書

一物件ノ表示 末尾記載ノ通リ
一目的 登記簿謄本請求
一手數料 金

大正 年 月 日

市 區 町 番地

申請人 何 某印

大阪區裁判所

御 中

○地上權設定假登記抹消登記申請書

一物件表

大阪市北區樋之上町百參拾番地

一宅 地 四百八拾坪

一登記原因及其日付 大正 年 月 日

解 約

一登記ノ目的 年月日登記土地第五十一號順位
第一番ノ地上權設定假登記抹消

一登 錄 稅 金 拾 錢

一附屬書類 副本 壹 通

右登記申請候也

大正 年 月 日

大阪市北區 町 番地

申請人 何 某印

○家督相續ニ付登記申請

一物件ノ表示 末尾記載ノ通リ
一登記原因及其日付 年 月 日家督相續
一登記ノ目的 所有權移轉登記
一不動產價格合計 金何千圓
一登 錄 稅 金何圓
右登記相成度別紙身分登記簿ノ謄本相添へ此
段申請候也
大正 年 月 日

何郡何村大字何番地 何 某印

何區裁判所又ハ(何々出張所)御中

何郡村大字番地一宅地何反畝步

此價格 金何千圓

郡村大字何番地宅何反畝步

一木造瓦葺平家 壹 棟

建坪何坪何合何勺

附屬建物 建物番號第何號

一木造瓦葺階家 壹 棟

建坪何坪何合何勺

此價格金何千圓

◎登記ノ部

○遺產相續ニ付登記申請

一物件ノ表示 末尾記載ノ通リ
一登記ノ原因及其日付 年 月 日遺產相續
一登記ノ目的 所有權移轉ノ登記
一不動產價格合計 金何千圓
一登 錄 稅 金何圓
右登記相成度別紙戶籍簿ノ謄本相添此段申請
候也
大正 年 月 日

何郡何村大字何番地 何 某印

何區裁判所又ハ(何出張所)御中

何郡何村大字何番地

一宅地 何反畝步

此價格 金何千圓

何郡何村大字何番地

何郡何村大字何番地何反畝步地上

五五

建物第何番

一木造瓦葺平家 壹棟

建坪何坪

附屬建物

一二階建土藏 壹棟

建坪何坪合勺 外二階何坪何合何勺

此價格 金何千圓也

○土地所有權ノ一部贈與ニ付登記申請

一物件ノ表示 末尾記載ノ通り

一登記原因及其日付 年月日土地贈與證書

一登記ノ目的 所有權ノ一部移轉ノ登記

一權利移轉ノ部分 五分

一持分ノ價格 何百圓

一登録稅 何圓

右登記相成度別紙贈與證書及何某ノ權利ニ關

スル登記濟證相添此段申請候也

大正 年 月 日

何郡村何町番地

贈與者

住所

受贈者

何區裁判所(又ハ出張所)御中

記

一何郡村何町何番地

一宅地何反畝步

○先取特權保存ニ付登記申請

一物件ノ表示

一登記原因及其日付

一登記ノ目的

一工事費用豫算額

一辨濟期

一登録稅

右登記相成度別紙建物新築工事請負契約設計書及建物圖面相添此段申請候也

大正 年 月 日

住所

債務者

住所

何區裁判所御中

記

設計ニ定タル建物

一木造瓦葺二階建 壹棟

建坪何坪合勺 外二階建坪合勺

敷地何市何區何町何番地宅地何拾何坪

○土地建物賣買豫約假登記申請

一物件ノ表示

一登記原因及其日付

一登記ノ目的

一登録稅

右登記相成度別紙土地建物賣買豫約證書及假登記義務者ノ承諾證相添此段申請候也

大正 年 月 日

何郡何村何番地

何區裁判所(何出張所)御中

何郡何村大字何番地

一宅地何反何步

何郡何村大字何番地宅地何反畝步地上

建物第何號

一木造瓦葺平家 壹棟

何坪合勺

附屬建物

一木造瓦葺二階建 壹棟

何坪合勺 外二階何坪何合

○地上權變更ニ付登記申請

一物件ノ表示 末尾記載ノ通り

一登記原因及其日付 年月日 附契約證書

一登記ノ目的 大正年月日申請登記第何號地上權設定ノ登記中存續期間參拾年ヲ貳拾年ト短縮スルコト

一登録稅 金何拾錢

右登記相成度別紙何某ノ承諾書及何某ノ權利ニ關スル登記濟相添此段申請候也

大正 年 月 日

住所 地上權設定者 何 某印

住所 地上權者 何 某印

何區裁判所(何出張所)御中

何郡何村大字何番地

一宅地何反畝歩

○地上權ヲ目的トスル抵當權設定ニ付登記申請

一抵當權ノ目的タル權利 何郡村大字番地宅地何反畝歩ノ上ニ設定シタル權利第何番ノ地上權

一登記原因及其日付 年月日 附金圓借用證書

一登記ノ目的 抵當權設定ノ登記

一債權額 金何圓

一辨濟期 大正 年 月 日

一利息 年壹割貳分

一利息支拂時期 每年拾貳月參拾壹日

一登録稅 金何圓

右登記相成度別紙金圓借用證書及何某ノ權利ニ關スル登記濟相添此段申請候也

大正 年 月 日

何縣市何郡市町村何番地

全 抵當權設定者 何 某印

何區裁判所何出張所御中

○代位ニ依ル建物更正登記申請

一物件ノ表示 末尾記載ノ通り

一登記ノ原因及其日付 年月日 日誤謬發見

一登記ノ目的 墨書建物朱書ノ通り變更ノ登記ヲ求ム

一代位ノ原因 大正年月日貸附ニ關ル債權ノ實行ヲ爲サムトスル (登記權利者)

一債權者 西成郡豐崎町南濱拾貳番地 何 某印

一登録稅 金拾錢

一附屬證類 債權證書

右登記申請候也

年 月 日

住所 何 某印

大阪區裁判所御中

○保証書

一物件ノ表示 末尾記載ノ通り

一登記ノ目的 抵當權設定

一登記義務者ノ表示 大阪市東區石町貳丁目五番地 眞田幸村

一保証人カ登記ヲ受タル物件 年 月 日 登記番號

渡邊金十郎所有物件

西成郡豐崎町字本庄新道五番地

一畑 拾 步

右大正參年拾月 日 登記土六十七號

濱谷きよ所有物件

西成郡豐崎町字本庄參番地

一畑 六 步

右大正參年拾月拾日 登記土九拾八號

右登記義務者之人違ナキヲ保證候也

大正 年 月 日

大阪市北區天滿橋筋壹丁目貳番地

右

保證人 渡邊金十郎 年 月 日生

同 所 八番地

右

保證人 濱谷 年 月 日生

大阪區裁判所御中

物件表

大阪市北區相生町八拾九番地

一市街宅地 九拾六坪八合八勺

右地上

第一號

一木造瓦葺貳階家本家 壹棟

建坪 貳拾六坪八合

貳階坪 拾五坪

一木造瓦葺貳階家離家 壹棟

建坪 拾九坪七合五勺

貳階坪 拾七坪

○商號登記申請

六〇

一商 號 東洋軒

一營業ノ種類 西洋料理

一營業所 東京市京橋區銀座通貳丁目壹番地

一商號使用者 東京市京橋區銀座通貳丁目壹番地

一住所氏名 西野友太郎

一登録稅 金

右登記相成度此段申請候也

(但シ商號ハ商法施行以前ヨリ使用セシ

モノ)

大正 年 月 日

東京市京橋區銀座通二丁目一番地

西野友太郎

東京區裁判所

御 中

○未成年者登記申請

一未成年者氏名住所

東京市小石川區石町貳丁目壹番地

小山千太郎

一營業ノ種類 和洋紙商

一營業所 東京市小石川區石町貳丁目壹番地

一登録稅 金

右登記相成度親權ヲ行フ父小山千太郎ノ同意
証書相添此段申請候也

大正 年 月 日

東京市小石川區石町貳丁目壹番地

小山千太郎

東京區裁判所

御 中

○妻登記申請

一妻ノ氏名住所

東京本鄉區龍岡町壹番地

山口 はな

一營業ノ種類 旅人宿業

一營業所 東京市本鄉區龍岡町壹番地

一登録稅 金

右登記相成度夫山口眞一ノ許可書相添此段申
請候也

大正 年 月 日

東京市本鄉區龍岡町壹番地

山口 はな

東京區裁判所

御 中

○法定代理人登記申請

- 一法定代理人ノ氏名住所
東京市日本橋區品川町壹番地
大島善兵衛
- 一無能力者ノ氏名住所
東京市日本橋區本町壹丁目壹番地
小川吉藏
- 一營業ノ種類 吳服商
- 一營業所
東京市日本橋區本町壹丁目壹番地
- 一登録稅 金
右登記相成度小川吉藏ノ親族會決議書相添此
段申請候也
大正 年 月 日
東京市日本橋區品川町壹番地
大島善兵衛

- 支配人登記申請
- 一支配人ノ氏名住所
東京市神田區佐久間町壹丁目壹番地
伊東忠次
- 一主人ノ氏名住所
神奈川縣橫濱市本町壹丁目貳番地
山田新兵衛
- 一主人ノ營業 貨物運送業
- 一支配人ノ用フヘキ商號山田運送店
- 一支配人ヲ置キタル場所
東京市神田區佐久間町壹丁目壹番地
- 一登録稅 金
右登録相成度支配人伊東忠次ノ承諾書相添此
段申請候也
神奈川縣橫濱市本町壹丁目貳番地
山田新兵衛

東京區裁判所御中

○支配人登記申請

- 一支配人ノ氏名住所
東京市京橋區日吉町貳番地
青木武三
- 一會社ノ商號及本店
東京市麴町區有樂町貳丁目貳番地
株式會社中央銀行
- 一會社ノ營業 一般ノ銀行業
- 一支配人ノ用フヘキ商號
株式會社中央銀行支店
- 一支配人ヲ置キタル場所
東京市深川區深川富吉町貳番地
- 一登録稅 金
右登記相成度取締役會決議書支配人青木武三
ノ承諾書相添此段申請候也
大正 年 月 日
東京市麴町區有樂町貳丁目貳番地
株式會社中央銀行
取締役 藤英介

東京區裁判所御中

○合資會社設立登記申請

- 一商號 合資會社浪花商會
- 一本店 大阪市東區北濱壹丁目參番地
- 一會社ノ目的 内外米穀委託販賣並精米請負
- 一設立年月日 大正 年 月 日
- 一社員氏名住所出資ノ種類價格及責任
一金壹千圓也
大阪市北區西野田中江町貳拾番地
無限責任 辰己卯之助
- 一金壹千圓也
大阪市北區西野田玉川町貳番地
有限責任 伊藤秀一
- 一存立期限當會社設立ノ日ヨリ向フ貳拾ケ年
- 一登録稅 金 圓也
- 一附屬書類 定 款
右登記相成度此段申請候
大正 年 月 日
大阪市北區西野田中江町貳拾番地
申請人 合資會社浪花商會
右無限責任社員 辰己卯之助

大阪區裁判所御中

○合資會社設立登記申請

一商號 新神運送合資會社
一本店 東京市芝區芝口町壹番地
一支店

第一支店 東京市神田區佐久間町貳丁目貳番地
第二支店 兵庫縣神戸市本町貳丁目貳番地

一目的 貨物運送業

一設立ノ年月日 大正 年 月 日
一社員ノ氏名住所出資ノ種類及財産ヲ目的ト
スル出資價格及責任

東京市日本橋區南茅場町貳番地
金何百圓 無限 高田利一郎
同市京橋區日吉町貳番地
金何萬圓 無限 吉田半兵衛
兵庫縣神戸市相生町貳番地

金何萬圓 無限 竹村小四郎
東京市日本橋區青物町貳番地
金何萬圓 有限 有原幸七
同市芝區烏森町貳番地
金何萬圓 有限 安原幸八
同市芝區芝口町貳番地
金何萬圓 有限 北川藤左衛門
一登録稅 金何百圓
右登記相成度定款社員同意書相添此段申請候也

大正 年 月 日

東京市芝區芝口町壹番地
新神運送合資會社
無限責任社員 高田利一郎
同 吉田半兵衛
同 竹村小四郎
東京區裁判所 御 中

(注意要項)
一添付書類定款貳通

○合資會社社員退社ニ付
變更登記申請

一退社シタル社員ノ氏名住所出資ノ種類及價
價及責任

東京市芝區芝口町貳丁目貳番地
金何萬圓有限 福井佐太郎
一退社ノ事由 社員ノ死亡
一退社ノ年月日 大正 年 月 日
一登録稅 金何圓

右變更登記相成度身分登記簿謄本相續人承諾
書社員同意書相添此段申請候也

大正 年 月 日

新神合資會社
無限責任社員 高田利一郎
同 吉田半兵衛
同 竹村小四郎
東京區裁判所御中

○合資會社社員退社及加
入ニ付變更登記申請

一退社シタル社員ノ氏名住所出資ノ種類
格價及責任

東京市日本橋區青物町壹番地
金何萬圓 有限 安原幸七
一加入シタル社員ノ氏名住所出資ノ種類
價格及責任
東京市芝區新櫻田町壹番地
金何萬圓 有限 大岡武次郎
一登録稅 金何圓

右變更登記相成度本人届出書社員ノ承諾書相
添此段申請候也

大正 年 月 日

東京市芝區芝口町壹丁目壹番地
新神運送合資會社
無限責任社員 高田利一郎
同 吉田半兵衛
同 竹村小四郎
東京區裁判所御中

○合名會社設立登記申請

- 一商號 三浦合資會社
- 一本店 東京市本所區小梅業平町壹番地
- 一目的 帽子製造及販賣
- 一設立ノ年月日 大正 年 月 日
- 一代表社員氏名 三 浦 福 松
- 一社員ノ氏名住所出資ノ種類及財産ヲ目的トスル出資ノ價格
- 東京市本所區小梅業平町壹番地
- 金何萬圓 三 浦 福 松
- 同市同區本所相生町壹丁目壹番地
- 金何萬圓 大 谷 伊 平
- 同市同區富岡町壹番地
- 金何萬圓 小 峰 庄 吉
- 一存立時期及解散ノ事由
- 存立時期 大正 年 月 日ヨリ向拾ヶ年
- 解散事由 定メナシ
- 一登録稅 金何百圓

右登記相成度定款相添此段申請候也
 大正 年 月 日
 東京市本所區小梅業平町壹番地
 三浦合名會社 三 浦 福 松
 大 谷 伊 平
 小 峰 庄 吉
 東京區裁判所御中

○合名會社支店設立登記申請

一支店 東京市京橋區銀座貳丁目貳番地
 一登録稅 金 圓也
 右登記相成度社員ノ承諾書相添此段申請候也
 大正 年 月 日
 東京市本所區小梅業平町壹番地
 三浦合名會社
 代表社員 三 浦 福 松
 東京區裁判所御中

○合名會社社員住所移轉ニ

付變更登記申請

- 一社員ノ氏名及舊住所
- 東京市本所區相生町貳丁目貳番地
- 大 谷 伊 平
- 一社員ノ新住所
- 東京市淺草區並木町貳丁目貳番地
- 一登録稅 金 圓也
- 右變更登記相成度本人届出書相添此段申請候也
- 大正 年 月 日
- 東京市本所區小梅業平町壹番地
- 三浦合名會社
- 代表社員 三 浦 福 松
- 東京區裁判所御中

○合名會社解散登記申請

一商號 三浦合名會社
 一本店 東京市本所區小梅業平町壹番地
 一解散ノ事由 總社員ノ同意
 一解散年月日 大正 年 月 日
 一登録稅 金 圓也
 右登記相成度此段申請候也
 大正 年 月 日
 東京市本所區小梅業平町壹番地
 三浦合名會社
 社員 三 浦 福 松
 同 大 谷 伊 平
 同 小 峰 庄 吉
 東京區裁判所御中

(注意事項)

登録稅六圓ノ印紙ヲ貼用スル
 本申請ヲ爲スト同時ニ清算人選任ノ登記申請ヲ爲ス
 可

○株式會社設立登記申請

- 一商號 墨田紡績株式會社
- 一本店 東京府南葛飾郡寺島村參番地
- 一目的 紡績業
- 一設立年月日 大正 年 月 日
- 一資本總額 金何百何拾萬圓
- 一壹株ノ金額 金何拾圓
- 一各株ニ付拂込ミタル金額 金何百萬圓
- 一公告ヲ爲ス方法 東京新聞及商事日報ニ掲載ス
- 一取締役氏名住所
 - 東京市本所區向島須崎町壹番地 太田賢一郎
 - 東京市淺草區千束町壹丁目壹番地 小野松二郎
 - 東京市深川區佐賀町貳番地 長澤竹三郎

- 一監查役ノ氏名住所
 - 東京市日本橋區本石町貳丁目貳番地 廣川金五郎
 - 東京府南葛飾郡寺島村貳番地 淺海利右衛門
 - 東京市淺草區淺草馬道町貳番地 那須萬吉
- 一存立時期 定メナシ
- 一解散ノ事由 定メナシ
- 一株主ニ配當スベキ利率 無シ
- 一登錄稅 何 圓
- 右登記相成度左記書類相添此段申請候也
 - 一定 款 添附書類
 - 一何々

一何々

大正 年 月 日

東京府南葛飾郡寺島村貳番地

墨田紡績株式會社

- 取締役 太田賢一郎
- 同 小野松二郎
- 同 長澤竹三郎
- 同 廣川金五郎
- 同 淺海利右衛門
- 同 監查役 那須萬吉
- 同 原田信平
- 同 土谷文藏

東京區裁判所

御 中

○株式會社支店設立登記申請

- 一支店 東京市日本橋區本町貳番地
- 一登錄稅 金
- 右登記相成度株主臨時總會決議錄相添此段申請候也
- 大正 年 月 日
- 東京府南葛飾郡寺島村貳番地
- 墨田紡績株式會社
- 取締役 太田賢一郎
- 同 小野松二郎
- 同 長澤竹三郎
- 同 廣川金五郎
- 同 淺海利右衛門

東京區裁判所千住出張所

御 中

○株式會社取締役任務滿了及選任變更登記申請

一任期滿了ノ氏名住所

東京市京橋區築地貳丁目參番地

高山孝治

同 市日本橋區元濱町參番地

黑田政一

同 市麴町區三番町參番地

遠阪仙太郎

同 市深川區森東之町貳番地

安川安之亟

東京市芝區田村町參番地

青柳嘉平

一選任シタル取締役ノ氏名住所

東京市京橋區築地貳丁目參番地

再選 高山孝吉

七〇

同 市日本橋區元濱町參番地

全 黑田政一

同 市深川區深川東森下町

安田信次

一各社債ノ金額 金何拾圓

一社債ノ利率 年一割

一社債償還ノ期限及方法

大正 年 月ニ金何萬圓同年 月 日ニ金

何萬圓大正 年 月ニ金何萬圓ヲ抽籤ニ

テ償還ス

一登録稅 金

右登記相成度最終ノ貸借對照表社債ノ募集
ヲ爲シタルコトヲ證スル書面各社債ニ付全
額ノ拂込アリタルコトヲ證スル書面社債原
簿株主臨時總會決議錄相添此段申請候也

年 月 日

東京府南葛飾郡寺島村參番地

墨田紡績株式會社

取締役 太田賢一郎

全 小野松二郎

全 長澤竹三郎

全 廣川金五郎

全 淺海利右衛門

全 監査役 那須萬吉

全 田原左右衛門

全 土谷文藏

東京區裁判所御中

○株式會社解散登記申請

一商 號 墨田紡績株式會社

一本 店 南葛飾郡寺島村壹番地

一解散ノ事由 會社ノ合併

一解散年月日 大正 年 月 日

一登録稅 金

右登記相成度商法第七十八號第二項ノ處分ヲ
爲シタルコトヲ證スル書面株主臨時總會決議
錄相添此段申請候也

大正 年 月 日

東京府南葛飾郡寺島村壹番地

墨田紡績株式會社

取締役 太田賢一郎

全 小野松二郎

全 長澤竹三郎

全 廣川金五郎

全 淺海利兵衛

全 監査役 那須萬吉

全 田原信左衛門

全 土谷文藏

東京區裁判所御中

○合資會社清算人撰任登記申請

一 登記ノ目的
 會社ノ清算人撰任ノ登記

一 登記ノ事由
 何會社ハ大正 年 月 日解散シ何年何月
 總社員(又ハ社員過半数ノ同意ニ依リ)左ニ
 掲クル二名ヲ清算人ニ撰任セラレタルニ依
 リ其ノ登記ヲ求ム

住 所

何 何
某 某

一 登錄稅

一 添附書類
 總社員又ハ社員過半数ノ同意ヲ得タル事ヲ證
 スル書面

右登記相成度此段申請候也

清算人 何 何
申請人 某 某
大阪區裁判所御中

○合資會社浪速洋行定款

第 壹 章

第壹條 當會社ハ合資會社浪速洋行ト稱ス

第貳條 當會社ハ次章ニ規定スル目的ノ爲メ
 ニ設立スル合資會社トス

第參條 當會社ノ資本總額ヲ金壹千五百圓ト
 ス

第四條 當會社ノ本店ヲ大阪市北區梅田新道

五番地ニ設置ス

第五條 當會社ノ設立ヲ大正三年八月貳拾五

日トス

第六條 當會社ノ存立時期ハ設立ノ日ヨリ滿

貳拾ケ年トス

第 二 章

第七條 當會社ノ目的左ノ如シ

一 雜貨 貿易

第八條 當會社ノ社員氏名住所出資ノ種類價

格及ビ責任左ノ如シ

一金壹千圓也

大阪市北區東梅田町貳番地

無限責任 大 山 春 一

一金貳百五十圓也

大阪市北區東梅田町參拾五番地

有限責任 乃 木 夏 二

一金貳百五十圓也

大阪市東區北濱壹丁目參番地

有限責任 伊 藤 博 三

第九條 出資拂込時期及ビ方法ハ社員總會ノ
 決議ニ依リ之ヲ定ム

第 參 章 會社ノ計算

第十條 當會社ノ事業年度ハ之ヲ一期トシ每
 年拾貳月ニ於テ之レカ計算ヲ行フモノトス

第十一條 當會社ハ毎年事業年度ノ終リニ於
 テ當期間ニ於ケル事業報告書損益計算書及
 ビ財産目錄貸借對照表ヲ調製シ社員總會ニ

提出スルモノトス

第拾貳條 當會社ハ每期純益金ヨリ諸經費ヲ
 控除シタル殘額ヲ左ノ各頂ニ對シ社員總會
 ノ決議ヲ以テ處分スルモノトス

一 準備積立金

一 器具償却積立金

一 社員配當金

一 事務員配當金

一 事務員並ニ使用人賞與金

第 四 章

第拾參條 本定款ニ規定セザル事項ハ凡テ商
 法ノ規定ニ遵フ可キモノトス

大正參年八月拾日本定款ヲ作成シ各社員左ニ
 署名捺印ス

大正 年 月 日

大阪市北區梅田町貳番地

無限責任 大 山 春 一 ①

大阪市北區東梅田町參拾五番地

有限責任 乃木夏二^①

大阪市東區北濱壹丁目參番地

有限責任 伊藤博三^②

右原本ニ依リ謄寫スルモノナリ

大正 年 月 日

大阪市北區東梅田町貳番地

無限責任 大山春一^③

(注意要項)

原本エハ參錢印紙ヲ貼用スル事會社登記申請ノ際定款
貳通ヲ提出スベシ然ル時ハ壹通ハ裁判所ヘ留メ置キ壹
通則チ原本ハ申請人ニ下付シ來ルモノナリ

○支拂命令申請書

大阪市東區今橋參丁目壹番地

申請人 鴻池五郎

大阪市北區南森町貳拾六番地

被申請人 山中善一

請求金額
金壹百五拾圓也

大正 年 月 日

右

申請人 鴻池五郎^④

大阪區裁判所御中

(注意要項)

- 一本申請ニハ請求金額拾圓以下ナル場合ニハ
貳拾錢印紙ヲ拾圓ヲ超過スル場合ニハ通常
訴訟ニ貼用スル印紙ノ半額ヲ貼用スル
- 一本申請ニ對シ裁判所ヨリ發スル支拂命令期
日ハ通常拾四日間ノ期日ナレ共該期日ヲ三
日又ハ七日間ニ短縮スルヲ得此場合ニハ
別ニ期日短縮ノ申請書ヲ提出スルヲ要ス
- 一小切手約束手形ニ屬スルモノハ特別ノ申請
ヲ爲サストモ支拂期日ヲ三日造短縮スル
ヲ得
- 一本申請事件ハ地方裁判所ノ管轄ニ屬スル金
額ニテモ區裁判所ヘ提出スル事
- 一本申請ハ凡ベテ被申請人ノ住居スル管轄區
裁判所ニ提出スル事

七四

但大正 年 月 日貸金

一金五拾四圓也

但大正 年 月 日ヨリ大正 年 月

日ニ至ル迄元金壹百圓ニ付壹ヶ月金壹

圓五拾錢宛ノ利率ニ據ル利息金

計 金

一金四圓參拾四錢也 督促手續費用金

內 譯

一金參圓五拾錢也 申請印紙料

一金五拾錢也 全當日々當

一金拾四錢也 送達料

一金貳拾錢也 申請書四枚書記料

合計金貳百八圓參拾四錢也

理由

申請人ハ被申請人ニ對シ前記ノ通り債權有之
其辨濟期ハ大正 年 月 日限ナルニ數回ノ
督促ヲ重テモ言テ左右シ支拂ヲ爲サザルニ
依リ支拂命令ヲ發セラレ度此段申請候也

○期日短縮ノ申請

大阪市東區今橋參丁目貳番地

申請人 鴻池五郎

大阪市北區南森町貳拾六番地

被申請人 山中善一

右當事者間支拂命令申請事件被申請人ニ於テ
財産隱匿ノ恐レ有之候ニ付該支拂命令期日七
日以内ニ短縮相成度此段申請候也

大正 年 月 日

右

申請人 鴻池五郎

大阪區裁判所御中

記

一本申請ニハ請求金額廿圓以下ナル時ハ貳拾
錢ノ印紙ヲ廿圓ヲ超過スル時ハ貳拾五錢ノ
印紙ヲ貼用スベシ

○支拂命令ニ對スル異議ノ申立

大阪市東區今橋參丁目貳番地

申請人 鴻池五郎

大阪市北區南森町貳拾六番地

被申請人 山中善一

右申請人ノ申請ニ依リ大正 年(ロ)第貳貳七
號支拂命令申請事件被申請人ニ於テ異議申立
候也

但支拂命令ハ大正 年 月 日送達ヲ受ク

大正 年 月 日

被申請人 山中善一

大阪區裁判所御中

記

一本申立ニハ請求金額貳拾圓未滿ナル時ハ貳
拾錢貳拾圓以上ナル時ハ貳拾五錢ノ印紙ヲ
貼用スベシ

○假執行宣言ノ申立

大阪市東區今橋參丁目貳番地

申請人 鴻池五郎

大阪市北區南森町貳拾六番地

被申請人 山中善一

請求金額

一金壹百五拾圓也

一金五拾四圓也

計金貳百四圓也

一金八拾五錢圓也

内譯

一金貳拾五錢也 執行命令申請印紙料

一金五拾錢也 執行命令申請當日日當

一金拾錢也 申請書貳枚書記料

合計金貳百四圓八拾五錢也

右當事者間大正 年 月 日(ロ)第 號支

拂命令申請事件 年 月 日支拂命令御送達

相成候處七日ノ期間ヲ經過スルモ支拂ヲ爲サ
ズ又異議ノ申立テモ爲サバニ依リ前記金額
ニ對シ假リニ執行シ得ベキコトノ宣言相成度
此段申請候也

大正 年 月 日

右申請人 鴻池五郎

大阪區裁判所御中

(注意要項)

一本申請ニハ請求金額貳拾圓以下ナル時ハ貳
拾錢貳拾圓以上ノ時ハ四拾五錢ノ印紙ヲ貼
用スベシ

一本申請書提出シタル後ハ執達吏役場へ執行
命令裁判所ヨリ回付相成ル等ニテ到着後ハ
同役場ヨリ申請人ニ通知アリ本通知ニ接シ
タル時ハ必ラズ印鑑及執行費携帶シテ執達
吏役場へ出頭シ執行方囑托スベシ

○有体動産假差押命令申請

大阪市東區今橋參丁目貳番地

債權者 鴻池 五郎

大阪市南區順慶町貳丁目五番地

債務者 福島 政利

請求金額

一金六百圓也 貸付元金

一金五拾六圓也 大正 年 月 日ヨリ利息

合計金六百五拾六圓也

事實

債權者ハ債務者ニ對シ前記金額ノ債權ヲ有スルモノニ有之候然ル處債務者ハ辨濟期ヲ經過スルモ辨濟ノ義務ヲ履行セザルニ依リ嚴談督促中ノ處債務者ハ不法ニモ自己ノ債務ヲ免レシメ目下頻リニ其所有財產隱匿ニ着手致シ居候事相認メ候斯クテハ債權者ハ本案判決ノ執行ヲナスコト不能ニ至ルベシ依テ強制執行

○電話使用權假差押申請書

大阪市東區北濱參丁目五拾七番地

申請人 中川 三吉

大阪市東區伏見町參丁目五番地

被申請人 松原 春松

請求金額

一金五百圓也 大正三年拾月五日貸金

一金貳拾五圓也 大正三年拾月ヨリ利息金

計金五百貳拾五圓也 同四年二月迄

申請ノ目的物

債務者ガ有スル電話本局三百五拾番ニシテ大阪中央電話局ニ於ケル使用權

申請ノ理由

申請人ハ被申請人ニ對シ前記ノ通り債權ヲ有シ候然ルニ被申請人ハ辨濟期ヲ經過スルモ義務ヲ履行セザルヲ以テ已ニ訴訟ヲ提起セント準備中ノ處不法ニモ債務者自己ノ債務ヲ免レ

七八

保全ノ爲メ債務者所有ノ有体動産假差押致度御下命次第相當ノ保證金提供可仕候間假差押御命令被成下度此段申請候也

大正 年 月 日

右

債權者 鴻池 五郎

大阪區裁判所御中

(注意要項)

一本申請ニハ金壹圓印紙ヲ貼用スベシ

但訴訟物ノ價格貳拾圓以下ナル時ハ金五拾錢ノ印紙ヲ貼用ス

一本申請ヲ爲サントセバ少クモ請求金額ノ約參分ノ壹ノ現金若シクハ有價證券(規定ノシテ價格ハ規)ヲ金庫ニ供託スベシ供託金ハ裁判所ノ決定高ニ依ル

一假差押ノ命令交付セラレタル上ハ該命令ヲ執達吏役場ニ持チ行キ執行ノ囑托ヲ爲スベシ

一債務者ノ住所他府縣ナル時ハ假住所ノ届出ヲ要ス

ソガ爲メ其所有ノ動産ヲ他人ノ名義トナシ殆ンド無財產ノ状態ヲ裝ヒ只ダ前記表示ノ電話使用權ヲ有シ居リ候モ之レヲモ他人ニ讓渡セント目今準備中ニ有之若シ債權者ニシテ此時機ヲ逸センカ何等得ル處ナキニ依リ本案提起ニ先チ強制執行保全ノ爲メ本申請ヲ爲ス次第ニ候得ハ假差押ノ御命令相成度相當ノ保證金提供可仕此段申請候也

大正 年 月 日

右申請人 中川 三吉

大阪區裁判所御中

(注意要項)

貼用印紙 金壹圓訴訟貳拾圓以下ハ金五拾錢

供託金 債權額ノ約三分ノ壹以上

○電話使用權假差押並ニ
換價命令申請書

大阪市東區北濱參丁目五拾七番地

申請人 中川 三吉

大阪市東區伏見町參丁目五番地

被申請人 松原 春松

請求金額

一請求金督促手續費用假執行決定申請費本件ノ申請費用

計

右ハ大阪區裁判所大正 年 第 號執行ノ命令
アル假執行宣言正本ニ基キ債權ナリ

差押フベキ電話使用權ノ表示

一大阪中央電話局ニ於ケル債務者松原春松名

義ノ電話本局參百五拾番

右見積價格金五百圓也

申請ノ理由

前記請求金額ノ支拂ヲ爲サマルニ依リ債務者
ガ有スル前記表示ノ電話使用權ニ對シ差押及
換價命令相成度此段申請候也

大正 年 月 日

申請人 中川 三吉

大阪區裁判所御中

(注意要項)

貼用印紙六拾五錢

左記雜形ノ物件目錄三通入用

差押フベキ物件ノ表示

一電話本局參百五拾番

但大阪中央電話局ニ於ケル加入者松原春松ノ使用權
本書ハ判決確定後提出スベキモノナリ

○動產假差押取消請求之訴

大阪府西成郡勝間村參番地

原告 山中猿之助

大阪府西成郡勝間村貳番地

被告 田畑權平

訴訟ノ目的物

一振付時計 壹個

外拾五點

但シ左記一定ノ申立中ニ列記ノ通りノ物件
ナリ

此見積價格金參拾五圓也

以上

右物件ニ對スル假差押取消ヲ請求スルヲ以テ
本訴ノ目的トス

一定ノ申立

被告ハ大阪區裁判所ノ付與シタル大正參年

(ト)第五八六七號假差押決定正本ニ依リ訴外

人辻千代吉ニ對スル假差押トシテ大阪府西成
郡勝間村字船前町五番地ナル右千代吉ノ家宅
ニ臨ミ爲シタル假差押物件目錄中

一 振付時計 壹個

四 水 屋 壹個

同 同 同

同 同 同

十五 戸棚 壹個

ニ對スル假差押ハ原告ノ爲メニ取消スベシ

訴訟費用ハ被告ノ負擔トス

トノ御判決アラソトテ請求仕候

事實及理由

原告ハ前記肩書ノ所ニ居住シ被告ハ同村居住
ノ訴外人辻千代吉ニ對シ債權アリトテ大正

年 月 日大阪區裁判所ノ付與シタル(ト)第

五八三四號假差押決定正本ニ依リ右千代吉ニ

對スル動產假差押ヲ爲スタメ執達吏ニ依頼シ

本月五日千代吉家宅ニ臨ミ動產ノ假差押ヲ執

行セリ

其際一定ノ申立中ニ列記セル原告所有ノ財産
ヲモ共ニ假差押ヲ爲サントセシニヨリ訴外人
千代吉ハ該物件ハ原告ヨリ賃借物件ナリトテ
之レヲ拒絶シタルニモ不拘遂ニ執行ヲ遂ゲタ
リ

右ノ事實ナルニ依リ茲ニ本訴ヲ提起シ本件ノ
取消ヲ求ムル次第ニ有之候

立證方法

甲第一號二號證ヲ以テ立證其他ハ辯論ニ於テ
陳述可仕候也

大正 年 月 日

右

原告 山中猿之助

(注意要項)

甲第壹號トハ差押調書甲第二號トハ貸借契約証ヲ云

本書ハ相手方へ送達ノ爲メ貳通ヲ要ス

貼用印紙ハ通常訴訟トシテ訴訟物ノ價格ニ依ル

○不動産假差押申請書

大阪市東區今橋參丁目參番地

三河新吉

大阪市南區高津參番丁五番地

伊賀龜吉

不動産ノ表示

大阪市南區高津參番町五番地

一宅地貳百五拾六坪

此見積價格金

請求金額

一金 圓也

但大正 年 月 日貸付ケ金

一金 圓

但大正 年 月 日ヨリ大正 年 月 日

迄利息

合計金

債權者ハ債務者ニ對シ前記ノ通り債權有之候

然ル處債務者ハ辨濟期ヲ經過スルモ其義務ヲ

履行セザルニヨリ嚴談督促中債務者ハ不法ニ

モ自己ノ債務ヲ免レンガ爲メ己ニ其所有ニ係

ル有体動產ヲ他へ賣却シ目下頻リニ其不動產

ノ所有權ヲ他へ移轉セシメント種々惡計ヲ施

シツ、有ル趣聞知仕候果シテ然レバ債權者ハ

本案判決ヲ無効ニ歸セシムルノ恐レアルヲ以

テ債權保全ノ爲メ債務者所有ニ係ル前記表示

ノ不動產ニ對シ假差押ノ御命令相成度保證ハ

御下命次第相立可申候

右申請候也

大正 年 月 日

債權者 三河新吉

區裁判所御中

(注意要項)

一申請印紙供託金其他ノ手續ハ有体動產ト全

ク

一本申請書ニ添付書類

一物件表 四通以上 一登記簿謄本壹通

一物件表ニハ左ノ登録稅ヲ貼用スベシ

一請求金高ノ千分ノ四

一物件價格ガ債權額ヨリ少キ時ハ其價格ヲ

債權額ト見做ス

一本申請ニ對シ裁判所ノ意見ニ依リ登記囑托

申請書ヲ添付スル時ト添付セザル時トアリ

テ其取扱區々ナレモ其等ハ只裁判所ノ命ニ

據ルノ外ナシ

一本申請書提出セシ時ハ裁判所ヨリ登記所へ

命令書送附シ該命令ニ基キ登記官吏ハ登記

簿ニ差押ノ旨記入スルノ手續ナレバ先ツ之

レニテ申請ノ目的ヲ達シタルモノナリ

一假差押ハ債權保全ノ爲メナレバ該申請ニ要

スル費用ハ請求スル權利ナシ

○有体動産假處分命令ノ申請

大阪市東區北濱參丁目六番地
申請人 今村常吉
大阪市北區老松町參丁目參番地
被申請人 北村千吉

目的物
一 簞笥 但桐三ツ重引出付 壹本
以下物品ヲ列記スル
此見積價格金 圓也

事實
一 申請人ハ前記物件ノ所有者ニシテ大正 年 月 日公證人 役場ニ於テ作成シタル 第 號貸借契約證書ニ基キ被申請人ニ貸 貸中ニ有之候然ルニ被申請人ハ不法ニモ該物 件ハ自己ノ所有物件ナリト稱シ目下賣却セン ト奔走中ニ有之趣聞知シタルヲ以テ直チニ右 物件ノ引渡シ方ヲ被申請人ニ請求シタルモ言

○不動産假處分命令ノ申請

大阪市東區大川町五番地
申請人 東原幾松
大阪市北區真砂町六番地
被申請人 北村市松
假處分ヲ爲スベキ不動産ノ表示

大阪市北區真砂町貳拾六番地
一 木造瓦葺貳階家本家 壹棟
此建坪參拾四坪七合六勺
此見積價格金 圓也

申請ノ理由
前記表示ノ物件ハ從來申請人ノ所有ニ有之候 處被申請人ト訴外 ト共謀シテ大正 年 月 日巧ミニ申請人ノ印鑑ヲ偽造シ所轄役 場ノ印鑑證明ヲ得以テ申請人ノ知ラザル中ニ レガ登記申請ヲ爲シ遂ニ權利ヲ移轉セシメ現 今被申請人名義ニテ金借ヲ企テ居ル趣認知シ

チ左右ニ托シ應ゼズ申請人ハ其儘ニ看過セン カ該物件ハ第三者ノ手ニ歸シ現狀ノ變更ニヨ リ申請人ノ權利ヲ主張スルニ著シキ困難ヲ生 シ候ニ付本案提起ニ先チ前記物件ニ對シ假處 分ノ御命令相成度此段申請候也
大正 年 月 日
申請人 今村常吉

何々地方(區)裁判所御中
(注意要項)

- 一本申請ニハ係争物件ノ見積價格貳拾圓以下ナル時ハ金五拾錢貳拾圓以上ナル時ハ金壹圓ノ印紙ヲ貼用スベシ
- 一係争物件ノ價格六百圓以上ナル時ハ地方裁判所ノ管轄トス
- 一物件表ハ少クとも參枚以上ヲ要ス
- 一供託金ハ假差押ト同シク物件價格ノ參分ノ壹ヲ供託スルヲ
- 一供託受領證ヲ差出シタル時ハ裁判所ヨリ假處分決定書交付相成ルヲ以テ該決定書ヲ執達吏役場ニ持チ行キ執行費納付ノ上執行ヲ囑托スベシ

タルヲ以テ今回其誤ニ向テ私印偽造行使詐僞取財ノ告訴ヲ爲ント存候處右物件ノ變動ニ依リ申請人ノ權利ヲ伸張スルニ大ナル困難ヲ生ズル事有之候テハ申請人ノ迷惑多大ニ付前記表示ノ物件ニ對シ假處分ノ御命令相成度此段申請候也
大正 年 月 日
右 申請人 東原幾松

何々地方(區)裁判所民事部御中

- 一本申請ニハ訴格廿圓未満ハ五拾錢廿圓以上ハ壹圓ノ印紙ヲ貼用スベシ
- 一係争物ノ價格六百圓未満ハ區裁判六百圓以上ハ地方裁判所ニ申請スベシ
- 一供託金ハ動産假處分申請ニ全シ
- 一添付書類 壹通
- 一登記簿謄本 壹通
- 一物件表 參通以上
- 一登録稅 參通以上
- 一物件價格ノ千分ノ四(物件表ノ壹枚ニ貼用スル事)

○家屋明渡假處分命令ノ申請

大阪市北區上福島北參丁目貳拾番地
申請人 大西五一郎
大阪市北區上福島中貳丁目廿六番地
被申請人 長谷川 清

假處分ノ目的タル不動産ノ表示
大阪市北區上福島中貳丁目廿六番地上
一木造瓦葺貳階家本家 壹 戸
建坪拾貳坪貳階坪八坪二合
右見積價格金 圓也

假處分ノ理由タル事實
一申請人ハ被申請人ニ對シ前記表示ノ家屋壹
戸ヲ壹ヶ月金拾五圓ノ家賃ト相定メ支拂期
日ヲ毎月々末ニ支拂ヲ受クベキ契約ノ下ニ
賃貸中ノ處被申請人ハ大正貳年壹月分ノ家
賃金拾五圓ヲ支拂ヒタルノミニシテ其後家
賃金ノ支拂ヲ爲サズ候ニ付屢々請求仕候處

種々ノ條件ノ下ニ去ル 月 日迄延期ヲナ
シ與ヘタルニモ不拘尙支拂ヲ爲サズ近頃該
家屋ヲ他ヘ轉貸爲シ居哉ニ聞込候若シ此時
機ヲ逸センカ他日權利ノ實行ヲ爲スニ當リ
著シキ困難ヲ生ズルヤモ不計候ニ付本案判
決確定ニ至ル迄假處分ノ御命令ヲ求ムル所
以ニ有之候

申 立
一本件係爭ノ建物ニ付被申請人ノ占有ヲ解キ
本案確定ニ至ル迄大阪區裁判所擔任執達吏
ナシテ保管セシムル旨御命令有之度候也
證據方法
一家屋賃貸契約證書、家賃通帳、執達吏ノ催
告狀送達證明書ヲ以テ立證ス
大正 年 月 日
申請人 大西五一郎

大阪區(地方)裁判所御中
(注意要項)
貼用印紙供託金等ハ動産假處分ニ全シ
本申請ヲ爲ス時ハ裁判所ヨリ命令書下付相成ル故其命
令ヲ執達吏役場ニ持參シ執行方囑托スベシ

(注意)
供託ス 假差押民訴七四一、全取消七五四、全命令ニ依
ハキ法ラザル分七四七、假處分七四一ト七五六、全取
消七五九、假執行五〇三、全停止五一二ト五〇
項ノ條 〇強制執行停止五四七、

○供託書

供託者 鴻池 五郎
大阪市東區今橋參丁目壹番地

一金參百圓也
一供託ノ原因 債務者福島政利ニ係ル動産
假差押ノ保證
一供託スベキ法令條 項 民事訴訟法第 條
一裁判所又ハ官廳名 大阪區裁判所
一訴訟事件名 貸金請求事件
右供託ス 大正 年 月 日

大阪本金庫御中 鴻池 五郎
第 號

右受領ス
右供託原因消滅シタルコトヲ證明ス
大正 年 月 日 官廳名
前書ノ 正ニ領收候也
大正 年 月 日
受取人 印

大阪本金庫御中
記
一供託書ハ貳通ヲ要ス壹通ハ金庫ニ留メ置キ
壹通ハ本金庫ノ領收印ヲ押捺シ下付サル、
ニヨリ該書ヲ裁判所ニ提出スベキモノトス
一本供託書中金額ノ字ハ必ラズ壹貳參ノ數字
ヲ用ヒ訂正ヲ許サズ
一事件結了後供託金拂戻ヲ受クル時ハ前記受
取人ノ處ニ住所ヲ記シ捺印スル事
一供託物拂渡請求書ハ別ニ書式ヲ以テ定ム
一供託金受領ノ時ハ可成本人出頭ヲ可トスレ
共若シ代人ニテ受領ノ時ハ委任狀添付シ供
託書ニ代人住所氏名ヲ記シ捺印スル事

○供託物拂渡請求書

一金
前書ノ金額債務者山中善一ニ對スル動産假差
押申請事件終結ニ依リ拂渡相受度別紙證明供
託受領證相添請求候也

大正 年 月 日

大阪市東區今橋參丁目壹番地

受取人

鴻池 五郎

大阪本金庫御中

記

一本供託物拂渡請求書ト裁判所ヨリ下付ナリ
ナル供託書ト共ニ本金庫ニ提出スル事

○供託書下付申立

大正參年(ト)第 號
一金參百圓也 供託書壹通
一供託原因 動産假差押ノ保證
一供託消滅原因 和解執行ヲ解放セシニ依ル
右下付申立候也

大正 年 月 日

右

債權者

鴻池 五郎

債務者

福島 政利

大阪區裁判所御中

前記供託書受領候也

大正 年 月 日

債權者

鴻池 五郎

一本書ニハ執達吏役場ノ差押物件解放ノ證明
書添付スルヲ要ス(大阪地方裁判所管内ハ
本書ニ證明印ヲ捺捺ス)

一判定確定後(勝訴)取下ケル場合ハ債權者壹
人ニテ差支ナシ

大正參年()第 號

○本案提起命令ノ申請

大阪市東區今橋參丁目五番地

申請人

佐賀 岩吉

大阪市南區高津五番町六番地

被申請人

長尾 音吉

右當事者有体動産假差押事件本案未ダ提起致
サス候ニ付此命令書送達ノ日ヨリ 日間ニ
本案提起スベキ様御命令相成度此段申請候也

大正 年 月 日

被申請人

長尾 音吉

地方(區)裁判所御中

記

一本申請書ニ 廿圓以下二十錢ノ印紙ヲ貼用スベシ
一本申請書提出シタル時ハ裁判所ハ相手方ニ
對シ訴訟提起ノ命令書ヲ送達スルニ付該命
令ヲ受ケタル後規定ノ期日內ニ訴訟ヲ提起
ナキ時ハ曩キノ假差押命令ハ無効トナリ差
押物ハ自然解放出來得ルナリ

○訴訟取下ノ申立

原告 佐賀 岩吉
被告 長尾 音吉

右當事者間大正 年()第 號貸金請求
事件當事者間ニ於テ和解致度候ニ付右事件ノ
訴ノ全部原告ニ於テ取下ケ仕候也

大正 年 月 日

右

原告

佐賀 岩吉

大阪地方(區)裁判所御中

(注意要項)

本申請ニハ印紙ノ貼用ヲ用セズ本申請ニ依リ供託金杯
取下ケル場合ニハ供託書ニ相手方ノ全意ノ印ヲ捺捺セ
シメ置ケ可シ

○反訴狀

大阪市北區上福島北參丁目五番地
土族鐵工業

原告 西村清七

大阪市東區玉造東雲町貳丁目貳番地
平民莫大小製造業

被告 河村理一郎

何々請求ノ訴ニ對スル反訴

請求ノ一定ノ申立

右原告ヨリ被告ニ對スル御廳大正 年 月

日()第 號機械修繕料(又ハ何々)請求
事件ニ付原告ノ訴ニ對シ被告ニ於テ左ノ反訴
ヲ爲ス

大正 年 月 日右被告ヨリ修繕ノ爲メ交付
シ置キタル莫大小製造機械(又何々ニ因ル何
々)此見積價格何圖ノ返還

請求ノ一定ノ原因

九〇

右原告ハ被告ニ對シ大正 年 月 日莫大小
機械修繕料何圖請求ノ訴ヲ提起シタルモ被告
理一郎ハ大正 年 月 日右原告清七ヨリ莫
大小機械ノ製作上何々……………ニ
原因スル破損ヲ生シタル時ハ原告ニ於テ無料
ニテ之ヲ修繕スル旨ノ約ナリシ處大正 年
月 日果シテ製作ノ ヨリ機械何々ノケ
所ニ破損ヲ生シタルヲ以テ同日原告ニ對シ右
機械ヲ交付シ之レガ修繕ヲ請求シタルモ原告
ハ敷日ヲ經過スルモ之レガ返還ヲ爲サザルノ
ミナラズ修繕料何圖ヲ請求シ其結果被告ニ對
シ前記ノ訴ヲ提起セリ然レトモ右ノ如ク元來
機械ハ原告ニ於テ無料ニテ修繕爲スベキ義務
ヲ負ヘルモノナルヲ以テ被告ハ原告ノ修繕料
請求ニ應スベキ義務ナキノミナラズ右機械ノ
修繕ヲ了シテ之レガ返還ヲ受ヘキ權利アルヲ
以テ右原告ノ訴ニ對シ之レガ請求ヲ爲ス爲メ
茲ニ反訴ヲ提起シタル次第ナリ

○訴狀

大阪市西區新町南通壹丁目壹番地
原告 田畑權平

大阪市西區北堀江上通壹丁目壹番地
被告 山中猿之助

強制執行異議之訴

目的

- 目的物件
- 一唐木茶棚 壹個
- 一大姿見鏡 壹個
- 一置時計 壹個
- 一何々 壹個
- 一何々 壹個

訴訟價格金六拾五圓拾錢也
一定ノ申立

被告ハ訴外田畑靜子ニ對スル債權ノ爲メ大正
年 月 日大阪區裁判所ノ付與シタル(ハ)

一定ノ申立

原告ハ被告ニ對スル請求相立タズ原告ハ被告
ニ對シ大正 年 月 日被告ヨリ交付ヲ受ケ
タル莫大小機械ノ何々ノケ所ヲ完全ニ修繕シ
被告ニ交付スベシ且訴訟費用ハ原告ノ負擔ト
ス
トノ判決アランコトヲ求ム

證據方法

一大正 年 月 日機械賣買契約証書

贖本 壹通

右被告

年 月 日 河村理一郎印

大阪區裁判所御中

(注意要項)

貼用印紙ハ訴訟ノ目的物ノ價格ニ依ル
機械賣買契約書添付スルヲ要ス

第五五五號執行力アル欠席判決正本ニ基キ
大正 年 月 日原告宅ニ於テ被告ガ前記表
示ノ物件ニ對シ爲シタル強制執行ハ之ヲ許サ
ズ曩ギニ發シタル強制執行停止命令ハ之ヲ認
可ス

此事項ニ限リ假リニ執行スルコトヲ得ス
訴訟費用ハ被告ノ負擔トス
トノ御判決ヲ求ム

事實及理由

被告ハ訴外田畑靜子ニ對スル債權ノ爲メ大正
年 月 日大阪區裁判所ノ付與シタル(ハ)
第五五五號執行力アル欠席判決正本ニ基キ
大正 年 月 日同人ニ對シ強制執行ヲ爲シ
タル處田畑靜子ハ原告ノ家族ニシテ其差押ニ
係ル物件ハ田畑家戶主タル原告ノ所有物件ニ
シテ訴外田畑靜子ノ所有物件ニ非ラズ依テ茲
ニ解除ノ訴訟ヲ提起スルニ至リタル次第ニ有
之候

證據方法

甲號第壹號第貳號證ヲ以テ立證シ他ハ口頭辯
論ノ際立證可仕候

附屬書類

甲第壹號 動產差押調書 壹括
甲第貳號 戶籍謄本 壹通

右及出訴候候

大正 年 月 日

右

原告 田畑權平

大阪區裁判所御中

(注意要項)

本申請ト全時ニ強制執行停止命令ノ申請書ヲ提出スベ
シ
貼用印紙ハ訴訟目的物ノ價格ニ依リ貼用スベシ
添付書類執達吏ノ差押調書戶籍謄本ヲ添付スル事
相手方一人ナレバ參通ヲ作り壹通ハ控トシテ貳通ヲ裁
判所ヘ提出スル事
提出ノ時執達吏送達ナレバ執達吏ハ詰ニテ手数料ヲ納
メ郵便送達ナレバ拾五錢ノ切手ヲ添ヘル事

○訴 狀

大阪市西區南堀江下通參丁目壹番地

原告 田畑權平

大阪市北區絹笠町壹番地

被告 山中猿之助

強制執行異議之訴

目的

目的物件

- 一 壹間重簞笥 壹本
- 一 一角火鉢 壹個
- 一 西洋鏡臺 壹個

(以下目的物タル品目ヲ列記スル事)

計何点訴訟價格金九拾六圓五拾錢也

一定ノ申立

被告ハ訴外山田稻作ニ對スル債權ノ爲メ公證
人奥田義則役場第五四六七號ノ執行力公正證
書正本ニ基ク大正參年拾貳月壹日全人宅ニ於

ケル被告ガ爲シタル強制執行差押物件ノ内

一 壹間重簞笥 壹本

一 何々

一 何々

(以下目的物タル品目ヲ列記スル事)

原告ニ對シ解除スベシ

曩ギニ發シタル強制執行停止命令ハ之レヲ認
可ス

此事項ニ限リ假リニ執行スルコトヲ得

訴訟費用ハ被告ノ負擔トス

トノ御判決ヲ求ム

請求ノ原因

一 被告ハ訴外山田稻作ニ對スル債權ノ爲メ公
正人奥田義則役場第五四六七號執行力正本
ニ基キ大正參年拾貳月壹日同人ニ對シ強制
執行ヲ爲シタル處其差押ニ係ル物件ハ原告
ヨリ訴外人ニ對シ賃貸借契約ノ許ニ目下賃
貸爲シ居ル物件ニシテ全ク原告ノ所有物件

ナルニ付キテハ被告ニ對シ速カニ差押解放
スベキ旨ヲ交渉スルモ被告ハ言ヲ左右ニ托
シテ應ゼザルニ依リ無止茲ニ本訴ヲ提起ス
ルニ至リシ次第ニ候

證據方法

甲第壹、貳、號證ヲ以テ立證シ他ハ口頭辯論
ノ際必要ニ應テ提出可仕候

附屬書類

甲第壹號 動産差押調書 壹括
甲第貳號 動産賃貸契約書壹通

以上
右及起訴候也

大正 年 月 日

右

原告 田畑權平

何區裁判所御中

(注意要項)

貼用印紙前全額
添付書類執達吏ノ差押調書動産賃貸契約証書ノ寫
壹通

大正 年 月 日

右

申請人 氏 名

何裁判所民事部

御 中

(注意要項)

本申請ハ請求異議ノ訴ニ因ル停止命令ノ申請ナリ
一 貼用印紙廿圓以下廿錢廿圓以上ハ四拾錢ノ印紙
一 執達吏ノ差押調書添付スルヲ要ス
一 競賣停止ヲ爲スベキ物件目錄四通ヲ要ス
一 供託金ハ訴訟目的物件ノ價格ノ參分ノ壹以上

○強制執行停止命令申請

申請人 住所 氏 名
被申請人 住所 氏 名

右被申請人ハ申請人ニ對シ何々裁判所何年
()第何號何々事件ノ確定判決ニ基キ被申請
人ハ強制執行ノ爲メ申請人所有動産ノ差押ヲ
ナシ來リ 年 月 日競賣期日ニ有之候

然ルニ被申請人ガ申請人ニ對スル強制執行ノ
債務名義タル判決ノ基本タル證人何某ノ證言
ハ全ク偽證ニシテ申請人ノ告訴ニ依リ別紙證
明ノ如ク該證人ハ偽證罪ノ處刑ヲ受ケ目下服
役中ニ有之候依テ申請人ハ本日再審ノ訴ヲ提
起致候ニ付再審ニ就キテノ裁判アルマデ強制
執行停止命令被成下度申請仕候也

○強制執行停止命令申請

申請人 住所 氏 名
被申請人 住所 氏 名

被申請人ハ申請人ニ對シ何々裁判所何年()
第何號假執行アル欠席判決正本ニ基キ強制執
行ヲ爲シ來リ何月何日競賣期日ニ有之候處申
請人ハ該欠席判決ニ對シ適法ナル故障ノ申立
ヲ爲シタルニ付保證ヲ立ツルニ依リ本案判決
アル迄執行停止命令相成度申請仕候也

大正 年 月 日

右

申請人 氏 名

何裁判所民事部御中

(注意要項)

本申請ハ欠席判決ニ依ル執行異議ノ訴ニ因ル停止命令
申請ノ例ヲ示シタルモノナリ貼用印紙添付書類其他物
件目錄等前申請書ニ全シ

○強制執行停止命令申請

大阪市北區若松町百五拾六殿地

申請人 渡邊 丑 松

大阪市北區絹笠町貳百五拾番地

被申請人 飯田 淺 吉

被申請人ハ大正 年 月 日公證人北田幾三

郎役場ノ作成シタル第 號執行力アル公

正證書正本ニ基キ 年 月 日訴外何某住宅

ニ於テ強制執行ヲ爲シタリ然ルニ其差押ニ係

ル物件中別紙目錄ニ掲記ノ物件ハ申請人ノ所

有物件ニシテ申請人ヨリ訴外何某ニ賃貸爲シ

居ル物件ニ有之候就テハ被申請人ニ對シ本日

執行異議ノ訴訟ヲ提起仕リ候間本案判決確定

スル迄強制執行停止ノ御命令相成度此段申請

候也

大正 年 月 日

右

申請人 渡邊 丑 松

區裁判所

御 中

(注意要項)

一本申請書ニ訴訟物ノ價格貳拾圓以下ナル時ハ貳拾錢

貳拾圓以上ナル時ハ金四拾錢ノ印紙ヲ貼用スベシ

一本申請三對シ訴訟物ノ價格ノ參分壹以上ヲ供託スル

ヲ要ハ其供託ノ方法ハ假差押假處分ト全權ナリ

一本申請ハ第三者ノ異議ノ訴ニ因ル時ノ例ヲ示ス

一本申請書提出シ供託金ノ決定ヲ受ケ該金額ノ金庫ニ

納付シ其領收證ヲ裁判所ヘ提出スレバ強制執行停止

ノ決定書交付相成ル故該決定書ヲ差押ヲ爲シタル執

達吏役場ニ持チ行キ手数料四拾錢ヲ納付シテ其停止

方囑托スベシ

○訴 狀

大阪市北區伊勢町貳番地

原 告 大 島 次 郎

右親權者全人母

大 島 國 子

大阪市北區老松町貳丁目貳番地

被 告 小 山 太 郎

右後見人

小 山 義 則

貸金請求事件ノ證書(又ハ爲替)訴訟

請求ノ目的

貸金元利並ニ損害賠償金(一定ノ申立ニ記載ス

一定ノ申立

被告ハ原告ニ對シ金何百何拾圓ニ大正 年

月 日ヨリ何年何月マデ月何歩ノ利息ヲ附シ

且何年何月ヨリ判決執行濟ニ至ル迄月何歩ノ

割合ノ損害金ヲ支拂フ可シ

訴訟費用ハ被告ノ負擔トス

トノ御判決アランコトヲ求ム

事 實

云 々

證據方法

一甲第一號證ヲ以テ何々ノコト立證ス

附屬書類

一戶籍謄本 二 通

一何々々 何 通

右證書訴訟(爲替訴訟)トシテ出訴仕候也

大正 年 月 日

氏 名

大阪地方裁判所民事部御中

(注意要項)

貼用印紙ハ訴訟目的物ノ價格ニ依ル

訴狀ハ凡ベテ相手方壹人毎ニ壹通ツクノ割合ニテ本書

數通ヲ要スル場合アリ

○訴 狀

大阪市北區伊勢町參番地

原告 岡野金衛門

大阪市北區樋ノ上町五番地

被告 高井木角

一建物取去並ニ土地明渡返還請求之訴訟

訴ノ目的

一大阪市北區樋之上町五番地ノ貳宅地四百八坪ノ内

全町五番ノ參宅地貳百九拾六坪七合四勺地上ニ存在スル建物全部ヲ取去リ該地所ノ明渡返還ヲ求ムルニアリ

一定ノ申立

一被告ハ原告ヨリ借受ケタル原告所有ノ大阪
市北區樋ノ上町五番ノ貳宅地四百八坪全所
五番ノ參宅地貳百九拾六坪七合四勺ノ地上
ニ有之木造瓦葺平屋壹棟外附屬建物全部ヲ

取去シ該土地ヲ原告ニ明渡シ返還スベシ
訴訟費用ハ被告ノ負擔トス

トノ御判決申受度候

尙本判決ニ付キ保證ヲ條件トスル假執行ノ宣
告相成度候

事實及理由

一被告ハ大正元年八月參拾壹日付私書證書ニ
因リ原告所有ノ大阪市北區樋ノ上町五番ノ
貳宅地四百八坪全所五番ノ參宅地貳百九拾
六坪七合四勺南宅地ノ内百五拾坪ヲ壹ケ月
金貳拾五圓ノ賃料ニテ原告ヨリ借受ケ該地
上ニ晒工場住宅建設ヲナシアル處契約當時
即チ大正元年九月以來今日ニ至ルモ何等理
由ナキニ賃借料ヲ拂ハズ之レガ支拂方屢々
督促スルモ言テ左右ニ曲ケ應ゼズ依テ被告
ヨリ原告ニ差入タル土地借用證書第二項第
五項ノ特約ニ基キ賃貸借契約ノ終了シタル

○訴 狀

大阪市東區谷町六丁目貳番地

原告 大久保 秋 一

大阪市西區本田二番町壹番地

被告 池 上 五 郎

賣掛代金請求ノ訴

請求ノ一定ノ目的

大正參年參月拾參日右原告ガ被告ニ賣渡シタ
ル精米機代金四百圓ノ辨濟ヲ受クルニアリ

一定ノ申立

被告池上五郎ハ原告ニ對シ大正參年貳月拾五
日原告ガ被告ニ賣渡シタル精米機ノ代金四百
圓ヲ支拂ヒスベシ且ツ訴訟費用ハ被告ノ負擔
トス
トノ判決相成度候也

事實及理由

右原告大久保秋一ハ被告池上五郎ノ注文ニ依
リ大正參年 月 日精米機五臺ヲ壹臺ニ付金

ヲ事由トシ建物取去ノ上地所ノ返還ヲ求ム
ル爲ノ本訴ヲ提起シタル以所ニ候
證據及方法
一甲第壹號證土地借用證書ヲ以テ立證シ尙必
要ニ應シ口答辯論ノ際立證可致候右及訴訟
候也

大正貳年拾月 日

右

原告 岡野金衛門

大阪區裁判所

御 中

(注意要項)

貼用印紙ハ建物及土地ノ價格ヲ標準トシテ貼用スル事

八拾圓ノ割合合計四百圓ニテ物品引渡ト共ニ直チニ代金ノ支拂ヲ受クル約以テ被告ニ賣渡シ右物品ハ契約通り何年何月何日之レガ引渡シテ爲シタルモ被告ハ今日ニ至ルモ其代金ノ支拂ヲ爲サズ依テ被告ニ對シ右賣掛代金請求ノ爲メ本訴ヲ提起シタル次第ナリ

證據方法

荷物判取張及ビ被告カ義務ヲ認メタル書類ヲ以テ被告ニ本件ノ請求ニ應ズル義務アル事ヲ証明ス

附屬書類ノ表示

一判取張及書翰ノ謄本 壹通

右

大正參年拾月廿日

原告 大久保 秋一郎 印

何々區裁判所判事何某殿

(注意要項)

貼用印紙ハ請求金額ニ依ル

○訴 狀

大阪市東區谷町五丁目五番地
原告 加藤 清正
大阪市西區新町貳丁目五番地
被告 石田 三成
家屋明渡及家賃金請求ノ訴

請求一定ノ目的物

大正元年參月五日右原告カ被告ニ貸渡シタル
大阪市南區大寶寺町五丁目五番地所在木造瓦
葺二階家一棟建坪二百坪ノ家屋明渡及大正
年 月 日ヨリ 年 月 日ニ至ル右家屋ノ
家賃金五百圓ノ辨濟
一定ノ申立

被告石田三成ハ原告ニ對シ 年月 日ノ建物
賃借契約ニ因リ原告カ貸渡シタル原告所有ノ
大阪市西區新町貳丁目五番地所在木造瓦葺二
階家壹棟建坪二百坪ノ家屋一棟ヲ明渡シ及何

年 月 日ヨリ何日ニ至ル右家屋ノ借賃金何

圓ヲ支拂ヒ併テ訴訟費用ヲ負擔スベシト判決
相成度候

事實及理由

右原告加藤清正ハ被告石田三成ト契約爲シタ
ル 年 月 日ノ建物賃借契約ニ因リ右原
告所有ノ大阪市西區新町參丁目五番地所在木
造瓦葺二階家建坪貳百坪ノ家屋ヲ借賃一ヶ月
金何圓ヅ、ヲ毎月末ニ支拂フベク若借賃ノ支
拂一ヶ月ニテモ滞ルトキハ當然ニ契約解除シ
直チニ家屋ノ明渡ヲ爲スベキ約ヲ以テ被告に
貸渡タル處被告ハ 年 月 日ヨリ借賃ノ支
拂ヲ爲サズ又家屋ノ引渡シヲ爲サザルニ依リ
右契約ニ對シ 年 月 日ヨリ 年 月 日
ニ至ル借賃金五百圓ノ支拂及ビ右家屋ノ明渡
ヲ請求スル爲メ本訴ヲ提起シタル次第ナリ

證據方法

大正參年 月 日建物賃借契約書ヲ以テ被
告ニ本件ノ請求ニ應ズル義務アル事ヲ証ス

附屬書類ノ表示

一建物賃借契約書謄本 壹通

右

大正 年 月 日

原告 加藤 清正 印

何々裁判所判事某殿

○訴 狀

大阪市北區伊勢町壹番地
原告 田 畑 權 平
大阪市北區老松町壹丁目壹番地
被告 山中 猿之助

何々請求ノ訴

目的

一何々 請求物

此見積金何千圓
一定ノ申立

一被告ハ原告ニ對シ何々ヲ引渡スベシ訴訟費用ハ被告ノ負擔トス
トノ御判決相成度候

原 因

一原告ハ大正 年 月 日被告ニ對シ何々ヲ預ケ置キ大正 年 月 日限り引渡ヲ受クル約定ナルモ今ニ引渡サザルニヨリ本訴ヲ提起シ一定申立ノ通御判決相成候也

證據方法

一甲第一號証

大正 年 月 日

右

田 畑 權 平 印

何々裁判所民事部御中

(注意要項)

證據物寫ハ左ノ如シ

證據物寫

甲第一號証

一何々 証

右何々

右寫ニ候也

大正 年 月 日

被 告

田 畑 權 平 印

何々裁判所民事部御中

○控 訴 狀

大阪市北區空心中壹丁目壹番地

平民無職業

控 訴 人 三 輪 清 助

大阪市北區眞砂町壹番地

被 控 訴 人 三 好 理 助

大阪地方裁判所大正 年 月 日()第

號何々事件ニ對スル控訴

原判決ノ表示

(判決文ノ全部ヲ記スベシ)

右判決ハ全部ニ對シ控訴仕候也

一定ノ申立

第一審判決前部若クハ一部何々ノ事ヲ破棄シ

更ニ被控訴人ハ控訴ニ對シ何々スベシ

トノ御判決アラシム事ヲ求ム

事實及理由

何 々

付屬書面ノ表示

右控訴提起仕候也

大正 年 月 日

右

三 輪 清 助 印

大阪控訴院御中

(注意要項)

貼用印紙ハ一審ニ於テ貼用シタル印紙額ノ壹倍半

(民事訴訟用印紙法参照)

控訴ヲ爲スニハ第一審ノ判決ノ送達ヲ受ケタル日ヨリ

三十日以内ニ控訴狀ノ提出ヲ要ス遠隔ノ地ヨリ控訴スル時ハ民事期間概要ニ記載アル日數ノ猶豫アリ参照

○覺 書

第一審裁判所ヨリ控訴人住所迄往復距離何里

一訴訟價格幾許

一該印紙幾許

一第一審判決ノ日時

一第二審裁判所ヨリ控訴人住所迄往復距離何里

一控訴訴訟價格

一控訴訴訟印紙幾許

以 上

○附帶控訴狀

控訴人(附帶被控訴人) 氏 名
 被控訴人(附帶控訴人) 氏 名
 御廳何年()第 號何々事件ニ付附帶控訴
 仕候

一定ノ申立

控訴狀ニ全シ

大正 年 月 日

右附帶控訴人

氏 名

何々控訴院御中

(注意要項)

答辯書ト併合スルヲ得ス此場合ニハ一定ノ申立ニ
 本件控訴ハ之ヲ棄却ス
 其次ニハ控訴狀ト全様ニ一定ノ申立其他ヲ記載スベシ
 又其印紙ハ訴格ニ應シ貼用スベシ

○上告狀

大阪市北區天神橋筋貳丁目五番地
 上告人 阿部直文
 大阪市南區阪町千五百貳拾五番地
 被上告人 川上八十八

何々事件ノ上告

第貳審判決ノ表示

判決正本全部寫

不服ノ程度

第二審前表示ノ判決全部(又ハ何々セラレタル部分) 不服ナリ

一定ノ申立

第二審判決全部(又ハ何々ノ項ヲ)破毀シ更ニ
 相當ノ御判決アラソコトヲ求ム

理 由

第一点 云々………民法第何條又ハ商法第何
 條又ハ………規則第 號法律ヲ適用セズ若

○上告答辯書

シクハ不當ニ適用シタル判決ハ不服ナリ
 第二点 云々………民事訴訟法第何條ノ規定
 ヲ適用セラレタル原判決ハ不當ナリ
 第三点 云々………
 右上告候也

年 月 日

右

何

某印

大審院(又ハ何控訴院)民事部御中

(注意要項)

金拾圓添付豫納ヲ要ス貼用印紙ハ一審ノ貳倍
 表紙ノ裏面ニ右ノ如ク記載スルヲ
 第一審 何々裁判所大正 年(リ)第 號
 一全判決言渡 大正 年 月 日言渡
 一第二審 何々控訴院 年(子)何號
 一全判決言渡 大正 年 月 日
 一全判決正本送達 大正 年 月 日
 一上告人住所ヨリ里程 何里
 一上告訴訟價格金 圓也
 一貼用印紙 金何 圓也

本件上告ハ之ヲ棄却ス
 上告訴訟費用ハ被上告人ノ負擔トス
 トノ判決アラソコトヲ求ム

理 由
 一上告論旨第一点ハ云々 故ニ原判決相當
 ナリ
 二上告論旨第二点ハ云々 故ニ原裁判所ハ
 訴訟手續ヲ誤リタルモノニ非ズ
 三上告論旨第三点ハ云々
 右答辯候也

年 月 日

右 小野平七印

大審院民事部御中

(注意要項)
 貼用印紙廿圓以下ナル時ハ廿錢廿圓以上ノ時ハ廿五錢
 相手方壹人毎ニ壹通ヲ要ス

○主參加訴狀

廣島縣安佐郡大林村貳番地

主參加人 長山元次郎

全 縣全郡全村貳拾番地

原告 山田孝平

全 縣全郡全村百番地

被告 田中忠三

右主參加人長山元次郎ハ原告山田孝平被告田中忠三間ノ何年(ワ)第何號何事件ニ對シ主參加致候

主參加ノ目的

一原告被告間ノ係争ニ係ル材木數百本

一定ノ申立

一被告ハ原告トノ係争ニ係ル材木數百本ハ主參加人ニ引渡スベシ訴訟費用ハ原告ノ負擔トス

トノ御判決相成度候

原因

一原告ヨリ被告ニ對シ請求シツ、アル材木ハ主參加人ニ於テ 年 月 日被告ニ預ケタルモノニシテ被告ニ於テ之ヲ原告ニ引渡スベキ權限ナク又原告ニ於テモ被告ヨリ受取ルベキ權利ナキモノニ候間茲ニ主參加人ハ自分ノ所有ナル事ヲ主張シ一定申立ノ如ク御判決ヲ請度仍テ被告ハ主參加人ニ本件係争物件材木數百本ヲ引渡スベク御判決アラソ事ヲ主參加申立候也

證據方法

一被告田中忠三ヨリ受取タル證書 壹通

年 月 日

右主參加人

長山元次郎

廣島地方裁判所民事部

御 中

○從參加申立

大阪市北區伊勢町拾番地

從參加人 長山元次郎

當事者及訴訟ノ表示

大阪市北區富田町五番地

平民雜業

原告 谷山信行

大阪市北區東梅ヶ枝町貳番地

平民雜業

被告 横山文治

一御應何年()第何號何事件

從參加ノ理由

一本訴原告ヨリ被告ニ對シ請求シツ、有之候何々ハ從參加人ニ於テ 年 月 日被告ニ賣渡シタルモノニシテ若シ原告ニ於テ被告ヨリ取戻ニ付キ勝訴ナストキハ從參加人ハ被告ニ對シ擔保ノ責ヲ負ハザルベカラザ

◎訴訟ノ部

ル重大ナル利害關係ヲ有スルヲ以テ被告ヲ補助センガ爲メニ本訴ニ附隨致度從參加申立候也

證據方法

一(被告ハ賣渡シタル物品ノ自己所有ナリトノ證明ヲ列舉スベシ)

年 月 日

右從參加人

長山元次郎

大阪地方裁判所民事部御中

(注意要項)

訴訟物ノ價格貳拾圓以下ハ貳拾錢貳拾圓以上ハ四拾錢ノ印紙ヲ貼用スル事
書類參通ヲ要ス

○訴訟告知書

大阪市東區大川町貳百五拾番地

大知人(被告) 大森仙三郎

大阪市北區伊勢町百五拾五番地

被告人 菊地 正宗

一御廳大正 年()第 號原告岡本武一郎

ヨリ告知人ニ係ル建物明渡請求事件ニ付事實御審理中ノ處右建物ハ被告人ヨリ買取リタルモノニ有之候ニ就テ本訴ニ於テ若シ告知人ノ敗訴ニ歸シタル時ハ被告人ニ對シ相當ノ損害賠償ヲ請求スル次第ニ有之候間被告人ニ對シ訴狀寫相添此旨告知相成度候也

年 月 日

右告知人

大森仙三郎印

何々地方(區)裁判所御中

(注意要項)

訴格廿圓以下貳拾錢貳拾圓以上ハ四拾錢ノ印紙ヲ貼用スル事
本申請書ハ壹人毎ニ壹通ヲ要ス

○破産宣告ノ申立

大阪市北區伊勢町壹番地

平民雜業

申立人 田畑權平

大阪市北區西野田今開町貳番地

平民自轉車商

被申立人 山中猿之助

一定ノ申立

被申立人ヲ破産者トス

トノ御判決相成度候

事實及理由

被申立人ハ申立人ニ對シ 年 月 日振出

年 月 日支拂期日ノ約束手形ヲ交付シ支拂

期日ニ於テ

拒絶爲シタルニ因リ同日ヲ以テ破産者トス

トノ御決定ヲ求ムル次第ニ有之候

附屬書面ノ表示

○家資分散宣告申請

兵庭縣神戸市多聞通參丁目五番地

平民雜業

申請人 田畑權平

原籍愛媛縣越智郡今治町大字

風早町壹番地

當時大阪市九條通參丁目壹番地

寄留平民雜業

被申請人 山中猿之助

債權ノ表示

一金九百六拾五圓壹錢也

但大阪地方裁判所民事第貳部大正元(ワ)第

四六八號執行力アル判決正本ニ基ク請求

金ノ殘額

一金貳拾九圓九拾壹錢五厘也

但大阪地方裁判所民事第二部大正元年(ニ)

第一五四號執行力アル訴訟費用確定決定

一甲第壹號證

壹通

右申立候也

年 月 日

右

田畑權平印

大阪區裁判所判事

殿

(注意要項)

貼用印紙壹圓

一本申請ヲ爲スニハ少クトモ金五拾圓以上ノ豫納金ヲ

裁判所ニ納付スベシ本金額ハ裁判所ヨリ決定ス

正本ニ基ク債權ナリ
合計金九百九拾四圓九拾貳錢五厘

一定ノ申立

前記被申請人山中猿之助ハ家資分散者トス
トノ御宣告相受ケ度申上候

事實及理由

右申請人ハ被申請人ニ對シ前記表示ノ債權有
之候處被申請人無資力ニシテ之レヲ辨濟スル
コト能ハサルモノニ御座候間前記一定ノ申立
ノ如ク御裁判被成下度候

附屬書類

- 一 執行力アル判決正本 壹通
- 二 執行力アル訴訟費用確定決定正本 壹通
- 三 戸籍謄本 壹通
- 四 執達吏ノ動産差押無能調書 壹通
- 五 本籍地及大阪市西區長ノ証明書 貳通
- 六 今治區裁判所ノ証明書 壹通

右申請候也

年 月 日

田畑權 平

大阪區裁判所

御 中

(注意要項)

一 貼用印紙訴訟格貳拾圓以下ハ金貳拾圓貳拾圓以上ハ金
四拾圓

○控訴答辯書

廣島縣深安郡福山町字西町壹番地
士族雜業

控訴人 大山 岩 雄

廣島縣深安郡深津町壹番地

平民仲立業

被控訴人 木村 一 男

何々控訴事件ノ答辯

一定ノ申立

本件控訴ハ之ヲ棄却ス訴訟費用ハ控訴人ノ負
擔トス
トノ御判決相成度候

理 由

被控訴人主張ノ事實ハ第一審主張ノ通りニシ
テ控訴人ニハ何々請求ノ權利ナク控訴ハ不當
ニ御座候

證據方法

一 第一審ノ證據ヲ引用ス
以 上

右

被控訴人 木村 一 男

廣島控訴院長判事 殿

又ハ

廣島地方裁判所長判事 殿

(注意要項)

貼用印紙訴訟格廿圓以下ハ廿錢廿圓以上ハ廿五錢相手方
へ送達ノ爲メ壹人毎ニ答辯書貳通ヲ要ス

○答 辯 書

大阪市北區堂島中壹丁目五拾番地

原告 永樂小安

大阪市北區西野田玉川町貳番地

被告 梅園小圓太

右當事者間ノ御應 年()第何號貸金

(又ハ何々)請求事件ニ付原告ノ主張ニ對シ答辯ヲ爲スコト左ノ如シ

原告ハ大正 年 月 日ノ貸金契約ニ因リ金

何圓ヲ被告ニ貸附タリト主張スルモ被告ハ右

契約ヲ爲シタル事ナク原告ヨリ金錢ヲ借リタ

ル事ナシ從テ原告ノ請求ニ應ズベキ義務ナシ

原告ノ證據方法ト爲ス 年 月 日ノ貸金契

約書ハ全部之ヲ否認ス

一定ノ申立

原告ノ請求相立タズ訴訟費用ハ原告ノ負擔ト

ス

トノ判決相成度候

大正 年 月 日

右被告

梅園小圓太

大阪區裁判所判事某殿

○原狀回復ノ申立

大阪府泉南郡岸和田町廿六番地

申立人 加藤三之助

原因タル事項

一申立人ト大阪市東區大川町百番地大川魚造

トノ間ニ於ケル大阪地方裁判所大正 年(

)第 號損害賠償金請求事件ニ付大正

年 月 日申立人敗訴ノ判決ヲ受ケ 月

日判決書ノ送達ヲ受ケタルニ依リ 年 月

日控訴ノ不變期間終了致シ候處當日暴風

雨ニテ大洪水ト爲リ四方ノ橋梁押流サレ御

廳へ出頭スル能ハズ漸ク本日渡舟開通セシ

ニ付控訴狀提出セントスル義ニ御座候

疏明方法

一町長ノ事實證明書

訴訟行為ノ追完

一第一審判決ハ不服ニ付其判決全部ニ對シ控

訴致候也

大正 年 月 日

右

申立人

加藤三之助

大阪控訴院長 殿

(注意要項)

貼用印紙金貳拾五錢但訴訟物ノ價格金貳拾圓以下ナル
時ハ金貳拾錢

大正 年()第 號

○答 辯 書

大阪府西成郡中津町下參番五番地

原告 菅本三太郎

大阪府西成郡鷺洲町大字浦江六番地

被告 北村槌五郎

貸金請求事件ノ答辯

原因タル事實

一原告ハ被告ニ對シ金壹千圓ヲ貸與シタル旨

主張シ訴ヲ提起シタルモ被告ニ於テ嘗テ原

告ヨリ金借ヲ受ケタル事實ナシ

一定ノ申立

原告之請求ヲ却下ス訴訟費用ハ原告ノ負擔

トノ御判決ヲ求ム

右及答辯候也

大正 年 月 日

右被告 北村槌五郎

大阪地方裁判所御中

(注意要項)
前項ニ全シ

大正 年()第 號

○判決正本送達申請

原告 紀ノ國屋五郎兵衛
被告 南部 岩 松

右當事者間貸金請求事件ニ付 年 月 日判決言渡相成候判決正本當事者ニ送達相成度此段申請候也

年 月 日

右原告 紀ノ國屋五郎兵衛 印

大阪地方(區)裁判所御中

(注意事項)

一本申立ニハ訴訟物ノ價格金貳拾圓以下ナル時ハ金五拾錢ノ印紙貳拾圓ヲ超過スル時ハ金壹圓ノ印紙ヲ貼用スベシ
一本申立ヲ爲シ置ク時ハ當事者双方ヘ判決書送達ヲ爲スモノナレバ其送達ヲ終リタル日ヨリ參拾日目ニ判決確定ス
右確定ヲ爲シタル時ハ更ニ執行文付與ノ申

請ヲ爲シ置キ執行文下付ノ上執行手續ヲ爲スベシ
欠席判決ハ拾四日以後ニ至ルモ故障ノ申立ヲ爲サザル時ハ前項ノ如ク執行文付與申請ヲ爲スベシ

大正參年(ル)第五六七號

○判決更正ノ申請

原告 和田市 松
被告 伊丹 榮 吉

右當事者間家屋明渡並ニ家賃金請求事件ニ付大正 年 月 日判決正本送達相成候處主文中訴訟費用ハ原告ノ負擔トストアルハ被告トノ誤記ナル様相考候間更正相成度申請候也

大正 年 月 日

原告 和田市 松 印

何々地方(區)裁判所 民事部御中

(注意事項)

貼用印紙金貳拾五錢訴訟物ノ價格金貳拾圓以下ナル時ハ金貳拾錢ノ印紙ヲ貼用スベシ

大正 年()第 號

○判決補充申立

原告 和田市 松
被告 伊丹 榮 吉

右當事者間貸金請求事件ニ付大正 年 月 日判決言渡相成候處主文中被告ニ對シ金壹千圓ヲ支拂フベシトノミアリテ利息ニ關スル御判決無之全ク脱漏ト存候間判決ノ補充被成下度此段申立候也

大正 年 月 日

原告 和田市 松 印

地方(區)裁判所

御 中

(注意事項)

一貼用印紙金貳拾五錢訴訟物ノ價格貳拾圓以下貳拾錢

○執行文付與申請

原告 和田市 松
被告 木村 龜 松

右當事者間大正 年()第 號約束手形金請求事件判決確定致候間假執行宣言ニ基キ(供託致候間)執行文附與相成度申請候也

年 月 日

原告 和田市 松 印

何地方(區)裁判所

御 中

(注意事項)

本申請ハ判決確定ノ后申請ヲナスモノナリ
貼用印紙金壹圓但正本並通每ニ訴訟物ノ價格貳拾圓以下金五拾錢

○管轄裁判所指定申請

大阪市南區阪町貳百五拾六番地

申請人 北山岩吉

大阪市東區谷町壹丁目拾八番地

被申請人 友田治助

一申請人ハ被申請人所有ノ大阪府豊能郡多田村大字東多田千六拾貳番地山林壹町五反參畝歩ヲ抵當トシテ金壹千圓ヲ貸與セシ處今般右抵當山林賣却方請求致度候就テハ其山林ハ神戸區裁判所トノ管轄内ニ跨リ爲メニ何レノ裁判所ノ管轄ナリト認メ兼候條抵當證書並ニ圖面相添相當管轄裁判所御指定相成度此段申請候也

年月日

右申請人 北山岩吉

大阪控訴院御中

(注意要項)

貼用印紙金貳拾五錢訴訟物ノ價格金貳拾圓以下金貳拾錢

○裁判所管轄ニ付合意申立

大阪市南區宗右衛町廿六番地

申立人 富田八千代

大阪府堺市市之町東貳丁五番地

被申請人 大野岩松

一申立人ヨリ被申請人ニ對スル貸金請求事件ニ付被申請人所在地ノ堺區裁判所ニ訴ヲ起スベキハ相當ニ有之候處被申請人ノ現在セシ住所所地ノ大阪區裁判所ニ出訴スベキコトヲ合意仕候條當事者連署此段申立候也

年月日

申立人 富田八千代

被申請人 大野岩松

大阪區裁判所御中

(注意要項)

貼用印紙金貳拾五錢訴訟物ノ價格金貳拾圓以下ノ時ハ金貳拾錢

○和解ノ爲メ呼出申立

大阪市南區九郎右衛門町參番地

申立人 豊田菊太郎

大阪市北區富田町百廿五番地

被申請人 加藤清政

請求ノ目的物

一金壹千圓也

外ニ大正貳年 月ヨリ年壹割貳歩ノ利息

理由

一申立人ハ被申請人ニ對シ大正元年 月 日 金壹千圓ヲ壹ケ年壹割貳歩ノ割合ノ利息ヲ以テ貸付ケ大正貳年貳月 日限リ辨濟ヲ受クベキ筈ノ處今ニ苦情申立辨濟ヲ爲サザルニ依リ和解試度候間御呼出相成度此段申立候也

大正參年 月 日

申立人 豊田菊太郎

大阪區裁判所御中

(注意要項)

訴格貳拾圓以下ハ金貳拾錢貳拾圓以上ハ金四拾錢ノ印紙ヲ貼用スベシ

○訴訟上救助ノ申請

大阪市北區北野東ノ町貳百廿五番地

申請人 杉浦市松

訴訟關係

一申請人ハ目下赤貧ニシテ生活ニ困難致シ居リ候得共大正元年 月 日大阪市北區曾根崎上壹丁目五番地平民金物商水谷吾一ニ對シ金壹千圓ノ貸金有之返濟期限ヲ過グル事參年ニ及ブモ右水谷吾一ハ辨濟シ吳レズ止ムナク水谷吾一ヲ相手取り御應ヘ貸金請求ノ訴訟ヲ提起致度候

證據方法

一貸金證書 壹通

一證人何某及何某ノ喚問ヲ請求シ貸金アルコトヲ證明セントス

右ノ次第ニ付何卒訴訟上ノ救助相受度別紙區長ノ證明相添ヘ此段申請候也

大正三年 月 日

右申請人 杉浦市松

地方(區)裁判所御中

○訴訟上救助申請

大阪府西成郡鷺洲町字南浦江壹番地

申請人 山上太郎

訴訟ノ關係

一申請人ノ先代山上權兵衛ガ明治四拾年拾貳月壹日大阪府西成郡鷺洲町字南浦江三百拾五番地太田善兵衛ニ貸渡シタル金壹千圓ヲ同人ニ對シ請求致度候

救助申請ノ理由

一申請人ハ先代山上權兵衛ノ死亡以來不時ノ災難ニ遭遇シ先代ガ遺セシ些少ノ資産モ失ヒ目下ハ妻子六人ノ家族ト其日ノ生活ニサヘ差支ニル赤貧ナル境遇ニシテ相手方ハ知名ノ資産家ナリ尙證書等ハ相手方自署ニ係ルモノニシテ素ヨリ知已親族間ニ此事實ヲ知ル者アリ立證方法モ十分有之候間救助ヲ仰ギ本訴ヲ提起仕度申請候也

附屬書類

一貸渡金壹千圓證書

一町長證明書

大正參年拾壹月貳拾四日

右

山上太郎

大阪區裁判所民事部御中

(注意要項)

市町村長證明書ヲ添付スル事證明書ハ左記ノ通り

證明願

自分儀何裁判所へ訴訟上救助申請致度ニ付民事訴訟法第九十三條末項ニ基キ證明被成下度願上候也

年月日

大阪府西成郡鷺洲町字南浦江壹番地

山上太郎

何市町村長 殿

○證據調ノ申請

大阪市東區大川町百五拾六番地

原告 中澤藤吉

大阪市北區伊勢町貳百五拾番地

被告 寺田楠七

右當事者間大正()第 號約束手形金請求事件ニ付左記中野九一郎ヲ證人トシテ左ニ掲クル事項御訊問相成度此段申請候也
證人ノ指名

大阪市北區富田町貳拾五番地

秋 月 義 一

證人ノ訊問ヲ受クベキ事項

一證人ハ嘗テ被告ノ代人トシテ約束手形ノ内金百五拾圓ヲ原告方ニ持チ行キ原告ニ支拂ヒタル事アリヤ其事實

年月日

右

大阪區裁判所

被告 寺田楠七

御 中

(注意要項)

- 一貼用印紙 金壹圓訴訟金貳拾圓以下金五拾錢
- 一郵便送達ナレバ其費用トシテ郵便切手拾五錢ヲ係書記ニ相納ムベシ日當ハ請求スルモノト請求セザルモノトアリ請求ヲ受ケタル時ハ金五拾錢ヲ納ムベシ
- 一訊問事項本書ノ外ニ尙書通ヲ添付スベシ
- 一証人貳人以上ノ時ハ送達料貳人分ヲ郵券ニテ納付シ置クヲ要ス

○證書提出命令申請

大阪市西區新町通り參丁目貳番地
原告 伊藤廣邦
大阪市西區京町堀貳丁目五番地
被告 岩倉仙藏

右當事者間大正 年()第貳五六七號家屋明
渡請求事件ニ付被告ハ原告主張ノ事實ヲ否認
ス依テ左記証書ノ提出ヲ原告ヘ御命令被成下
度申立候也

証書ノ表示及趣旨

本訴ノ家屋ハ被告ノ所有ナリシナ 年 月
日原告ヘ賣渡シタル賣渡証書 壹通

証スベキ事實

証書中ニ五ヶ年間ハ被告居住ノ旨記載シアル
ニ付大正 年 月マデハ明渡ノ義務無之コト
ヲ証ス

相手方ノ手ニ存スル理由

建物賣渡登記ノ際原告ニ交付シタリ

提出スベキ義務ノ原因

民事訴訟法第三百三拾七條(又ハ何々)

年 月 日

右

被告 岩倉仙藏

大阪區裁判所

御 中

(注意要項)

訴訟物ノ價格貳拾圓以下金貳拾錢貳拾圓超過ノ時ハ金
貳拾五錢

○證人不參屆

大阪市西寺町壹丁目六百五拾番地
土族官吏 証人 中谷五郎

右ハ原告中村安二郎被告上田タカ間ノ御廳大
正三年()第 號貸金請求事件ニ付大正三
年拾貳月壹日午前九時証人トシテ出頭スベキ
旨呼出相受候處病氣ノ爲メ出頭スルコト能ハ
ズ依而別紙醫師診斷書相添此段及御届候也
年 月 日

右

中谷五郎

大阪區裁判所所事御中

(注意要項)

本申請ニハ印紙ノ貼用ヲ要セズ

○證人忌避申請

大阪市北區北ノ新地貳丁目五番地
証人 菊地幹三郎

御廳大正 年()第 號不當利得金請求事
件ニ付被告ノ申請ニヨリ右之者証人トシテ訊
問相成ルベク等ノ處同人ハ被告 ノ家ニ
同居中ノ者ニ付右証人忌避致度此段申請候也
疏明方法
一北區役所寄留届出証明書
年 月 日

原告 金山親良

大阪區裁判所御中

(注意要項)

貼用印紙訴格金廿圓以下貳拾錢廿圓以上ハ金四拾錢

○忌避申請

大阪市北區若松町百六拾九番地

原告 下村昇三郎

大阪市北區堂島裏町貳拾六番地

被告 高見金藏

右當事者間大正三年()第 號約束手形金請求事件ニ付民事第貳部ニ於テ目下審理中ノ處裁判長山本寛三郎ハ被告ノ姉タカヲ妻トシアル事實覺知シタルヲ以テ或ハ偏傾ノ處置ニ出デノ事ヲ恐ル現ニ原告ガ申請セル何某ノ呼出ヲ却下セラル、ガ如キハ其一班ト被存候條茲ニ忌避申立候也

年月日

原告 下村昇三郎

大阪地方裁判所々長則元定義殿

(注意要項)
訴格貳拾圓以下ハ貳拾錢貳拾圓以上ハ四拾錢ノ印紙ヲ貼用スベシ

○證據保全申請

大阪市北區老松町壹丁目壹番地

申請人 田畑權平

大阪市北區西野田龜甲北ノ町壹番地

被申請人 山中猿之助

事實

一申請人ノ父六兵衛ハ 年 月 日被申請人ノ爲メニ大阪市北區伊勢町壹丁目ノ四辻ニ於テ不法ニ毆打ヲ受ケ目下父ハ死ニ瀕シ候自分ハ其實子ニシテ相續人ナルヲ以テ損害賠償ノ請求ヲ爲サントスルガ爲メニ證據保全ヲ申請スル義ニ候
一以上ノ事實ニシテ今ヤ瀕死ニ先キ此毆打ノ爲メ死亡スルヤ否ヤ後日立證ノ方法ニ困難ヲ生ズルヲ以テ實地臨檢ヲ相願後日ノ證據ヲ保全スル爲メ此段申請候也

年月日

右

申請人 田畑權平

大阪區裁判所御中

○證據保全ノ申請

大阪市西區新町通參丁目五番地

平民雜貨商

申請人 福島義則

大阪市東區農人橋詰町

平民雜貨商

被申請人 横山大造

事實ノ表示及證據保全ノ理由

申請人ハ被申請人ニ對シ 年 月 日金千圓也ヲ貸付ケ辨濟期 年 月 日後已ニ拾五年ヲ過ギ候處 年 月 日何所何某ヲシテ被申請人ニ對シ數度履行ノ請求ヲ爲シ時效中斷シ居リ候ニ付今回申請人ヲ相手取り貸金請求ノ訴訟ヲ起サント準備中ノ處右何某事海外出稼ノ爲來ル月 日出發米國ニ渡航スル事ト相成居リ候間證據保全ヲ爲直チニ同人ヲ證人トシテ御訊問相成度候

證人ノ表示
住所族籍職業

何 某

右申立候也

年月日

右

申請人 福島義則

大阪區裁判所監督判事 殿

○檢證ノ申立

原告 福島義則
被告 横山大槌

御應大正參年(イ)第壹號何事件ニ付左ノ證據調申立候也

大正參年拾壹月貳拾日

被告 横山大槌

大阪區裁判所判事御中

記

一本件係爭山林ヲ實地ニ臨檢シテ界標及反別
ヲ丈量シ其境界ヲ判明セシムルコト
一臨檢ノ場所ハ何所番地字何山林

以上

(注意要項)

貼用印紙證據調申立ニ全シ
臨檢場所ノ遠近ニ依リ費用ノ納付ヲ要ス該費用額ハ裁
判所ノ決定ヲ待ツベシ

○檢眞ノ申立

原告 三輪清助
被告 三好理助

御應大正參年(イ)第五號貸金請求事件ニ付被
告ハ甲第一號被告名下ノ印影ヲ否認致候ニ付
大阪市北區役所設置ノ印鑑簿中被告ノ印影ト
對照ノ上證書ノ檢眞成被下度此段申立候也

大正參年拾壹月廿日

原告 三輪清助

大阪區裁判所民事部長

判事 殿

○證言拒絶書

原告三輪清助被告三好理助大正三年(カ)第三
號貸金請求事件ニ付來ル拾壹月五日證人トシ
テ出頭スベキ御呼出有之候處自分ハ原告トシ
兄弟ノ間柄ニ候間證言拒絶仕候也

大正參年拾月三十日

右

山田義則

大阪地方裁判所民事部

御中

○補佐人御許可願

大阪市北區伊勢町廿四番地

原告 福井岩三郎

大阪市北區伊勢町拾八番地

被告 西田藤吉

右當事者間大正參年(イ)第 號貸金請求事
件ニ付本日口頭辯論期日ノ處自分ハ文字ヲ知
ラズ不便多キニ依リ大阪市北區若松町五番地
北川音吉ヲ補佐人トシテ共ニ出延致度候間御
許可相成度此段奉願候也

年月日

右

福井岩三郎

何々裁判所

御中

○執行命令ニ對スル故障申立

大阪市南區高津四番町五番地
債權者 佐川 丑 松
大阪市北區富田町百五拾番地
債務者 北村末五郎
右當事者間御應 年 月 日()第 號執
行命令ニ對シ右債務者ハ茲ニ故障ノ申立ヲ爲
ス

故障ヲ申立テラレタル欠席判決ノ表示
何々(此所ニ執行命令ノ宜言ヲ掲グベシ)

判決ニ對スル故障ノ申立

右債務者ハ民事訴訟法第三百九拾四條第貳百
五拾五條乃至貳百六拾四條ニ依リ前記執行命
令ニ對シ故障申立候也

年 月 日
右 債務者 佐川 丑 松
何々地方(區)裁判所御中

(注意要項)

貼用印紙金壹圓訴訟物ノ價格貳拾圓以下ナル時ハ金五
拾錢

大正 年()第 號

○欠席判決ニ對スル故障申立

大阪市北區南森町百五拾番地
原 告 井上 豊 松
大阪市北區鳴尾町貳百五拾番地
被 告 梅原菊之助

右當事者間貸金請求事件 年 月 日欠席判
決相成候處被告ニ於テ判決全部不服ニ付故障
申立候也

欠席判決ノ表示

被告ハ原告ニ對シ金 圓ヲ支拂フベシ
訴訟費用ハ被告ノ負擔トス

年 月 日
右 申立人 梅原菊之助
區裁判所御中

(注意要項)

貼用印紙金壹圓訴訟物ノ價格金貳拾圓以下ナル時ハ金
五拾錢
一判決ノ送達ヲ受ケタル日ヨリ拾四日以内ニ申立ツル
ヲ要ス
一本申請ヲ爲タル時ハ更ニ口頭辯論開始相成ル答ナレ
ハ裁判所ノ通知ニ依リ指定ノ法廷ニ出頭スルヲ要ス

○欠席判決ノ故障申立

大阪市西區九條通貳丁目壹番地
申立人 田 畑 權 平
大阪市西區西九條下ノ町參番地
被申立人 山中猿之助
欠席判決ノ表示

大正 年()第 號
主 文

被告ハ原告ニ「シナイ」盤壹臺ヲ返還スベシ
訴訟費用ハ被告ノ負擔トス

右ハ被申立人ヨリ係ル物件返還請求事件ニ付
年 月 日欠席判決言渡相成リ未ダ送達相
受クザルモ該欠席判決ニ服スル能ハザルヲ以
テ茲ニ故障申立候也
年 月 日

右 田 畑 權 平
大阪區裁判所判事御中
(注意要項) 前全斷

大正 年()第 號件

○費用額確定決定申請

原 告 雨野降太郎
被 告 横田 仁 作

右當事者間約束手形金請求事件執行力アル和
解調書ニ基キ執行致度候處訴訟費用額ノ確定
相成度別紙計算書相添ヘ及申請候也

年 月 日
右

原 告 雨野降太郎

大阪區裁判所書記課御中

(注意要項)

訴格金貳拾圓以下ハ金貳拾錢貳拾圓以上ハ金四拾錢ノ
印紙ヲ貼用スベシ
次ノ如キ計算書添付ヲ要ス

(ハ)第 號

○費用計算書

一金貳拾錢也 和解調書送達申請印紙代
 一金貳錢五厘也 右申請書記料
 一金五拾錢也 右申請日當
 一金五拾錢也 右當事者双方送達料
 合計金壹圓貳拾貳錢五厘也

原告 雨野降太郎印
 大阪區裁判所書記課御中

(注意要項)
 本計算書ハ參枚ヲ要ス

一二八

○訴訟受繼申立

大正 年()第 號貸金請求事件被告何某
 死亡致シ相續人未定ノ處今般自分相續人ト相
 成リ候ニ就テハ該訴訟事件受繼致候間戸籍謄
 本相添此段申立候也

年 月 日
 被告亡何某相續人
 何 某印

何々地方(區)裁判所

御 中

(注意要項)
 訴格金貳拾圓以下金貳拾錢貳拾圓以上ハ四拾錢ノ印紙
 ナ貼用スベシ

大正 年()第 號

○訴訟手續休止申請

原告 上田 彌 吉
 被告 小川 平 吉

右當事者間損害賠償金請求事件 年 月 日
 口頭辯論期日ニ有之候處目下當事者間ニ於テ
 示談中ニ付該訴訟事件休止致度双方連署此段
 御届仕候也

年 月 日

何々地方(區)裁判所御中

(注意要項)
 一 訴格金貳拾圓以下ハ貳拾錢貳拾圓以上ハ金四拾錢ノ
 印紙ヲ貼用スベシ

大正 年()第 號

○訴訟手續中止申請

原告 南 佐 吉
 被告 東 義 一

右當事者間 請求事件ニ付來ル 年 月
 日口頭辯論期日ニ指定相成候處被告東義一死
 亡セシニ依リ(理由ヲ記スル事)本件ノ口頭辯
 論中止相願度此段申請候也

年 月 日

何々地方(區)裁判所

御 中

(注意要項)
 訴格金貳拾圓以下ハ貳拾錢貳拾圓以上ハ四拾錢ノ印紙
 ナ貼用スベシ

大正 年()第 號

○口頭辯論期日指定ノ申請

原告 福田岩吉
被告 大西吾一

右當事者間貸金請求事件何々ノ爲メ訴訟手續中止相成居候處障碍消除セシニ依リ更ニ辯論期日御指定相成度此段申請候也

年 月 日

右

原告 福田岩吉

裁判所御中

(注意要項)

追而辯論期日ハ可成左ノ期日ニ指定被成下度候

月 日 月 日 月 日

一貼用印紙ハ訴格廿圓以下貳拾錢貳拾圓以上ハ四拾錢

一本申請ヲ爲シタル時ハ更ニ辯論期日ノ通知裁判所ヨ

リ有之之レニテ辯論ノ續行ヲ初ムルナリ

71110

大正 年()第 號

○口頭辯論期日延期申請

原告 福島政吉
被告 富永平之丞

右當事者間家屋明渡請求事件 年 月 日午九時口頭辯論期日ニ有之候處被告ニ於テ本月 日何々病ニ罹リ現今療養中ニテ辯論期日ニ出頭難致候付右辯論期日延期相成度此段申請候也

年 月 日

被告 富永平之丞

地方(區)裁判所御中

一本申請ニハ金四拾錢ノ訴格廿圓以下ハ金貳拾錢ノ印紙ヲ貼用シ可成相手方ノ全意ヲ求

メ提出スルヲ良トス廿圓以下ハ貳拾錢

一本申請ニハ醫師ノ診斷書添テ要ス

一辯護士ナレハ證據調ノ爲メ單獨延期ノ便アリ

○假住所届

大阪市北區老松町壹丁目壹番地
假住所 田中宇一郎方

自分義杉原喜一郎ニ對スル賣掛代金請求事件ニ付右ノ所ヲ假住所地ニ選定致候間此段連署及御届候也

年 月 日

兵庫縣川邊郡尼崎町ノ内尼崎町四番地

木村長太郎

大阪市北區老松町壹丁目壹番地

田中宇一郎

大阪區裁判所書記課御中

(注意要項)

印紙ノ貼用ヲ要セズ本届ハ他管轄裁判所ニ訴狀其他ノ申請ヲ爲ス場合ニ届出ツルモノトス

○公示送達申請書

原告
被告

右當事間大正 年()第 號請求事件被告ノ所在不明ニ付其訴狀並ニ呼出狀等公示送達相成度且ツ被告最後ノ住所ハ訴狀ニ記載ノ如ク即チ左記ノ通りニ有之候
一大阪市南區阪町五番地

右申請候也

年 月 日

右

原告

大阪區裁判所書記課御中

(注意要項)

本書ハ相手方へ書類ノ送達不能ノ時提出スルモノニシテ拾四日間指定ノ場所ニ揭示シ然ル上尙相手方ニ通セヌ時ハ送達トシ様ノ効果ヲ生ス

○訴訟記録閲覧申請

大阪市東區上本町九丁目十番地

原告 乃木喜三郎

大阪市西區松島五丁目貳番地

被告 桐野秋二郎

右當事者間ノ何裁判所 年 月 日何號何々
請求事件第一審又ハ(何番)訴訟記録閲覧致度
民事訴訟法第貳百貳拾四條ニ依リ此段申請候
也

右

原告(若シクハ)被告

氏

名印

年 月 日

大阪地方(區)裁判所御中

○訴訟記録正本付與ノ請求

大阪市南區大寶寺町壹丁目壹番地

原告 東郷平太郎

大阪市南區高津壹番丁五番地

被告 山本鹿之助

右當事者間ノ何裁判所 年 月 日何號何々
請求事件ノ訴訟記録第一回口頭辯論ノ分正本
付與相成度民事訴訟法第貳百貳拾條ニ依リ此
段請求候也

右

原告(若シクハ)被告

山本鹿之助印

年 月 日

大阪地方(區)裁判所御中

○競賣申立書

大阪市北區伊勢町壹番地

平民硝子類卸賣商

申立人 田畑權平

大阪市西區西長堀南通貳丁目壹番地

被申立人 山中猿之助

不動産之表示

大阪府西成郡今宮村字皿池

壹番地ノ參畑壹反參畝歩

地上ニ有之

一木造瓦葺平家本家 壹棟

建坪參拾貳坪貳合五勺

建物付屬品壹式

此見積價格金 圓也

一定ノ債權額

一金 圓也 貸付元金

一金 圓也 自年月日利息

計金 圓也

事實及理由

申立人ハ被申立人ニ 年 月 日右不動産ヲ

擔保トシテ金 圓也ヲ貸付ケ辨濟期限 年

月 日ノ契約ニ有之候然ルニ被申立人ハ右期

限ヲ經過スルモ辨濟ヲ爲サザルニ依リ右不動

產競賣開始手續相成度別紙債權証書寫登記簿

謄本公課証明書相添ヘ此段申立候也

年 月 日

右 申立人

債權者 田畑權平印

大阪區裁判所監督判事 殿

田畑權平印

(注意要項)

貼用印紙金壹圓物件表ノ壹枚ニ債權額ノ千分ノ六ノ印
紙ヲ貼用スルヲ且郵券壹圓納付ヲ要ス
添付書類公課証明書一登記簿謄本一通
建物及公課取調方申請書(貼用印紙廿五錢)
証書ノ正本及ビ物件表少クトモ貳拾枚以上
本例ハ競賣法ニ因ル競賣ノ申立ナレバ送達正本送達濟
ノ証明添付ヲ要セズ
本書ハ裁判所内執行部ヘ提出スレバ直ニ民事豫納金ノ
指定アル故右指定金ヲ會計係ヘ納付ノ手續ヲナスベシ

○強制競賣申立

大阪市東區道修町貳丁目五番地

債權者 北浦辰次郎

大阪市北區若松町百四拾八番地

債務者 河井豐次郎

不動産ノ表示

大阪市北區若松町百貳拾番地

一宅地百五拾六坪七合六勺

同番地上ニ有之建物

一木造瓦葺貳階家本家 壹棟

建坪五拾六坪五合

貳階坪四拾貳坪

此見積價格

債權額

一金壹萬五千圓也

右當事者間大阪地方裁判所大正參年()第

號貸金請求事件ノ執行力アル正本ニ基キ債

務者ニ對シ前記金額ノ強制執行權有之候ニ付
右物件ニ對シ競賣開始ノ御命令相成度此段申
請候也

添付書類

一………執行力アル判決正本 壹通

一正本送達證明書

一公課證明書

一何々(列記スル事)

年月日

右

債權者 北浦辰次郎

大阪區裁判所

御 中

(注意要項)

一本申請ニハ金四拾錢ノ印紙ヲ貼用スベシ

一物件表貳拾枚調製シ其壹枚ニ債權額ノ千分

ノ六ノ印紙ヲ貼用スベシ建物ニ付テハ圖面

五枚以上添付スルヲ要ス

○強制競賣申立

大阪市西區南堀江貳番町六番地

申立人 石田 磯 吉

大阪市西區西長堀南通貳丁目廿五番地

被申立人 林 平十郎

不動産ノ表示

大阪市西區泉尾町廿五番地

一木造瓦葺平家本家 壹棟

此建坪貳拾九坪壹合七勺

此見積價格 圓也

請求金額

一金壹百五拾圓也 貸付金

一金九圓貳拾五錢也 大正 年 月 日ヨリ利息

合計金壹百五拾九圓貳拾五錢也

右金額ハ大正參年 月 日公證人 役場

ニ於テ作成シタル第 號執行力アル公正證

書正本ニ基キ債務者ノ辨濟スベキモノニ有之

- 一郵便切手少クトモ五拾錢以上納入ヲ要ス
- 一別紙ノ如ク貸借取調申請ヲ爲スヲ要ス
- 一但此申請ニハ金貳拾五錢ノ印紙ヲ貼用シ且
- 一ッ建物調等ヲ申請スル場合ニハ申請書中其
- 一旨記入シ置ク事
- 一前項取調申請ニ付執達吏ニ所要ノ豫納金ヲ
- 一納付スベシ
- 一本申請ニハ登記簿ノ謄本ヲ添付スル事
- 一申請書ハ裁判所内執行部ニ提出スル事書類
- 一受付ヲ了シタル時ハ裁判所ヨリ豫納金ノ命
- 一令有之故該命令ニ基キ會計係リハ指定ノ金
- 一額ヲ納付スベシ
- 一本例ハ判決ニ依リ執行スル時ノ例ナリ

候然ルニ辨濟期ヲ過グルモ辨濟ヲ爲サザルニ依リ右貸附金額ニ充當スル爲メ債務者所有ニ係ル前記表示ノ不動産ニ對シ競賣開始決定相成度別紙執行力アル正本登記簿謄本並ニ公課證明書相添へ此段申請候也

年月日

右

申立人 石田 磯 吉印

大阪區裁判所

御 中

(注意要項)
前例ニ全シ

○強制管理開始決定申請

大阪市北區天滿西之町五番地
債權者 永樂 小安
大阪市西區野田町壹丁目貳番地
債務者 梅園 小園太
不動産ノ表示

一前例ニ通

請求金額

一金

右當事者間何裁判所何年()第何號何々事件ノ執行力アル正本ニ基キ債務者所有ノ前記不動産ヨリ生ズル果實ヲ以テ債權ノ辨濟ニ充當致度候條強制管理開始決定相成度申請候也

添附書類

一競賣申立ニ全シ

一何々

年月日

右

債權者 永樂 小安

何區裁判所御中

(注意要項)

貼用印紙 金壹圓

本申請ハ不動産ニ對スル強制執行處分ニシテ強制管理開始ノ決定後ハ債務者ハ管理人ノ事務ニ干渉スルコトヲ得ズ又不動産ノ收益ニ付處分スルコトヲ禁スルモノナリ又不動産ノ收益ノ給付ヲ爲ス可キ第三者アルトモハ其第參者ニ其後ノ給付ヲ管理人ニ爲ス可キコトヲ命セラル已ニ收穫シ若シクハ收穫スベク又ハ期限ノ到來シ若シクハ到來ス可キ果實ハ收益ニ屬ス
本申請后他ヨリ強制管理ノ申立アルモ裁判所ハ之レヲ許サズ
管理人ハ債權者ヨリ撰定シ裁判所ノ許可ヲ受クルヲ要ス管理人任務終了后ハ計算書ヲ作ルヲ要ス
本申請ヲ提出スル時ハ登記簿謄本並通物件表貳拾通以上ヲ要ス其他ノ添付書類ハ競賣申立ニ全シ

大正參年(マ)第 號

○競賣申立取下書

債權者 海野七兵衛
債務者 通口市太郎

右當事者間競賣事件 年 月 日ヲ以テ競賣開始決定申立候處今般債務者ヨリ辨濟相受候ニ付該申立取下候也

年月日

右

債權者 海野七兵衛印

大阪區裁判所

監督判事 殿

○抗 告 狀

大阪市北區伊勢町壹番地

抗 告 人 田 畑 權 平

不動産競賣事件競落許可決定ニ

對スル再抗告

大阪區裁判所大正何年()第 號不動産競賣事件ノ競落許可決定ニ對シ 年 月 日大阪地方裁判所ニ抗告ヲ提起シタル處全裁判所ハ全年 月 日抗告ヲ理由ナシトシテ棄却セラレタルニ依リ更ニ再ビ御院ニ抗告スル理由右ノ如シ

抗告ノ理由

何々

以上ノ理由ナルヲ以テ原裁判ヲ廢棄シ更ニ相當ノ御裁判相成度此段再ビ抗告仕候也

年 月 日

右

抗 告 人 田 畑 權 平

大審院民事部御中

(注意要項)

貼用印紙 金壹圓

郵便切手 金壹圓五拾錢

本抗告ハ抗告棄却ノ決定書ノ送達ヲ受ケタル日ヨリ七日以内ニ提出スルヲ要ス

表紙ノ裏面ニ右ノ如ク記載ヲ要ス

競落許可シタル裁判所 何々區裁判所

競落許可決定ニ對シ抗告シタル年月日

年 月 日

抗告受理裁判所 何々地方裁判所

年 月 日

抗告ヲ棄却セラレタル年月日

年 月 日

右棄却ノ決定ノ送達ヲ受ケタル年月日

年 月 日

何々區裁判所 ()第 號

何々地方裁判所 ()第 號

○不動産競落許可決定ニ對スル抗告狀

大阪市北區上福島中貳丁目壹番地

抗 告 人 廣 島 梅 夫

右代理人

兵 庫 久 土

抗告之趣旨

大阪區裁判所大正 年(マ)第壹貳五號不動産競賣事件ニ付 年 月 日言渡サレタル競落許可決定ヲ廢棄ス本件競落ハ之レヲ許サズトノ御決定アラン事ヲ求ム

理 由

一抑モ本件競賣事件ニ付テハ申請人ト抗告人トノ間ニ於テ申請後示談相整ヒ其條件トシテ壹回ハ參拾圓壹回ハ七拾圓前後合シテ壹百圓ノ金員ヲ抗告人ヨリ申請人ニ相渡シ競賣ヲ取下ゲル約アリシニモ不拘ズ申請人ハ

不法ニモ競賣取下ヲ爲サズ依テ抗告人ハ競賣物件ニ對スル第參番抵當權者梅田九七八ニ依頼ヲ爲シ從來ノ延滞利息全部ヲ支拂ヒ元金ハ右第參番抵當權梅田九七八ハ債權讓渡スル事ニ仲介人東村松次ナルモノヲ介シテ契約相整ヒ抗告人ヨリ梅田九七八へ借用證ヲ差入レ同人ヨリ申請人へ延滞利子全部(金壹千八百圓本年 月末日迄ノ利子共)已ニ支拂濟ニテ本件競賣ヲ取下ゲルベク契約アリシニモ不拘競賣期日切迫スルモ之レガ取下ヲ爲サザルヲ以テ右取下ゲ方屢々督促スルモ言ヲ左右シ遂ニ競賣ヲ續行シタルモノニ有之候
追而證據方法トシテ梅田九七八ヨリ申請人へ再競賣期日即チ本年 月 日支拂ヒタル金壹千八百圓ニ對スル領收證寫提出仕候尙本件競賣事件ニ對シテハ前記仲介人東村松次御召喚ノ上御取調相成候得ハ以上ノ事實

明瞭仕候
右抗告候也

年月日

右 抗告人 廣島梅夫
代理人 兵庫久士

大阪地方裁判所

民事部御中

(注意要項)

貼用印紙

金壹圓

郵便切手

金壹圓成ルベク參錢切手ヲ頁トス

大抵競落許可決定ハ競賣ノ日ノ翌々日ナレバ全日ヨリ

七日間内ニ本書ノ提出ヲ要ス

本書宛名ハ地方裁判所ナレ共區裁判所執行部へ提出ス

ルヲ要ス

抗告ノ稍々理由アリト認メラレタル時ハ口頭辯論開

始相成ル答ニ付其時ハ指定ノ期日ニ裁判所へ出頭スル

事

本抗告ヲ棄却セラレタル時ハ更ニ再抗告ヲ爲ス事ヲ得

140

○債權差押並ニ轉付命令申請

大阪府東成郡鯉江町大字今福貳拾七番地

債權者 中田寅吉

大阪市北區會根崎上貳丁目貳拾八番地

債務者 藤田岩松

大阪市北區本庄葉村町千五拾番地

第參債務者 上田留藏

全 藤原常吉

全 大西吾一

全 宮川五郎

差押フベキ債權ノ種類及數額

債務者ハ各第參債務者ニ對シ左記債權ヲ有シ

候

一金六百參拾六圓也

但債權目錄ノ通り債務者ト第參債務者上田留藏外參名ガ賃借リシテ住居スル債務者所有ノ大阪府東成郡鯉江町大字今福貳拾七番地

○債權目錄

一金六百參拾六圓也

但第參債務者上田留藏外參名ガ大正參年 月 日ヨリ全四年九月卅日迄ヲ期限ト

定メ賃借リシテ住居スル債務者所有大阪府東成郡鯉江町大字今福貳拾七番地

市北區本庄葉村町千五拾番地々上ニ有之家屋四戸ニ對スル大正參年 月 日ヨリ

全四年九月卅日迄毎月々末第參債務者ヨリ債務者ニ支拂ヲ受クベキ家賃金ノ債權

内 譯

一金壹百四拾四圓也

但第參債務者上田留藏ガ賃借リシテ住居スル債務者所有大阪府東成郡鯉江町大字今福貳拾七番地

五拾番地ニ有之家屋壹戸ニ對スル大正參年拾月壹日ヨリ全四年九月參拾日迄拾貳

月分壹ヶ月金拾貳圓宛毎月末第參債務者ヨリ債務者ニ支拂ヲ受クベキ家賃金ノ債

權

權

權

大阪區裁判所御中

債權者 中田寅吉印

(注意要項) 本申請書ハ壹通ニ債權目錄壹通添付ヲ要ス

地々上建物四戸ニ對スル大正參年拾月壹日ヨリ大正四年九月卅日迄拾貳ヶ月分第參債務者ヨリ債務者ニ支拂ヲ受クベキ家賃金

請求金額

一金七百五拾圓也

大正參年壹月貳拾日公證人佐治岩雄役場ニ於テ作成シタル第貳六七〇號公正證書ニ依

リ貸付ケタル債權額

債權者ハ債務者ニ對シ前記ノ通り債權ヲ有ス

ルモノニシテ辨濟期日經過スルモ辨濟ヲ爲サ

ズ然ル處債務者ハ第參債務者ニ對シ前掲ノ通

リ債權ヲ有シ候ニ付該債權ヲ公證人

付與シタル執行力アル公正證書正本ニ基キ差

押並ニ轉付命令相成度別紙送達濟ノ證明書相

添此段申請候也

年月日

債權者 中田寅吉印

權

一金壹百八拾圓也

但第參債務者藤原常吉ガ賃借リシテ住居スル債務者所有大阪府北區本庄葉村町千五拾番地ニ有之家屋壹戸ニ對スル大正參年拾月壹日ヨリ全四年九月參拾日迄拾貳ヶ月分壹ヶ月金拾五圓宛毎月末第參債務者ヨリ債務者ニ支拂テ受クベキ家賃金ノ債權

一金壹百貳拾圓也

但第參債務者大西吾一ガ賃借リシテ住居スル債務者所有大阪府北區本庄葉村町千五拾番地ニ有之家屋壹戸ニ對スル大正參年拾月壹日ヨリ全四年九月卅日迄拾貳ヶ月分壹ヶ月金拾圓宛毎月末第參債務者ヨリ債務者ニ支拂テ受クベキ家賃金ノ債權
一金壹百九拾貳圓也
但第參債務者宮川五郎ガ賃借リシテ住居

○債權目錄

一金壹百四拾四圓也

但第參債務者上田留藏ガ大正參年拾月壹日ヨリ全四年九月參拾日迄テ期限ト定メ賃借リシテ住居スル債務者所有大阪府北區本庄葉村町千五拾番地ニ有之家屋壹戸ニ對スル大正參年拾月壹日ヨリ全四年九月參拾日迄拾貳ヶ月分壹ヶ月金拾貳圓宛毎月末第參債務者ヨリ債務者ニ支拂テ受クベキ家賃金ノ債權

(注意要項)

本目錄ハ各人へ送達スベキモノナレバ本例ニ於テハ四枚ヲ要ス
一貼用印紙 金六拾五錢
一送達費 各人ニ付七錢宛區域遠方ナレバ四拾參錢ヲ要スル故此場合ニハ郵便送達ヲ爲ス方得策トス

一四二

スル債務者所有大阪府北區本庄葉村町千五拾番地ニ有之家屋壹戸ニ對スル大正參年拾月壹日ヨリ全四年九月卅日迄拾貳ヶ月分壹ヶ月金拾六圓宛毎月末第參債務者ヨリ債務者ニ支拂テ受クベキ家賃金ノ債權

(注意要項)

本目錄ハ申請書ニ添付ス目錄ノ外ニ參通ヲ要ス

○債權假差押命令申請

大阪市北區東梅田町貳拾六番地
債權者 吉本久吉
債務者 竹田岩松
大阪市西區立賣堀通貳丁目拾七番地
第參債務者 岩村商吉
請求金額
一金六百五拾圓也 委托金
差押フベキ債權ノ種類及數額
一金五百圓也

但債務者ガ第參債務者ニ對シ何々ノ爲メ提供セル身元保證金

假差押ノ理由タル事實

一債務者ハ債務者ナシテ廣島地方へ出張セシメ全地方ニ於テ何某外何名ヨリ石炭代金ノ取立テ債務者ニ依頼シ債務者ハ取立後直チ

ニ債權者ニ交付スベキ約ナルニ大正參年

月 日ヨリ全年 月 日迄ノ間ニ於テ前記金額ヲ取立ナガラ之レヲ債權者ニ交付シ來ラザルモノナリ

一債務者ハ屢々債權者ノ督促ヲ受クルモ其都度言ヲ左右ニ托シ其義務ヲ履行セズ仍テ強制執行保全ノ爲メ前掲債權假差押御命令相成度此段申請候也

年 月 日

右債權者 吉本久吉

何々區裁判所御中

(注意要項)

- 一債權目錄ハ別ニ調製シ添付スル事
- 一貼用印紙 金
- 一供托金ハ債權額ノ約參分ノ壹以上

○債權轉付命令申請

大阪市南區博勢町貳丁目參番地

債權者 入江善吉

大阪市北區天神橋筋三丁目九番地

債務者 鶴尾岩三郎

大阪市北區空心中二丁目廿六番地

第參債務者 市村豐藏

右當事者間御廳大正 年()第 號債權差

押命令ニ基キ差押ヘタル債權ハ支拂ニ換ヘ券

面額ニテ債權轉付ノ命令相成度此段申請候也

年 月 日

債權者 入江善吉

何々區裁判所

御 中

○債權取立命令申請

大阪府西成郡中津町貳百四十八番地

債權者 海野源吉郎

大阪市上福島中貳丁目百七拾番地

債務者 菅野喜市

大阪市上福島中壹丁目百貳拾番地

第參債務者 淺沼兼一

右當事者間大正 年()第 號債權差押命

令事件ニ付第參債務者ニ對スル……債權差

押御命令相成居候ニ付テ債權者ノ請求金壹千

圓ニ對シ取立テノ命令相受度此段申請候也

年 月 日

右 債權者 海野源吉郎

大阪區裁判所

御 中

○告訴狀

大阪市北區空心中壹丁目壹番地

平民雜業

告訴人 大島二郎

大阪市北區西野田今開町壹番地

平民雜業

被告訴人 小島太郎

三十歲

橫領罪告訴

事實

告訴人ハ大正 年 月 日告訴人所有ニ係ル金側時計壹個賣却方ヲ被告訴人ニ囑托爲シアル處被告訴人ハ不法ニモ右金側時計ヲ何某ニ金 圓ニテ賣却シ該賣却代金ヲ着服シ告訴人ニ向テ引渡シテ爲サザルニ依リ代金ノ引渡方嚴談スルモ言ヲ左右ニ托シテ返還セズ依テ不得止告訴仕候間相當御處分相成度候也

年月日

右

告訴人 大島二郎^印

大阪區裁判所檢事局御中

又ハ何警察署御中

(注意要項)

一時計ノ賣却先及ヒ賣却代金ヲ證スル書類代金引渡ヲ
爲サザル事ノ事實ヲ明ニシタル書類ヲ證據物トシテ
添付ヲ要ス

○控訴申立

一四六

自分義刑事被告事件ニ付大正參年參月十四日
大阪區裁判所ニ於テ言渡ヲ受ケタル判決ハ全
部不服ニ付控訴申立候也

大正三年三月十四日

被告人 長山元次郎^印

大阪地方裁判所

御 中

(注意要項)

裁判判決言渡ヲ受ケタル時ヨリ五日以内ニ申立ツルヲ
要ス

○保釋願

自分被告事件ハ何々ノ事由ニテ最早證據湮滅
等ノ恐無之モノト確信仕候且自分ハ決シテ遁
亡等可致者ニ無之候間御指揮ノ保證金供托可
致候ニ付保釋御許可相成度奉願候也

年月日

被告人

山本太郎^印

何裁判所

御 中

○保釋請書

自分儀保釋許可相成候ニ就キテハ何時ニテモ
御用ノ節ハ出頭可致此段御請仕候也

年月日

被告人

山本太郎^印

何裁判所

御 中

○申請書

一債權者 北田 豊吉
一債務者 北村 清助
右當事者間假差押執行事件ニ付其執行委託仕候ニ付テハ執行相成度此段申請候也

年月日

債權者

北田 豊吉

大阪區裁判所執達吏

役場御中

(注意要項)

本書ハ假差押ヲ爲ス場合ニ用ユ

○計算書

一 請求金
一 年月 日迄利子
公正証書原本作成費用
督促手續費用並假執行費用

計金

一金

一金

一金

一金

計金

通計金

債務者

執行文並ニ送達正本料
日當 回分
執達吏役場費用豫納金

申請事件ニハ自分ノ立會ヲ要セズ執行相成候トモ異議無之ハ勿論其差押品ハ債務者又ハ同居ノ親族雇人其他便宜保管御命シ置被下度又競賣ノ際自分立會セサル場合ニ於テハ他ノ債

○義務履行猶豫ニ付御届

權者又ハ債務者ヨリ競賣猶豫ヲ申立タル時ハ義務履行ノ猶豫ヲ承諾シタルモノト看做シ延期相成度候尙貴官ニ於テ差支アル時ハ他ノ執達吏ヲ指名シ之ニ事件ヲ委付シ執行セシメラル、モ異議無之候也
右計算及申請ノ要旨相違無之候也

年月日

債權者

氏

名

大阪區裁判所擔任執達吏殿

執行ス可キ場所ノ指定

大阪市西區阿波座上通り貳丁目五番地

(注意要項)

本書ハ強制執行ヲ爲ス場合ニ提出スル書式ナリ

大阪區裁判所擔任執達吏殿

債權者 西野 龜吉
債務者 山本 甚作

年月日

但シ此期日變更ニ未ダ合意ナサ、ル債權者ヨリ別ニ期日ノ設定ヲ申出タルトキハ假令此期日ヲ短縮セラル、モ自分共ニ於テ異議無之候也

(注意要項)

本例ハ強制執行ヲ爲シタル時ニ用ユ本書提出ノ時債務者ハ金四拾錢ノ手数料ヲ執達吏ニ納ム可シ

○競賣期日設定申請

債務者西田房吉ニ係ル強制執行事付ニ付キ差押物件ハ自分ノ爲メ競賣期日設定相成度此段申請候也

年月日

債權者

山田寅吉^印

大阪區裁判所

擔任執達吏殿

(注意要項)

本書ハ競賣期日流レタル時更ニ提出スベキモノナリ

○執行委任取消申請

債權者 楠山義則
債務者 中橋彦市

右當事者間ノ執行事件委任致置候處債權者ノ都合ニ依リ該委任取消致度候間御廳許相成度此段申請候也

年月日

右

債權者 楠山義則^印

大阪區裁判所擔任執達吏殿

(注意要項)

本書ハ債權者ノ都合上執行ヲ取消ス時ニ用ユ執行ヲ取消ス時ハ直チニ執行力アル正本下付ノ申立ヲ爲シ執行正本ヲ受取り置ク可シ

○執行取消申請

一債權者田畑權平ヨリ債務者山中猿之助ニ對スル強制執行事件ハ當事者間左ノ如ク示談相調候ニ付本件取消仕候條差押物件解放相成度此段申請仕候也

但シ當事者間ニ於テ示談上金五拾圓ノ辨濟ヲ受ケ殘額ハ月賦償還ヲ受クル事ニテ一先差押ヲ解放ス

年月日

債權者 三輪清七^印

債務者 三好理七^印

大阪區裁判所擔任執達吏殿

(注意要項)

本書ハ當事者示談ノ上執行ヲ取消ス場合ニ用ユ執行力アル正本ハ前例ニ依リ執行正本ヲ受取り置ク可シ

○差押解放届

債權者 石田音次郎
債務者 南山米吉

右當事者間有体動産假差押事件ハ今般双方ニ於テ示談相整候ニ付差押物件ハ債權者ニ於テ全部解放致度候間御解放相成度當事者連署此段及御届候也

年月日

右

債權者 石田音次郎^印

債務者 南山米吉^印

大阪區裁判所執達吏役場御中

(注意要項)

本書ハ當事者合意ノ上執行ヲ取消ス時ニ用ユ此時ニ債務者ヲシテ本書ニ調印セシムル時可成供托書下付申立書ニ調印セシメ置ク可シ

○證明願

債權者 田畑權平
債務者 山中猿之助

右當事者間ノ大阪區裁判所大正元年(ト)第
號動産假差押事件ハ債務者ニ對シ執行ヲ遂
行セザリシ事實御證明被下度此段願上候也

年月日

右

債權者 田畑權平

大阪區裁判所執達吏御中

(注意要項)

本書ハ假差押事件ニ對シ裁判所ヨリ動産差押ノ決定書
交付ヲ受ケ執行ヲ爲サザル時供託書下付申立ニ添付ス
ル爲メ用ユル書式ナリ

○證明願

債權者 田畑權平
債務者 山中猿之助

右當事者間ノ大阪區裁判所大正元年(ト)第參
七參四號動産假差押事件ハ大阪區裁判所大正
元年(チニ)第貳八貳五號執行力アル正本ニ依
リ強制執行ニ移リタル事實御證明被下度此
段相願候也

右

債權者 田畑權平

大阪區裁判所執達吏殿

(注意要項)

本書ハ蓋キニ假差押ヲ爲シ判決確定ノ後強制執行ニ移
リタル際先キノ供託金取下ノ爲メ必要ナリ

○御請書

一執行力アル正本 壹通

但シ公証人西山作平役場第壹万五千貳百
參拾五號債務者山中猿之助ニ係ル分

右御下付相成正ニ御請候也

年月日

右

債權者 田畑權平

大阪區裁判所執達吏殿

○申請書

一別紙 通提出仕候間

ハ償還請求通知書送達相成度此段申請

仕候也

年月日

右

通知人 北山米三郎

大阪區裁判所

擔任執達吏殿

(注意要項)

約束手形其他執達吏ヲ以テ送達セシムル場
合ニ提出スルモノナリ

○拒絕證書作成請求書

大阪市南區難波新地壹番丁
貳百六番地

拒絕者 山中猿之助

右拒絕者ニ對スル約束手形支拂請求ノ爲メ其
手形ノ滿期日即チ 年 月 日拒絕者前記肩
書ノ所ニ至リ拒絕者ニ出會手形ヲ呈示シ之レ
ガ支拂ヲ請求シタルニ本日ハ支拂出來ガタシ
トテ其請求ヲ拒絕シタリ仍テ前記ノ場所ニ於
テ拒絕證書作成被成下度此段請求候也

年 月 日

大阪市北區若松町壹丁目五番地

被拒絕者 田 畑 權 平印

大阪區裁判所擔任執達吏殿

(注意要項)

本書ハ約束手形ノ支拂期日ニ至リ振出人ガ支拂ヲ爲ザ
ル時用ユルモノナリ
本書作成ト全時ニ裏書人ニ向テ償還請求ノ通知ヲ發シ
置クベシ

○償還請求通知書

一振出人山中猿之助ハ其振出ニ係ル第 號
約束手形金壹萬圓也ノ支拂ヲ爲サ、ルニ付拒
絶證書作成候條右金額竝ニ其不拂ニ因リ生シ
タル利息及ビ費用金共貴殿ヨリ償還相成度此
段及通知候也

年 月 日

右

田 畑 權 平印

(注意要項)

本書ハ約束手形ノ支拂ヲ拒絕シタル時拒絕證書作成ト
全時ニ裏書人ニ向テ通知ヲ爲シ置クベキモノニシテ若
此手續ヲ爲シ置カザレバ他日裏書人ニ請求スル權利ナ
シ
拒絕證書作成又ハ償還請求通知ハ公証人ニ囑托スルモ
可ナリ

○優先權配當要求申立書

大阪市西區新町通參丁目壹番地

申立人 田 畑 權 平

大阪市西區新町通貳丁目貳番地

被申立人 山中猿之助

請求金額

一金六拾圓也 家賃金

但シ大正參年拾月壹日ヨリ全年拾貳月迄壹
ケ月ニ付金貳拾圓也ノ割合參ケ月分

右申立人自分ハ被申立人山中猿之助ニ對シ自
己所有ノ大阪市西區新町通參丁目貳番地ニ建
設シアル家屋ヲ豫テ賃貸罷在候處前記ノ通り
大正參年拾月ヨリ全年拾貳月迄ノ家賃金相
滞リ其支拂ヲナサズ然ルニ被申立人ノ所有ニ
係ル財産ハ他債權者ノ爲メ強制執行ヲ受ケ其
差押物件ハ不日競賣期日ナル趣キ聞知候條競

賣御實施ノ上ハ其賣得金ノ内ヲ以テ前記家賃
金ニ對シ優先配當被成下度此段申立候

年 月 日

右

申立人 田 畑 權 平印

大阪區裁判所執達吏御中

(注意要項)

本請求手數料裁判所ニ向テ爲ス時ハ金額廿圓以下貳拾
錢廿圓以上ハ四拾錢ノ印紙ヲ貼用スベシ執達吏ニ向テ
爲ス時ハ左ノ手數料ヲ納ム可シ
一金拾 八錢 順次ニ九錢宛増額ス
一優先權トシテ請求爲シ得ベキ種類左ノ如シ
一 共益ノ費用 二 葬式ノ費用
三 雇人ノ給料 四 日用品ノ供給
一 共益費用トハ各債權者ノ共同利益ノ爲メニ爲シタル
債務者ノ財産ノ保有清算又ハ配當ニ關スル費用
一 葬式ノ費用ニ屬スル先取特權ハ債務者ノ身分ニ應ジ
テ爲シタル葬式ノ費用ニ限ル
一 雇人ノ給料ハ最後ノ六ケ月間ノ給料ノミ先取特權ヲ
有ス

○配當要求申立書

大阪市西區新町通四丁目壹番地

申立人 楠 正 則

大阪市北區若松町壹丁目壹番地

被申立人 足 利 三 郎

請求金額

一金 圓也 貸付金

一金 圓也 利息金

合計金 圓也

右申立人自分ハ被申立人足利三郎ニ對シ大正元年拾壹月壹日前記金員ヲ貸與シ其返済期日到來スルモ義務履行セザルヲ以テ目下督促中右被申立人ノ所有ニ係ル財產ハ他ノ債權者ノ爲メ強制執行ヲ受ケ其差押物件ハ不日競賣期日ナル趣キ聞知候條競賣御實施ノ上ハ其賣得金ノ内ヲ以テ前記元利金ニ對シ相當配當被成下度此段申立候也

- 一 日用品供給又ハ先取特權ハ債務者又ハ扶養スベキ同居ノ親族並ニ家族ニ係ル最後ノ六ヶ月間ノ飲食品及薪炭油ノ供給シタルモノニ限ル
- 一 左ニ掲ゲタル原因ヨリ生ジタル債權ヲ有スル者ハ債務者ノ特定財產ノ上ニ先取特權ヲ有ス
- 一 不動産ノ賃貸借
- 二 旅店ノ宿泊料
- 三 旅客又ハ荷物ノ運輸
- 四 公吏ノ職務上ノ過失
- 五 動産ノ保存
- 六 動産ノ賣買
- 七 種苗又ハ肥料ノ供給
- 八 農工業ノ勞役
- 一 不動産ノ先取特權
- 二 不動産ノ工事
- 一 不動産ノ保存
- 三 不動産ノ賣買

年 月 日

右

申立人 楠 正 則

大阪區裁判所

執達吏殿

(注意要項)

本配當ノ要求ハ遲クトモ競賣期日前日迄ニ提出スルヲ要ス
手數料ハ一件ニ付金拾八錢ナレ共順次九錢宛ノ増額ヲ爲シ納付スルヲ要ス例ヘバ本申請ヲ爲ス以前ノ事件ニ金五拾錢ヲ要シタル片ハ本申請ハ五拾九錢トナルガ如シ

○民事期間概要

- 期間ヲ計算スルニ時ヲ以テスルモノハ即日ヨリ日ヲ以テスルモノハ初日ヲ算入セズ一日ハ二十四時トシ一ヶ月ハ三十日トス一ケ年ハ曆ニ從フ
- 期間ノ終ガ日曜一般祝祭日ニ當ル時ハ算入セズ
- 里程猶豫海陸八里毎ニ一日八里以外三里ヲ超ル時ハ同
- 主參加從參加告知參加訴訟
- 委任欠缺ノ補正 本訴訟ノ權利拘束中 口頭辯論ノ終結迄
- 公示送達ノ効力 書類貼付ヨリ十四日 障礙ノ止ミタル日ヨリ
- 原狀回復ノ申立 十四日 但解怠シタル不變期間ノ終ヨリ一ケ年後ハ申立ヲ許サズ
- 休止事件ノ期日指定 休止ノ日ヨリ一ケ年

○反 訴 本訴訟權利拘束中

○答 辯 書 差 出 訴訟送達ヨリ十四日

○妨 訴 抗 辯 本案ニ付被告ノ辯論前

○追 加 裁 判 申 立 判決送達ヨリ七日

○欠 席 判 決 故 障 申 立 判決送達ヨリ十四日

○支 拂 命 令 異 議 申 立 送達前ト雖モ許ス
命令送達ヨリ十四日
但爲替ハ貳拾四時間
其他ハ參日迄ト申立
ニヨリ裁判所ノ定ム
ル處ニヨル

○右 申 立 ニ 對 ス ル 訴 訟 提 起

異議申立通知送達ヨリ一ヶ月

○執 行 命 令 ニ 對 ス ル 故 障

命令送達ヨリ十四日

○控 訴

判決送達ヨリ一ヶ月但シ追加裁

判ニヨリ判決ヲ補充シタル時ハ

追加裁判ノ送達ヨリ起算ス

○附 帶 控 訴 最終ノ辯論迄

○上 告 判決送達ヨリ一ヶ月

○附 帶 上 告 最後ノ辯論マデ

○即 時 抗 告 裁 判 言 渡 ヨ リ 七 日 言 渡 サ ザ ル 者 ハ

送 達 ヨ リ 七 日

○再 審 (判決確定又ハ不服ノ理由ヲ知リタルヨリ)

一ヶ月但判決確定ヨリ五年後ハ許サズ)

但法律ノ規定ニ從ヒ代理セラレザリシコ

トテ理由トスル再審ニ關シテハ送達ニヨ

リ判決ヲ知リタル日ヨリ起算ス

○配 當 要 求 ニ 付 債 權 確 定 ニ 關 ス ル 訴

執 達 吏 ノ 通 知 ヨ リ 三 日

○全 否 認 ノ 申 立

執 達 吏 ノ 通 知 ヨ リ 三 日

○動 産 ニ 對 ス ル 配 當 要 求

競 賣 期 日 ノ 終 マ デ

○第 三 債 務 者 ノ 陳 述

差 押 命 令 ノ 送 達 ヨ リ 七 日

○配 當 手 續 ニ 關 シ 計 算 書 提 出

催 告 ナ 受 ケ タ ル 日 ヨ リ 七 日

○刑事期間概要

○期間計算ハ民事ニ同シ

但期間ノ終ガ休暇ナルトキハ其日ヲ算

入セザルコト

○私 訴 提 起 公 訴 判 決 ア ル 迄 但 二 審 判 決 迄

○欠 席 判 決 ノ 故 障 申 立

罰 金 以 下 ノ 刑、私 訴 ノ 言 渡 ハ 判

決 ノ 送 達 ヨ リ 禁 個 ノ 刑 ノ 言 渡 ハ

被 告 本 人 判 決 ノ 送 達 ナ 受 ケ 又 ハ

判 決 執 行 ニ 因 リ 刑 ノ 言 渡 ア リ タ

ル ナ 知 リ タ ル ヨ リ 三 日

○控 訴 判 決 言 渡 ヨ リ 五 日

○上 告 申 立 判 決 言 渡 ヨ リ 三 日

○上 告 趣 意 書 提 出 最 初 ノ 公 判 期 日 十 五 日 前

○相 手 方 附 帶 上 告 同 上

○上 告 答 辯 書 趣 意 書 送 達 ヨ リ 五 日

○抗 告 決 定 送 達 ヨ リ 三 日

○配 當 異 議 ニ 付 訴 訟 提 起 ノ 證 明

配 當 實 施 期 日 ヨ リ 七 日

○假 差 押 命 令 ノ 執 行

命 令 ナ 言 渡 シ 又 ハ 申 立 人 ニ 送 達

シ タ ル 日 ヨ リ 十 四 日

○除 權 裁 判 ニ 對 ス ル 不 服 申 立

判 決 ナ 知 リ タ ル ヨ リ 一 ヶ 月

但 シ 判 決 言 渡 ノ 日 ヨ リ 五 ヶ 年 經 過 ス ル 時

ハ 許 サズ

○仲 裁 斷 判 取 消 ノ 訴

取 消 ノ 理 由 ナ 知 リ タ ル ヨ リ 一 ヶ 月

但 シ 執 行 判 決 ノ 確 定 ヨ リ 五 ヶ 年 經 過 ス ル

時 ハ 許 サズ

■ 雜ノ部

○ 金借確證

一金參百圓也

但シ利息一ヶ月ニ付金參圓七拾五錢トシテ毎月貳拾五日限リ持參支辨約定且ツ元金返濟期限ハ來ル本年八月貳拾五日限リ返濟持參ノ約定

一此抵當物件

末尾記載ノ通り

前記金額今般末尾記載ノ物件抵當トシテ正ニ請取借用仕候處實正也然ル上ハ前記但書ノ條件ヲ履守シ決シテ違背致間敷候尙ホ期限内ト雖モ萬一利息壹ヶ月ニテモ延滞スル乎若クハ他ヨリ差押又ハ假處分ヲ受ケタル時ハ契約期限ノ利益ヲ失ヒ直ニ元利金ノ御請求ヲ受クルモ決シテ異議無之且保証人ハ

本人ト連帶シテ義務履行ノ責ニ可任候爲後日金借確證如件

大正四年參月貳拾四日

大阪市北區相生町八拾五番地

借主 山中鹿之助 印

大阪市北區常安町參拾貳番地

保証人 相馬 大作 印

眞田 大助 殿

○ 物件表

大阪府東成郡鶴橋村大字小橋參百六拾番地
郡村宅地參反六畝拾貳步地上ニ有之建物
第壹號

一木造瓦葺二階家本家 壹棟

建坪參拾貳坪參合壹勺

外二階坪參坪六合六勺

第二號 附屬建物

一木造瓦葺平屋物置 壹棟

建坪壹坪貳合五勺

第三號

一木造瓦葺平家物置 壹棟

建坪六合

第四號

一木造瓦葺平家離家 壹棟

建坪拾坪六合九勺

第五號

一木造瓦葺平家離家 壹棟

建坪七坪八合貳勺

第六號

一木造瓦葺平家湯殿 壹棟

建坪七合五勺

第七號

一木造瓦葺平家納家 壹棟

建坪六坪參合九勺

全所貳百八拾八番地ノ壹郡村宅地貳畝拾參步

ニ有之

第壹號

一木造瓦葺平家本家 壹棟

建坪八坪參勺

以上書入トシテ金千五百圓借用有之今般書入

トス

全府全郡全大字今福字ウテ第百七拾六番

一田五反五畝拾壹步

以上一書入トシテ金四千五百圓尙又二書入トシテ金壹千圓借用有之今般、三、書入トス以上

參 錢
印 紙

○家屋賃貸借契約證書

區 町 番地
郡 村 字
一家屋 戸(但シ)木造 葺平家
建坪 坪 合 勺
一家屋家附物件表示
何々

右貴殿所有ノ家屋及ヒ其定着物共有形ノ儘本日ヨリ拙者ニ於テ賃借致シタルニ付左ノ條項ヲ約諾ス

第一 家賃料壹ヶ月金 ト定メ毎月末日迄ニ貴殿御住所ニ持參支拂ヒ申ベク尙將來公租課ノ増徴又ハ物價ノ騰貴等著シキ事由ニヨリ賃料増額セラル、時ハ異議ナク承諾スル事賃借敷金トシテ金 ナ差入候就テハ家屋

繕費ハ貴殿ノ支辨トシ其他給水料及衛生費及ヒ自己家族ノ雇人等ノ故意若シクハ過失ニ因リ賃借物件ヲ破損セシメタル修繕費用ハ賃借人ニ於テ負擔スベク事
第六 賃貸借契約中賃借物件ノ壹部若シクハ全部ヲ焼失セシメタル時ハ敷金ノ請求權ヲ拋棄スベキ事
第七 第一項ノ賃料ハ賃借物件ヲ完全ニ返還完了スル迄支辨致スベク事
第八 賃料ノ支拂テ壹ヶ月度ニテモ遲滞シタル時ハ催告ヲ要セズ即時賃借ノ契約ヲ解除セラハ、モ異議ナク之ニ應ジ第三項ニ依リ返還實行スベキ事
第九 家屋返還ノ際ニハ賃借物件ヲ完全ニ返還シ自己所有ノ物件ヲ悉皆取去リ且ツ本契約第五項ニ依ル負擔金等支辨シタル上ニアラザレバ敷金返還ノ請求ヲ爲サハル事
第十 保證人ハ賃借人ノ保證ト爲リ相連帶シ

明ケ渡シノ際賃料ノ延滞アル時ハ此敷金ヲ以テ差次勘定相成度家屋賃借中ハ右敷金ヲ賃料ニ充當ノ要求ヲ爲サザル事
第二 賃借物件ヲ第三者へ轉貸又ハ賃借權ノ讓渡或ハ他人ヲ同居セシムル等ノ行爲ハ一切爲サザル事
第三 賃借家屋ノ返還ハ何時ニテモ貴殿ノ通知ヲ受ケタル日ヨリ向フ拾日間ニ完全ニ返還致ベク且ツ此場合自分ガ蒙リタル損害アルモ貴殿ニ對シ何等ノ要求ヲモ爲サザル事
第四 賃借物件ノ構造變更或ハ加工等決シテ致間敷若シ之ニ違背シタル時又ハ貴殿ノ承諾ヲ得テ之ヲ爲シタル時ハ物件返還ノ際自己ノ費用ヲ以テ原形ニ復セシムルカ或ハ其變追加工物ヲ無償ニテ貴殿ニ移附スベキカ若シクハ相當賠償ヲ爲スカ總テ貴殿ノ任意ニ基キ異議ナク之ヲ實行スベキ事
第五 家屋ニ係ル公課及自然ノ破損ニ因ル修

テ右條項ノ義務履行ノ責ニ任ズル事
右契約ヲ確保スル爲メ左ニ各自署名捺印致候也

年 月 日
賃借人 何 某
保證人 何 某
何 某 殿

○建物賃借契約證書

大阪市北區老松町壹丁目壹番地
賃貸人 田畑權平
大阪府西成郡豐崎町字南濱壹番地
賃借人 山中猿之助

右當事者間建物賃借契約ヲ締結スル事左ノ如シ

第壹條 田畑權平ハ山中猿之助ニ對シ自分所有ニ係ル左記表示ノ建物ヲ賃貸ス山中猿之助ハ之レヲ賃借シ已ニ其引渡ヲ受ケタルニ付以下ノ約款ヲ履行スル事

賃貸物件之表示

大阪市北區本庄葉村町
壹百番市街宅地壹百坪
地上ニ有之建物
一木造瓦葺二階家本家 壹棟
建坪參拾坪

二階坪拾貳坪五合

(以下前例ニ依リ列記スベシ)

第貳條 此賃借ノ存續期間ハ 年 月 日ヨリ來ル 年 月 日マテ滿貳ケ年トシ賃借主ハ此期間滿了ト同時ニ賃借建物ヲ返還スベキ事

第參條 賃貸料ハ建物全部ニ付壹ケ月金參拾五圓ト定メ借主ハ賃借期間中敷金トシテ金壹千參百圓也ヲ本契約締結後登記完結ト同時ニ賃貸主ニ納付爲ス可キ事

第四條 賃料ノ支拂方法ハ毎月末日トシ前條ニ依リ納付シタル敷金ノ内ヨリ漸次控除爲ス可キモノトス

第五條 賃借主ハ本賃借權ヲ第參者ニ讓渡スル事ハ自由ナリト雖モ妄リニ賃借物件ノ形狀ヲ變更スル事ヲ得ズ假令賃借主ノ承諾ヲ得テ形狀ヲ變更シタル時ト雖モ返還ノ際ハ必ズ原狀ニ回復爲シ置クベキ事

○土地借用證

大阪市北區樋之上町五番地ノ壹四百八坪五番地ノ參貳百九拾六坪七合四勺ノ内一宅地壹百五拾坪

右地所拙者借用仕候處實正也然ル上ハ左記各項確守可致候也依テ爲後日土地借用證差入置キ候也

第一賃借ノ存續期間ハ本年九月一日ヨリ大正 年 月 日迄ト相定メ此期間滿了ノ節ハ直チニ賃借地ヲ返還スベキ事

第二賃借料ハ全部即チ壹百五拾坪ニ對シ金貳拾五圓ト定メ毎月末之ヲ貴殿住所ニ持參支拂テ爲スベキ事

第三賃借主ハ賃貸主ノ承諾ヲ得ズシテ其權利ヲ他へ讓渡シ又ハ賃借地所ヲ他人ニ轉貸スル事ヲ得ザルハ勿論土地ノ形狀ヲモ變更ナサザル事假令賃貸主ノ承諾ヲ得テ地形ヲ變

第六條 前條ノ場合ニ於テ賃借主ガ復舊工事

ヲ爲サザル時ハ賃貸主自カラ之レヲ復舊シ其費用ハ賃借主ノ負擔トスルカ又單ニ損害賠償ヲ請求スルカハ賃貸主ノ任意タルベキ事

第七條 賃借人ニ於テ本契約期間滿了ニ際シ第參條規定ノ敷金ヲ更ニ賃貸主ニ納付爲シタル時ハ本契約期限ノ延長スル事ヲ賃貸人ニ於テ承諾ヲ與ヘタリ

右契約ヲ爲シタルコトヲ確證スル爲メ左ニ署名捺印ス

年 月 日

右 賃貸人 田畑權平
右 賃借人 山中猿之助

(注意事項)

本例登記ノ上ニ於テ建物賃借スル時ノ例ナリ

更シタル時ト雖返還ノ際ハ必ラズ原狀ニ回
複スベキ事

第四前條ノ場合ニ於テ賃借主ガ復舊工事ヲ爲
サザル時ハ賃貸主自ラ之レヲ復舊シ其費用
ハ賃借主ノ負擔トスルカ又單ニ損害賠償ヲ
請求スルカハ賃貸主ノ任意タルベキ事

第五賃借主ハ壹回ニテモ賃借料ノ支拂ヲ怠リ
又ハ本契約各約款ヲ履行セザル時ハ期限ノ
利益ヲ失ヒ賃貸主ヨリ何等催告ヲ要セズシ
テ直チニ借地ノ明渡ヲ命ゼラル、モ何等異
議申聞敷事

第六前條明渡ヲ命ゼラル、モ尙借地返還ノ義
務ヲ怠リタル時ハ賃貸主ニ於テ借地上ニア
ル建物其他ノ物体ヲ任意ニ御取除相成リ候
トモ毛頭故障等申聞敷事

第七右賃借期間中タリトモ賃貸主ノ都合ニ依
リ前記表示ノ物件他へ賣買讓渡相成リ候節
ハ明渡ノ通知ヲ受ケタル日ヨリ參拾日以内

ニ賃借地ノ返還ヲ爲スベキ事

第八賃借期間中賃貸主ヨリ明渡御請求アル時
ハ第七條之通り履行可仕其報償トシテ本月
以後ノ地料ハ何ケ月ニテモ悉皆返却ヲ受
ル事

年 月 日

大阪市北區樋ノ上町五番地

高井木角

岡野金術門殿

右之通り候也

大阪區裁判所

御 中

○催 告 狀

大阪市北區上福島北壹丁目壹番地

催告人 大 山 岩 夫

和歌縣西牟婁郡田邊町貳番地

被催告人 神 吉 源 之 進

催告ノ趣旨

被催告人ハ本催告狀到達ノ日ヨリ拾日間内ニ
催告人所有ニ係ル能阿彌三幅對、常信双幅、
狙仙双幅、宗且三幅對、吳春壹幅、探幽壹幅
對山壹幅、若冲壹幅、花雪壹幅、杏雨壹幅、
介石壹幅、宗達壹幅合計拾貳点ノ軸物ヲ催告
人ニ交付ス可シ

催告ノ理由

前記物品ハ本月拾貳日催告人ニ於テ和歌山市
北村次郎ト示談ノ上同人ヨリ交付ヲ受ケタル
催告人所有ノ物品タルコトハ爭ナキ所ニシテ
催告人ガ前記物品ヲ示談ノ席上タル和歌市梅

の家方ニ差置キタルヲ被催告人ニ於テ便宜上
一時持行キ保管シタルモノニシテ被催告人ガ
該物品ニ對シ何等法律上ノ其利チ有スルモノ
ニアラズ尤モ北村次郎トノ示談ニ關シ被催告
人ニ於テ金千圓ヲ出金シタルハ催告人モ之ヲ
認メル所ニシテ且其好意ハ大ニ謝スル所ナ
リト雖抑モ被催告人ガ金千圓ヲ出金スルニ至
リタルハ北村次郎ヲシテ告訴事件ノ取下ヲ爲
サシメンガ爲ニシテ該告訴事件ノ取下ハ被催
告人ニ取リテモ名譽上大ニ利益アルモノニシ
テ前記金千圓ノ出金ニ依リ催告人ノミ獨リ利
益ヲ受ケタルモノニアラズ然ルニ被催告人ガ
前記千圓ノ出金ヲ口實トシテ本請求ノ物品ヲ
催告人ヨリ擔保トシテ交付ヲ受タリト主張シ
任意ニ賣却ス可キ旨ノ通知ヲ爲シタルハ催告
人ニ於テ其意ヲ得ザル所ナリ殊ニ通知前既ニ
岩崎鶴次氏ニ對シ本請求ノ物品ヲ金千參百圓
ヲ以テ賣却ス可キ旨ノ意思表示ヲ爲シ本請求

物品が全然自己ノ所有物ナルガ如キ行動ヲ取
ラレ居ルハ不條理ノ甚ダシキモノナリ因テ催
告ノ趣旨ノ如ク被催告人ニ於テ本催告到達ノ
日ヨリ拾日間ニ前記物品ヲ催告人ニ返還ス可
シ若返還サレザル時ハ己ムナク被催告人ニ對
シ横領ノ犯行アリトシ刑事上ノ處分ヲ求ム
右及催告候也

年月日

右

催告人 花井宅藏^印

神吉源之助殿

一六八

○債權讓渡證書

大阪市北區堂島濱壹丁目五番地

讓渡人 中村成太郎

大阪市西區松島仲之町參番地

讓受人 片岡長太夫

右讓渡人カ債務者吉田梅太郎ニ對シテ有スル
年月 日 大阪市西區北堀江通り參丁目五
番地家屋ノ敷金ノ内金トシテ債務者ニ渡シタ
ル金貳拾圓ノ債權全部ヲ今般讓受人ニ對シ金
拾圓ニシテ讓渡候ニ付爲後日債權讓渡證書仍
テ如件

年月日

右

讓渡人 中村成太郎^印

右讓受人片岡長太夫殿

(注意要項)

債權ノ讓渡ヲ爲シタル時ハ直チニ債務者ニ向テ適條ノ
通知ヲ爲シ置ク可シ本通知ヲ忘リタル時ハ第三者ニ對
抗力ヲ失ヒ后日大ニ迷惑ヲ來スコトアリ

○債權讓渡通知書

大阪市北區天滿西町拾番地

通知人 桐野年秋

大阪市西區九條貳番通壹番地

被通知人 村田新八

通知之要旨

通知人ハ被通知人ニ對シ白米代金殘額金七拾
參圓參拾四錢ノ債權ヲ有スルモノニシテ該債
權今般大阪市東區船越町壹丁目貳番地別府新
助ニ讓渡致シ候ニ付被通知人ハ本債務金全部
讓受人タル別府新助ニ向テ支拂相成度此段民
法ノ規定ニ依リ及通知候也

債權ノ表示

一金七拾參圓參拾四錢也

自大正 年月日 白米賣掛代金

至同 年月日

右通知人 桐野年秋^印

被通知人村田新八殿

○賣藥請賣御免許願

一信貴散 一解痛散 一信貴丹

大阪市東區石町壹丁目拾五番地

右營業人 福島正則

右之賣藥請賣仕度候ニ付免許鑑札御下渡被下
度別紙營業者へ御免許之鑑札並ニ約定書寫相
添此段相願候也

年月日

請賣人 北山千太郎^印

殿

(注意要項)

本書ハ警察署ニ向テ出願ヲ要ス
添付書類ハ次ノ請賣約定書

○賣藥請賣約定書

一信貴散 一解痛散 一信貴丹
 右者福島正則ノ官許ヲ得タル賣藥ニシテ今般
 請賣可致示談相整ヒ候ニ付請賣者ニ於
 テ請賣鑑札ヲ願受ケ營業者ノ調製シタル賣藥
 ナ取次販賣致ヘシ
 然ル上ハ總テ賣藥ニ關スル御規則及ビ御達ノ
 趣旨確守シ不正所業致間敷候依テ約定書如件
 大阪市東區石町壹丁目拾五番地
 賣藥營業人 福島 正 則
 年 月 日
 賣藥請賣人 北山千太郎

年 月 日
 住(居)所大阪府大阪市西區南堀江
 貳番町卅六番地
 請求人 石丸 磯 太郎
 仕拂命令官大阪稅務監督局長殿
 ○租稅拂戻請求書

一金 大正參年度所得稅

計	稅目	收納	金額	計算起因	摘要 (過納ノ事由)
		區分			

(注意要項)
 本書ハ稅金課納ノ爲メ還付請求ヲ爲スベキ時ニ用ユル
 事ナリ

欠

欠

○印鑑証明願

大阪市北區上福島北壹丁目壹番地
平民戸主

印鑑 ①

田中稻之助
年月日生

右御證明相成度此段相願候也

但シ公正役場へ提出

年月日

大阪市北區上福島北壹丁目壹番地
平民戸主

大阪市北區長殿

田中稻之助 ①

○徴兵適齡届

大阪市東區谷町六丁目貳拾番地
戸主大山太郎長男

大山登之助

年月日生

右之者本年何月ヲ以テ滿貳拾歳ニ相達シ候間
條例ニ從ヒ御届申候也

年月日

右戸主

大山太郎 ①

大阪市東區長殿

(注意要項)

本届出ハ壹月參拾壹日迄ニ届出ヲ要ス若慮リタル時ハ
罰金ニ處セラル

○渡航届

廣島縣安佐郡大林村參百拾番地
戸主平民力平長男

谷中優吉
年月日生

右ハ年月日ヨリ南米コロソビヤへ渡航
致候間此段御届申上候也

年月日

谷中力平

安佐郡大林村長 殿

○歸朝届

山口縣玖珂郡岩國町百番地
戸主平民

湯淺六太郎
年月日生

右ハ南米コロソビヤへ渡航在留致居候處
年月日歸朝候間此段御届申上候也

年月日

右

湯淺六太郎

玖珂郡岩國町長 殿

諸稅法及諸手數料提要

○民事訴訟用印紙法摘要

○民事訴訟ノ書類ニハ其正本ニ印紙ヲ貼用ス可シ但裁判所書記ニ口述シテ調書ヲ作ラシメタルトキハ其調書ニ印紙ヲ貼用スヘシ

○財産權上ノ請求ニ依ル訴狀ニハ訴訟物ノ價格(訴訟物ノ價格ヲ算定スルニハ民事訴訟法第三條乃至第六條ノ規定ニ從フ)ニ應ジ左表ニ從ヒ貼用スヘシ

○控訴ハ第一審ノ一倍半上告ハ一審ノ二倍左表ニ從ヒ貼用スヘシ

○財産權上ノ請求ニ非ザル訴訟ト其訴訟ニ由テ生スル財産權上ノ訴訟ト併合スルトキハ其多額ナル一方ノ訴訟物ノ價格ニ依リ印紙ヲ貼

用スヘシ

○本訴ト反訴ト其目的ガ同一ノ訴訟物ナルトキハ反訴ノ訴狀ニ印紙ヲ貼用スルヲ要セス

○和解ニ付民事訴訟法第三百八十一條第三項及ヒ第三百九十條ノ規定ニ依リ訴力區裁判所ニ繫屬スルトキハ左表ニ從ヒ一審相當ノ印紙ヲ貼用ス可シ

○再審ヲ求ムル訴訟ニハ其訴ヲ爲ス可キ裁判所、原狀回復ノ申立ニハ其書類ヲ差出スヘキ裁判所ノ審級ニ依リ左表ニ從ヒ相當ノ印紙ヲ貼用スヘシ

○民事訴訟法第九十七條第一號ノ場合ノ外規定ニ從ヒ印紙ヲ貼用セザル民事訴訟ノ書類ハ其効ナキモノトス

但印紙ヲ貼用セズ又ハ貼用スルモ不足アル

德島縣	德島市	一七八
香川縣	高松市	二〇七
三重縣	津市	一一三
愛知縣	名古屋市	一九五
靜岡縣	靜岡市	一四六
山梨縣	甲府市	一三四
滋賀縣	大津市	一二八
岐阜縣	岐阜市	一〇四
長野縣	長野市	五九
茨城縣	水戸市	二九
群馬縣	前橋市	二八
栃木縣	宇都宮市	二七
奈良縣	奈良市	一四〇
秋田縣	秋田市	一五一
福井縣	福井市	一三七
石川縣	金澤市	一二五

富山縣	富山市	一〇八
宮城縣	仙台市	九二
福島縣	福島市	七一
岩手縣	盛岡市	一四〇
青森縣	青森市	一九二
山形縣	山形市	九五
愛媛縣	松山市	二三四
高知縣	高知市	三二四
福岡縣	福岡市	三〇三
大分縣	大分市	三一七
佐賀縣	佐賀市	三一四
熊本縣	熊本市	三二五
宮崎縣	宮崎市	三六八
鹿兒島縣	鹿兒島市	三八一
沖繩縣	那覇市	五七四
北海道廳	札幌區	二七六

○民事訴訟費用法摘要

千葉縣	千葉町	一〇
鳥取縣	鳥取市	一九四
島根縣	松江市	二二一
岡山縣	岡山市	一八六
廣島縣	廣島市	二三一
山口縣	山口町	二六六
和歌山縣	和歌山市	一六一

○訴訟其他書類ノ書記料
半枚十二行二十字詰貳錢五厘

○翻譯料 同上 五拾錢

○圖畫一葉拾錢但測量ヲ爲シタルハ裁判所ノ意見ニヨリ定ム

○當事者及證人日當 出頭一度 五拾錢
但滞在費ヲ給スル當事者ノ日當ハ貳拾五錢
證人ハ給與セズ

○鑑定人 通事ノ日當

出頭一度金五拾錢乃至五圓
但日當ハ裁判所ノ意見ニヨリ定ム又鑑定ハ實費ニ依ル

○八里以内ノ地ヨリ來ル當事者滞在費 一日金貳拾五錢

○證人鑑定ノ通事ノ滞在費 一日金五拾錢

○當事者證人鑑定人ノ旅費 海陸共一里拾錢

○物事、裁判所書記ノ臨檢ノ各旅費滞在費ハ 證人ニ準フ

○印紙送達料等實費

○民事上告豫納金規則摘要

○上告者ハ其上告狀ニ金拾圓ヲ添テ上告裁判所ニ預クヘシ若シ其金額ヲ預ケサルトキハ

上告ヲ爲スコトヲ得ス

○上告ヲ取下ケサルトキ (即チ上告棄却判決ノトキ) ハ其預金ヲ沒收シ取上ケ原裁判ヲ破毀シタルトキハ預リ金ヲ還付ス (注意要項)

陳述ノ結果判決言渡ノ呼込又ハ呼出シアルトキハ上告棄却ニ付其前上告ヲ取下ケレバ沒收ヲ免ル

○刑事裁判言渡書謄本抄本費用

一 裁判言渡ノ謄本又ハ其拔書ヲ求ムル者ハ其用紙一枚ニ付金參錢ノ費用ヲ上納スルヲ要ス

○訴訟書類郵便送達手数料

一 民事訴訟法第三百三拾六條ニ依リ郵便ヲ以テ訴訟書類ノ送達ヲ爲ストキハ郵便稅書留手數料ノ外送達手數料トシテ一通ニ付金五錢ヲ納ムベシ但シ手數料ハ郵便切手ヲ以テ前納スルモノトス

○商事非訴訟事件印紙稅

左ニ掲グルモノニ付キテハ壹圓ノ印紙ヲ貼用ス可シ
一 抗告又ハ假差押ノ申請
二 債權者ヨリ爲ス破產宣告ノ申請
三 支拂猶豫ノ申請
左ニ掲グルモノニ付テハ貳拾五錢ノ印紙ヲ貼用ス可シ

一 抗告ニ對スル答辯
二 裁判所ノ命令其他ノ處分ノ申立ニシテ本法ニ於テ特ニ規定セサル非訟事件ニ係ルモノ
一 破產手續ニ付テハ破產團中ノ貸方金額ニ應シ左ノ區別ニ從ヒ印紙ヲ貼用ス可シ但財團管理費用其他破產手續上ノ費用及財團ノ爲ニ負擔シタル債務並ニ別除ノ辨濟ニ供スル金額ハ貸方金額ヨリ之ヲ控除スベキモノトス

財團ノ價格	五圓迄	五拾錢
同	拾圓迄	八拾錢
同	貳拾圓迄	壹圓六十錢
同	五拾圓迄	參圓六拾錢
同	七拾五圓迄	五圓
同	百圓迄	七圓
同	貳百五十圓迄	拾四圓
同	五百圓迄	貳拾四圓
同	七百五十圓迄	參拾圓
同	千圓迄	參拾六圓

同	貳千五百圓迄	五拾圓
同	五千圓迄	六拾圓
同	五千圓以上ハ千圓ニ達スル毎ニ六圓加フ	

○印紙稅

一 財產權ノ創設、移轉、變更若ハ消滅ヲ證明スベキ證書、張簿及財產權ニ關スル追認若ハ承認ヲ證明スベキ證書ヲ作成スル者ハ此法律ニ依リ印紙稅ヲ納ムベシ
一 證書ニ關シテハ一通毎ニ其ノ記載金高五圓以上ノモノニ限り記載金高一萬分ノ五ノ割合ヲ以テ印紙稅ヲ納ムベシ但シ印紙稅額五拾圓トナルトキハ五拾圓ニ止メ壹錢未滿トナリ又ハ壹錢未滿ノ端數ヲ生ズルトキハ壹錢ニ切上クモノトス
金高記載ナキモ證書面ニ標記シアル價格ノ

單位又ハ其他ノ記載事項ニ依リ其金高ヲ算出スルコトヲ得ルモノハ其ノ總金額ヲ以テ記載金高ト看做ス

一 約束手形ニ關シテハ一通毎ニ其記載金高ニ應シ左ノ印紙稅ヲ納ムベシ

金高貳百圓以下ノモノ	印紙稅	參錢
金高千圓以下ノモノ	全	五錢
金高五千圓以下ノモノ	全	拾錢
金高壹萬圓以下ノモノ	同	貳拾錢
金高貳萬圓以下ノモノ	同	五拾錢
金高參萬圓以下ノモノ	同	壹圓
金高五萬圓以下ノモノ	同	貳圓
金高拾萬圓以下ノモノ	同	四圓
金高拾萬圓ヲ超ユルモノ	同	七圓

一 左ニ掲クル證書帳簿ニ關シテハ證書ハ一通毎ニ帳簿ハ一冊一年以内ノ附込ニ對シ參錢ノ印紙稅ヲ納ムベシ

爲替手形。銀行預金證書。船荷證券。運賃

貨物引換證。倉荷預リ證券。倉荷質入證券保險證券。株券。債券。株式申込證。地上權永作權ニ關スル證書。使用貸借、質貸借雇傭、寄託、定期金ニ關スル契約證書。定款及組合契約書。

權利ノ變更ニ關スル證書。追認承認ニ關スル證書。物品切手。賣買仕切書。送狀。受取書。金高記載ナキ證書。擔保品差入證書擔保品預證書。通帳。

一 委任狀ニハ貳錢。判取帳ニハ貳拾五錢ノ印紙稅ヲ納ムルモノトス

一 左ニ掲クル證書、帳簿ニ關シテハ印紙稅ヲ納ムルコトヲ要セズ

一 官廳又ハ公署ヨリ發スル證書、帳簿

一 官廳又ハ公署ニ職ヲ奉ズル者ノ職務上發スル證書、帳簿

一 國庫金ノ取扱ニ關シ發スル證書

一 慈善又ハ公共事業ノ爲ニスル金員物件ノ寄

附ニ關シ人民ヨリ官廳又ハ公署ニ提出スル證書

- 一 俸給、給料、歲費、手當金、賞與金、年金、恩給費、扶助料、旅金及救恤金ノ受取書
- 一 小切手
- 一 金高五圓未滿ノ爲替手形、約束手形
- 一 金壹圓未滿ノ物品切手
- 一 金高五圓未滿若ハ金高記載ナキ又ハ運送契約ニ依ラサル送狀
- 一 金高五圓未滿若ハ金高記載ナキ又ハ營業ニ關セサル受取書
- 一 金五圓未滿若ハ金高記載ナキ又ハ非營業者ニ發スル賣買仕切書
- 一 主タル債務ノ證書ニ併記シタル擔保契約
- 一 證券ノ裏書及手形ノ裏面ニ記載シタル受取書
- 一 株券債券ノ讓渡ヲ證明スベキ裏面記載
- 一 手形ノ引受保證、一手形及證券ノ拒絕證書
- 一 手形及證券ノ複本謄本

○登記稅

- 不動産ニ關スル登記ヲ受クルトキハ左ノ區別ニ從ヒ登録稅ヲ納ムベシ
- 一、法定ノ家督相續ニ因ル所有權ノ所得
不動産價格 千分ノ五
 - 二、第一號以外ノ家督相續又ハ遺產相續ニ因ル所有權ノ取得
不動産價格 千分ノ五
 - 三、遺言贈與其他無償名義ニ因ル所有權ノ取得
不動産價格 千分ノ六十
 - 但神社寺院祠宇佛堂及民法第三十四條ニ依リ設立シタル社團又ハ財團法人ガ寄附行爲ニ依リ所有權ヲ取得シタルトキハ
不動産價格 千分ノ三十
 - 四、第一號乃至第三號以外ノ原因ニ依ル所有權ノ取得
不動産價格 千分ノ三十五